

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
149	須恵器 杯蓋	口径 12.8	口縁部で外反のち内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：黄灰 外：灰黄	SO1003	
150	須恵器 杯蓋	口径 11.8	口縁部で外反のち内屈し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	石英	灰	SO1003	
151	須恵器 杯蓋	口径 13.8	口縁部で外反のち内屈し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	内：黄灰 外：灰白	SO1003	
152	須恵器 杯蓋	口径 13.6	口縁部で外反のち内屈し端部を平たんにおさめる。 口縁部に沈線あり。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	黄灰	SO1003	
153	須恵器 杯蓋	口径 17.2	口縁部で内彎し端部を丸くおさめる。口縁部内面に沈線あり。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	内：黒褐 外：暗灰黄	SO1003	
154	須恵器 杯蓋	口径 12.8	体部は直線的に下り、口縁部でくびれ端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	黄灰	SO1003	
155	須恵器 盤	口径 31.6	口縁部でやや外反し、端部を上下に拡張し凹面におさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	黄灰	SO1003	
156	須恵器 壺	—	体部は内彎しながら立ち上がる。内壁が厚く凹凸がある。	内外：ヨコナデ。 粘土接合痕あり。	長石	内：灰 外：灰褐	SO1003	
157	須恵器 壺蓋	口径 11.0	体部は垂直に下り、口縁部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	灰白	SO1003	
159	須恵器 杯	底径 7.0	杯底部片。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	内：灰黄 外：灰	SO1005	
160	須恵器 鉢	口径 27.2	体部は直線的に立ち上がり、口縁部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ヨコナデ。 外：ユビオサエ、強いナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	黄灰	SO1005	
161	土師器 高台付杯	高台径 8.2	体部はやや内彎しながら立ち上がる。底部の器壁は厚く、高台断面が逆三角形である。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	浅黄橙	SO1007	
162	須恵器 高台付杯	口径 12.0 器高 3.9 高台径 7.4	体部は直線的に立ち上がり、口縁部を丸くおさめる。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。自然釉あり。	雲母・石英	内：灰黄 外：黄灰	SO1007	ほぼ完形 外面鉄分 付着
163	須恵器 杯	口径 12.7	体部は直立的に立ち上がり、口縁部は尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	内：灰黄褐 外：灰白	SO1007	
164	須恵器 杯	口径 13.9	体部は直線的に立ち上がり、口縁部でやや外反し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。自然釉あり。	赤色斑粒	内：灰黄 外：灰黄褐	SO1007	
165	須恵器 鉢	口径 23.4	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を拡張し凹面におさめる。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	灰	SO1007	
166	須恵器 杯蓋	口径 14.8	天井部はやや平たんで、体部は緩やかに下り、口縁部で短く内屈し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	内：灰白 外：灰黄	SO1007	
167	土錘	長さ 5.3 幅 1.8 重さ (g) 16.5	紡錘形の管状土錘。	棒に粘土を巻き付けて成形。ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	橙	SO1007	
168	土師器 高台付杯	高台径 7.0	器壁はやや厚く、体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。 内：自然釉あり。	雲母	灰白	SO1008	
169	須恵器 杯	口径 16.7	体部は直線的に立ち上がり、口縁部を丸くおさめる。体部にナデによる稜を残す。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：暗灰黄 外：灰黄	SO1008	
170	須恵器 杯	底径 7.1	体部は直線的に立ち上がる。	内：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切のちナデ。	雲母・石英	黄灰	SO1008	
171	須恵器 高台付杯	高台径 10.0	高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	雲母	褐灰	SO1008	
172	須恵器 杯蓋	口径 17.0	体部はやや外反しながら下り、口縁部で短く内屈し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	内：灰黄褐 外：黄灰	SO1008	
173	須恵器 杯蓋	口径 23.0	体部はやや外反しながら下り、口縁部で短く内屈し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：黄灰 外：褐灰	SO1008	
174	須恵器 壺	—	壺体部片。	外：平行タタキ。	雲母	内：灰 外：灰黄	SO1008	
175	須恵器 壺	—	壺体部片。	外：綾杉状のタタキ。	雲母	灰	SO1008	
176	須恵器 壺	—	壺体部片。	外：平行タタキ。	雲母	灰	SO1008	
177	土師質土器 杯	口径 12.0	体部はやや外反しながら立ち上がり、口縁部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	にぶい黄橙	SO1001	窯体内
178	土師質土器 椀	口径 14.2	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	灰白	SO1001	窯体内
179	土師質土器 鍋	口径 26.6	口縁部を上下に拡張し丸くおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 長石 赤色斑粒	灰白	SO1001	窯体内
180	土師質土器 鍋	口径 30.0	口縁部で大きく外反のち内彎し端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英	にぶい黄橙	SO1001	窯体内
181	土師質土器 鍋	口径 23.8	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し、端部をやや上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ユビオサエのちナデ、当て具痕。 外：ユビオサエのちナデ、平行タタキ。	石英 赤色斑粒	内：淡橙 外：浅黄橙	SO1001	窯体内
182	土師質土器 三足鍋	口径 30.7	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し、端部をやや上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ユビオサエのちナデ、当具痕。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。 脚の接合痕あり。	雲母・石英 長石	灰白	SO1001	窯体内
183	土師質土器 こね鉢	器高 12.9 底径 12.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ、ヘラケズリ。	赤色斑粒	灰白	SO1001	窯体内
184	瓦質土器 壺	口径 30.0	口縁部で外反し上端部をつまみ上げ気味におさめる。	内：ヨコナデ、無文の当て具痕。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。	長石 赤色斑粒	灰	SO1001	窯体内
185	土錘	幅 1.8	紡錘形の管状土錘。	棒に粘土を巻き付けて成形。ナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	にぶい橙	SO1001	窯体内
186	須恵器 杯	口径 12.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁部でやや外反し端部は尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	灰褐	SO1001	窯体構築 面
187	須恵器 杯	口径 16.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	灰白	SO1001	窯体構築 面
188	須恵器 高台付杯	高台径 10.0	体部は直線的に立ち上がる。高台断面が逆三角形である。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	灰白	SO1001	窯体構築 面
189	須恵器 皿	底径 12.0	体部は直線的に緩やかに立ち上がる。底部内面に段差あり。	内外：ヨコナデ。 外：自然釉あり。	黒粒	内：灰白 外：灰黄	SO1001	窯体構築 面
190	須恵器 高台付皿	高台径 17.0	高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	黒粒	灰白	SO1001	窯体構築 面

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
191	須恵器 高台付皿	高台径 16.2	体部は内彎しながら立ち上がる。高台断面が逆三角形である。	内外：ヨコナデ。	石英・黒粒	灰白	SO1001	高体構築面
192	土師質土器 杯	底径 8.0	体部は直線的に立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
193	土師質土器 高台付皿	高台径 13.5	高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石 黒粒	内：淡黄 外：浅黄	SQ1001	
194	土師質土器 高台付椀	高台径 6.5	底部外面に凹凸あり。高台断面が逆三角形である。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	SQ1001	
195	土師質土器 高台付椀	高台径 6.2	体部は底部より緩やかに内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内：ヨコナデ。 外：ヨコナデ。	雲母・石英 長石 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
196	土師質土器 鍋	口径 24.7	口縁部で外反し端部を平たんにさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
197	土師質土器 鍋	口径 26.0	口縁部は「く」の字状に外反し、端部は平たんにさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 長石 赤色斑粒	にぶい褐	SQ1001	
198	土師質土器 鍋	口径 26.2	口縁部は「く」の字状に外反し、端部はやや平たんにさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・黒粒 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：にぶい黄橙	SQ1001	
199	土師質土器 鍋	口径 30.0	口縁部で外反のち内彎し端部を上方に拡張し丸くさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	淡黄	SQ1001	
200	土師質土器 鍋	口径 33.8	口縁部で外反のち内彎し端部を上方に拡張し平たんにさめる。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	褐灰	SQ1001	
201	土師質土器 鍋	口径 33.0	口縁部で外反のち内彎し端部を上方に拡張し平たんにさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英	灰白	SQ1001	
202	土師質土器 鍋	口径 37.2	口縁部で外反のち内彎し端部を上方に拡張し凹面にさめる。	内外：ヨコナデ。	石英	内：浅黄橙 外：にぶい黄橙	SQ1001	
203	土師質土器 鍋	口径 23.0	口縁部で外反し端部を下方に拡張し丸くさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：にぶい黄褐 外：明褐灰	SQ1001	
204	土師質土器 鍋	口径 28.2	口縁部で外反し端部を下方に拡張し丸くさめる。	内外：ナデ。	赤色斑粒 黒粒	にぶい黄橙	SQ1001	
205	土師質土器 鍋	口径 28.4	口縁部でやや内彎し端部を下方に拡張しやや平たんにさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
206	土師質土器 鍋	口径 24.2	口縁部でやや外反し、端部を上下に拡張し、平たんにさめる。	内外：ナデ。	雲母 赤色斑粒	灰黄褐	SQ1001	
207	土師質土器 鍋	口径 26.0	口縁部で外反し端部を上下に拡張し平たんにさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
208	土師質土器 鍋	口径 30.0	口縁部で外反し端部を上下に拡張し平たんにさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 長石 赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	
209	土師質土器 鍋	口径 33.8	口縁部で外反し端部を上下に拡張し平たんにさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：淡黄 外：灰白	SQ1001	
210	土師質土器 鍋	口径 37.0	口縁部で外反し端部をやや上下に拡張し平たんにさめる。	内外：ナデ。	雲母・石英	浅黄橙	SQ1001	
211	土師質土器 鍋	口径 23.0	口縁部で外反し端部をやや凹面にさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	内：黄褐 外：にぶい黄橙	SQ1001	
212	土師質土器 鍋	口径 24.6	口縁部で外反し端部をやや凹面にさめる。	内外：ヨコナデ。	砂粒	浅黄橙	SQ1001	
213	土師質土器 鍋	口径 27.2	口縁部で外反し端部をやや凹面にさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	長石	内：黄灰 外：にぶい黄橙	SQ1001	
214	土師質土器 鍋	口径 32.3	口縁部で外反し端部をやや凹面にさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	
215	土師質土器 鍋	口径 33.6	口縁部で外反し端部をやや凹面にさめる。	内外：ナデ。	赤色斑粒 黒粒	灰白	SQ1001	
216	土師質土器 鍋	口径 27.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で大きく外反し端部は短く肥厚させ平たんにさめる。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ユビオサエのちナデ、平行タタキ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	SQ1001	
217	土師質土器 鍋	口径 30.4	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で大きく外反のち内彎し端部をやや平たんにさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。 黒斑あり。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：明褐灰	SQ1001	
218	土師質土器 鍋	口径 30.0	口縁部で「く」の字状に外反し端部を丸くさめる。	内：ヨコナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英・黒粒 赤色斑粒	内：灰褐 外：にぶい褐	SQ1001	
219	土師質土器 鍋	口径 29.4	口縁部で外反し端部を平たんにさめる。	内：ヨコナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：橙 外：明赤褐	SQ1001	
220	土師質土器 鍋	口径 25.7	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で大きく外反し端部をやや上下に拡張し平たんにさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。	赤色斑粒	内：暗褐 外：黒褐	SQ1001	
221	土師質土器 鍋	口径 20.6	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で大きく外反し端部をやや凹面にさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：橙	SQ1001	
222	土師質土器 鍋	口径 26.3	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で大きく外反し端部をやや凹面にさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：暗灰黄 外：にぶい黄橙	SQ1001	
223	土師質土器 鍋	口径 20.2	体部はやや内彎気味に立ち上がり、口縁部で外反し、端部を平たんにさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
224	土師質土器 鍋	口径 24.3	口縁部で「く」の字状に外反しやや平たんにさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	内：灰 外：にぶい橙	SQ1001	
225	土師質土器 鍋	口径 24.6	口縁部で「く」の字状に外反し端部をやや丸くさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。 接合痕あり。	雲母・石英 赤色斑粒	内：黄灰 外：にぶい黄橙	SQ1001	
226	土師質土器 鍋	口径 27.0	口縁部で「く」の字状に外反しやや平たんにさめる。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。	赤色斑粒	内：淡黄 外：灰白	SQ1001	
227	土師質土器 鍋	口径 27.9	口縁部は「く」の字状に外反しやや平たんにさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	灰黄褐	SQ1001	煤付着
228	土師質土器 鍋	口径 28.0	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を平たんにさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：黒 外：褐灰	SQ1001	
229	土師質土器 鍋	口径 28.0	口縁部で「く」の字状に外反し、端部をやや平たんにさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英	内：赤 外：明赤褐	SQ1001	
230	土師質土器 鍋	口径 28.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し、端部を平たんにさめる。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。	雲母・長石 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
231	土師質土器 鍋	口径 28.4	口縁部で「く」の字状に外反し端部をやや平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰黄褐	SQ1001	
232	土師質土器 鍋	口径 28.0	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を平たんにおさめる。	内：ユビオサエのちナデ、板ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	内：褐灰 外：灰褐	SQ1001	
233	土師質土器 鍋	口径 28.6	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：にぶい黄 外：灰黄褐	SQ1001	
234	土師質土器 鍋	口径 30.0	口縁部で「く」の字状に外反し端部をやや平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母	浅黄橙	SQ1001	
235	土師質土器 鍋	口径 29.6	口縁部で「く」の字状に外反し端部をやや平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
236	土師質土器 鍋	口径 30.0	口縁部で「く」の字状に外反し端部をやや平たんにおさめる。	内：ユビオサエのち強いナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	灰褐	SQ1001	
237	土師質土器 鍋	口径 31.6	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を平たんにおさめる。	内：ハケ。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。	雲母 赤色斑粒	内：黒褐 外：褐灰	SQ1001	
238	土師質土器 鍋	口径 32.6	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	褐灰	SQ1001	
239	土師質土器 鍋	口径 36.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
240	土師質土器 鍋	口径 37.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
241	土師質土器 鍋	口径 37.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を丸くおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・黒粒 赤色斑粒	内：灰褐 外：にぶい赤橙	SQ1001	
242	土師質土器 鍋	口径 37.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ユビオサエ、格子タタキ。	雲母・長石 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
243	土師質土器 鍋	口径 29.8	体部は直線的に立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を上方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ナデ。	雲母 赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	
244	土師質土器 鍋	口径 32.0	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を上方に拡張し丸くおさめる。	内：ユビオサエのちナデ、ヘラケズリ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	
245	土師質土器 鍋	口径 33.7	口縁部で「く」の字状に外反し端部を上方に拡張しやや丸くおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰黄	SQ1001	
246	土師質土器 鍋	口径 34.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反のち内彎し端部は上方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	長石・黒粒 赤色斑粒	内：灰白 外：淡黄	SQ1001	
247	土師質土器 鍋	口径 34.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部を「く」の字状に外反し端部を上方に拡張し平たんにおさめる。	内：ユビオサエのちナデ、板ナデ。 外：ユビオサエのち板ナデ。 黒斑あり。	雲母・石英 赤色斑粒	内：褐灰 外：浅黄橙	SQ1001	
248	土師質土器 鍋	口径 38.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を上方に拡張し丸くおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：淡黄 外：浅黄橙	SQ1001	
249	土師質土器 鍋	口径 19.9	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を下方に拡張し丸くおさめる。	内外：ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：淡赤橙 外：橙	SQ1001	
250	土師質土器 鍋	口径 27.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内：横位ハケ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英・赤色 斑粒	内：灰白 外：灰	SQ1001	
251	土師質土器 鍋	口径 31.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部は下方に拡張し平たんにおさめる。	内：強いナデ。 外：ナデ。	赤色斑粒	黒	SQ1001	
252	土師質土器 鍋	口径 30.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を下方に拡張し丸くおさめる。	内：ユビオサエのちナデ、強いナデ。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。	赤色斑粒	内：灰黄褐 外：にぶい黄橙	SQ1001	
253	土師質土器 鍋	口径 33.8	口縁部で外反し端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	
254	土師質土器 鍋	口径 33.4	口縁部で外反し端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰白	SQ1001	
255	土師質土器 鍋	口径 36.8	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外屈し端部を下方に拡張し丸くおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。	石英 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：灰白	SQ1001	
256	土師質土器 鍋	口径 25.4	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。	赤色斑粒 黒粒	内：褐灰 外：灰白	SQ1001	
257	土師質土器 鍋	口径 26.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
258	土師質土器 鍋	口径 26.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を上下に拡張しやや平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：灰白 外：淡黄	SQ1001	
259	土師質土器 鍋	口径 30.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	内：黒褐 外：にぶい橙	SQ1001	
260	土師質土器 鍋	口径 29.8	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し、端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒 黒粒	内：にぶい橙 外：淡赤橙	SQ1001	
261	土師質土器 鍋	口径 35.2	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し、端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰黄褐	SQ1001	
262	土師質土器 鍋	口径 34.8	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し、端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ、黒斑あり。	石英 赤色斑粒	内：灰黄褐 外：橙、赤灰	SQ1001	
263	土師質土器 鍋	口径 34.4	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し、端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	
264	土師質土器 鍋	口径 37.8	体部はやや内彎し、口縁部で外反し、端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	
265	土師質土器 鍋	口径 40.8	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	長石・黒粒 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
266	土師質土器 鍋	口径 29.7	口縁部で外反のち内彎し端部を凹面におさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：浅黄橙	SQ1001	

番号	器種	量法(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
267	土師質土器 甕	口径 24.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部に凹面におさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英	浅黄橙	SQ1001	
268	土師質土器 鍋	口径 25.3	口縁部で「く」の字状に外反し端部を凹面におさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：褐灰 外：浅黄橙	SQ1001	
269	土師質土器 鍋	口径 28.4	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を凹面におさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	灰黄褐	SQ1001	
270	土師質土器 鍋	口径 29.6	口縁部で外反のち内彎し端部を凹面におさめる。	内外：ナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：黄灰 外：黄褐	SQ1001	
271	土師質土器 鍋	口径 32.4	口縁部で外反し端部をやや凹面におさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
272	土師質土器 鍋	口径 33.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を凹面におさめる。	内：板ナデ、ユビオサエのちナデ 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	外面に2 条の線
273	土師質土器 鍋	口径 32.6	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を上下に拡張し凹面におさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：にぶい黄橙	SQ1001	
274	土師質土器 鍋	口径 39.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を凹面におさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
275	土師質土器 鍋	口径 22.6	体部は直線的に立ち上がり、口縁部でやや外反し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
276	土師質土器 鍋	口径 25.4	口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：赤橙	SQ1001	
277	土師質土器 鍋	口径 25.4	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内：ナデ。黒斑あり。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰黄褐 外：にぶい黄橙	SQ1001	
278	土師質土器 鍋	口径 25.8	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのち板ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	
279	土師質土器 鍋	口径 25.8	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英・黒粒 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	SQ1001	
280	土師質土器 鍋	口径 27.8	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を丸くおさめる。	内外：ナデ。	赤色斑粒	灰黄褐	SQ1001	
281	土師質土器 鍋	口径 29.2	口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	内：淡黄 外：浅黄橙	SQ1001	
282	土師質土器 鍋	口径 32.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	SQ1001	
283	土師質土器 鍋	口径 40.0	口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内外：ナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：灰黄褐	SQ1001	
284	土師質土器 鍋	口径 26.4	口縁部で外反し端部を上方に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	内：灰黄褐 外：浅黄橙	SQ1001	
285	土師質土器 鍋	口径 30.5	口縁部で外反し端部を上方に拡張し平たんにおさめる。	内：ユビオサエのち斜位の強いナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
286	土師質土器 鍋	口径 32.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部は「く」の字状に外反し端部を上方に拡張し丸くおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰黄褐 外：褐灰	SQ1001	
287	土師質土器 鍋	口径 32.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を上方に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：灰褐	SQ1001	
288	土師質土器 鍋	口径 29.8	口縁部で外反し端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ナデ。	長石 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
289	土師質土器 鍋	口径 29.8	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英・長石 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：にぶい黄橙	SQ1001	
290	土師質土器 鍋	口径 33.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部「く」の字状に外反し端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	
291	土師質土器 鍋	口径 34.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒 黒粒	内：灰白 外：浅黄橙	SQ1001	
292	土師質土器 鍋	口径 37.0	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内：強いナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
293	土師質土器 鍋	口径 27.0	口縁部で「く」の字状に外反し端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	灰白	SQ1001	
294	土師質土器 鍋	口径 26.6	口縁部で「く」の字状に外反し端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	
295	土師質土器 鍋	口径 29.3	口縁部で「く」の字状に外反し端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ナデ。	雲母 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：灰黄	SQ1001	
296	土師質土器 鍋	口径 29.3	口縁部で「く」の字状に外反し端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：橙 外：にぶい黄橙	SQ1001	
297	土師質土器 鍋	口径 33.2	口縁部で「く」の字状に外反し端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	にぶい橙	SQ1001	
298	土師質土器 鍋	口径 33.2	口縁部で外反し端部をやや上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰白	SQ1001	
299	土師質土器 鍋	口径 33.2	口縁部で外反し端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：浅黄橙	SQ1001	
300	土師質土器 鍋	口径 38.4	口縁部で「く」の字状に外反し端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
301	土師質土器 鍋	口径 39.8	口縁部で外反し端部を上下に拡張している。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒 黒粒	灰白	SQ1001	
302	土師質土器 鍋	口径 28.8	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で「く」の字状に外反し端部を凹面におさめる。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。	雲母・石英 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
303	土師質土器 鍋	口径 30.0	口縁部で外反し端部を凹面におさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
304	土師質土器 鍋	口径 30.0	口縁部で「く」の字状に外反し端部を凹面におさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	内：灰白 外：橙	SQ1001	
305	土師質土器 鍋	口径 29.2	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を凹面におさめる。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	SQ1001	
306	土師質土器 鍋	口径 34.0	口縁部で外反のち内彎し端部を凹面におさめる。	内外：ナデ。	雲母・石英	内：灰白 外：にぶい黄橙	SQ1001	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
307	土師質土器 三足鍋	口径 34.0	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を凹面におさめる。体部中央に3本の脚をもつ。	内：ユビオサエのち強いナデ。 外：ユビオサエのちナデ、格子タタキ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：灰黄褐	SQ1001	
308	土師質土器 脚	長さ 18.6 厚さ 3.2	基部屈曲、身部直線的、断面円形、先端部を外方にやや屈曲する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
309	土師質土器 脚	長さ 19.6 厚さ 3.0	基部屈曲、身部直線的、断面円形、先端部を外方に屈曲する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	雲母・石英	灰黄	SQ1001	
310	土師質土器 脚	厚さ 3.7	基部屈曲、身部直線的、断面円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	石英 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
311	土師質土器 脚	厚さ 2.8	基部屈曲、身部直線的、断面円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	雲母 赤色斑粒	淡黄	SQ1001	
312	土師質土器 脚	厚さ 3.4	基部屈曲、断面円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	長石・黒粒 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
313	土師質土器 脚	厚さ 2.7	基部屈曲、身部直線的、断面円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	石英 赤色斑粒	淡黄	SQ1001	
314	土師質土器 脚	厚さ 3.2	基部屈曲、身部直線的、断面円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
315	土師質土器 脚	厚さ 2.7	基部屈曲、身部直線的、断面円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	赤色斑粒	灰白	SQ1001	
316	土師質土器 脚	厚さ 2.8	基部屈曲、身部直線的、断面円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	石英 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
317	土師質土器 脚	厚さ 3.1	基部屈曲、身部直線的、断面横長の楕円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
318	土師質土器 脚	厚さ 2.8	基部屈曲、身部直線的、断面横長の楕円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	長石 赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
319	土師質土器 脚	厚さ 3.3	基部屈曲、断面横長の楕円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	長石 赤色斑粒	灰黄褐	SQ1001	
320	土師質土器 脚	厚さ 2.6	基部屈曲、身部直線的、断面横長の楕円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
321	土師質土器 脚	長さ 18.3 厚さ 2.8	基部屈曲、身部直線的、断面縦長の楕円形、先端部を少し外側に折り曲げる。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	石英・長石 赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
322	土師質土器 脚	厚さ 3.4	基部屈曲、身部直線的、断面縦長の楕円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	石英 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
323	土師質土器 脚	厚さ 3.4	基部屈曲、身部直線的、断面縦長の楕円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。接合痕。	赤色斑粒 砂粒	浅黄橙	SQ1001	
324	土師質土器 脚	厚さ 3.1	基部屈曲、身部直線的、断面縦長の楕円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
325	土師質土器 脚	厚さ 3.2	基部屈曲、身部直線的、断面縦長の楕円形を呈する。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	雲母 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
326	土師質土器 脚	厚さ 2.4	身部直線的、断面円形、先端部を丸くおさめる。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
327	土師質土器 脚	厚さ 2.7	身部直線的、断面横長の円形、先端部を丸くおさめる。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい褐	SQ1001	
328	土師質土器 脚	厚さ 2.1	断面円形、先端部を丸くおさめる。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
329	土師質土器 脚	厚さ 3.2	身部直線的、断面ほぼ円形、先端部を少し外方に曲げる。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	石英・砂粒	淡黄	SQ1001	
330	土師質土器 脚	厚さ 2.5	身部直線的、断面縦長の楕円形、先端部を少し外方に曲げる。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	長石 赤色斑粒	明褐灰	SQ1001	
331	土師質土器 脚	厚さ 2.9	身部直線的、断面縦長の楕円形、先端部を少し外方に曲げる。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
332	土師質土器 脚	厚さ 2.3	断面ほぼ円形、先端部を少し外方に曲げる。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	赤色斑粒	にぶい黄橙	SQ1001	
333	土師質土器 脚	厚さ 3.3	身部直線的、断面縦長の楕円形、先端部を丸く折り曲げる。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。接合痕。	石英・砂粒 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
334	土師質土器 脚	厚さ 1.7	断面ほぼ円形、先端部を丸く折り曲げる。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	結晶片岩 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	煤付着
335	土師質土器 脚	厚さ 1.7	断面円形、先端部を丸く折り曲げる。	粘土を棒状に成形。 ユビオサエのち縦位ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	浅黄橙	SQ1001	
336	土師質土器 片口付鉢	口径 18.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁端部をやや平たんにおさめる。片口をもつ。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ、接合痕。	雲母 赤色斑粒	内：黄灰 外：灰黄	SQ1001	
337	土師質土器 片口付鉢	口径 24.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を平たんにおさめる。片口をもつ。	内外：ナデ。	石英	灰白	SQ1001	
338	土師質土器 こね鉢	口径 24.6	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を平たんにおさめる。	内：強いナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒 黒粒	灰白	SQ1001	
339	土師質土器 こね鉢	口径 27.9	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒 黒粒	内：橙 外：淡赤橙	SQ1001	
340	土師質土器 こね鉢	口径 32.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
341	土師質土器 こね鉢	口径 29.6	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
342	土師質土器 こね鉢	口径 36.8	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ナデ。	石英 赤色斑粒	内：灰白 外：にぶい黄橙	SQ1001	
343	土師質土器 こね鉢	口径 25.4	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ナデ。	石英 赤色斑粒	淡黄	SQ1001	
344	土師質土器 こね鉢	口径 24.0	口縁部でやや外反し、端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒 黒粒	浅黄橙	SQ1001	
345	土師質土器 こね鉢	口径 27.8	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	灰	SQ1001	
346	土師質土器 こね鉢	口径 27.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
347	土師質土器 こね鉢	口径 29.2	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部は上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ユビオサエのちナデ、板ナデ。	雲母・黒粒 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：褐灰、暗灰	SQ1001	
348	土師質土器 こね鉢	口径 31.6	底部より直線的に立ち上がり、口縁端部を上下に拡張し、平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
349	土師質土器 こね鉢	底径 10.0	体部は直線的に立ち上がる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰白 外：にぶい橙	SQ1001	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
350	土師質土器 甕	口径 19.0	口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内：ユビオサエのち強いナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
351	土師質土器 甕	口径 24.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：格子タタキ。	雲母 赤色斑粒	内：橙 外：にぶい橙	SQ1001	
352	土師質土器 甕	口径 28.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で直立のち外反し端部を平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：格子タタキ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	SQ1001	
353	土師質土器 甕	口径 36.0	口縁部で外反し端部を上方にやや拡張し凹面におさめる。	内：ナデ。 外：格子タタキ。	雲母・長石 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
354	土師質土器 甕	口径 35.2	口縁部を上下に拡張し端部を平たんにおさめる。	内外：ナデ。	長石	内：黄灰 外：灰黄褐	SQ1001	
355	土師質土器 かまど	口径 47.3	口縁部は外反し端部を凹面におさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	内：暗灰黄 外：にぶい黄	SQ1001	移動式
356	土師質土器 かまど	—	かまどの体部片。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英・長石 赤色斑粒	内：褐灰 外：暗灰	SQ1001	移動式
357	土師質土器 かまど	口径 44.0	口縁部でやや外反し端部を上方に拡張し凹面におさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	褐灰	SQ1001	移動式
358	瓦質土器 甕	口径 20.6	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内：板ナデ。 外：格子タタキ。	長石・黒粒 赤色斑粒	内：灰白 外：灰	SQ1001	
359	瓦質土器 甕	口径 21.6	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内：ユビオサエのちナデ、接合痕。 外：格子タタキ。	雲母・石英 赤色斑粒	灰	SQ1001	
360	瓦質土器 甕	底径 10.4	体部は直線的に立ち上がる。	内外：ナデ。	長石	内：灰 外：黒	SQ1001	
361	須恵質土器 こね鉢	口径 17.8	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英	内：灰白 外：黄灰	SQ1001	
362	須恵質土器 こね鉢	口径 35.8	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	内：灰白 外：灰	SQ1001	
364	須恵器 杯	口径 14.6	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を平たんにおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	灰	SQ1001	
365	須恵器 小杯	底径 2.4	体部は直線的に立ち上がる。底部に凹凸あり。	内：ヨコナデ、底部ユビオサエ。 外：ヘラケズリ。	雲母・石英	灰黄	SQ1001	
366	須恵器 高台付杯	高台径 8.0	杯底部片。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	内：灰白 外：黄灰	SQ1001	
367	須恵器 高台付杯	高台径 10.6	体部は直線的に立ち上がる。高台断面が逆三角形である。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	灰白	SQ1001	
368	須恵器 杯蓋	口径 11.0	体部はやや内彎しながら下り、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	内：灰白 外：灰黄	SQ1001	
369	須恵器 杯蓋	口径 18.8	体部は内彎しながら下り、口縁部で外反のち内彎し端部をやや尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：黄灰 外：灰	SQ1001	
370	須恵器 杯蓋	口径 19.4	体部は緩やかに内彎しながら下り、口縁端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	内：黄灰 外：灰、灰白	SQ1001	
371	須恵器 杯蓋	口径 23.4	体部は内彎しながら下り、口縁部で外反のち内屈し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒 黒粒	灰	SQ1001	
372	須恵器 壺	口径 13.6	口縁部で外反し端部を凹面におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	灰黄	SQ1001	
373	須恵器 壺	口径 16.5	口縁端部に2条の凹線文を施す。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：灰 外：灰白	SQ1001	
374	須恵器 壺	底径 7.8	体部はやや内彎しながら立ち上がる。	内外：ヨコナデ。 底部に自然釉。	石英 赤色斑粒	内：灰白 外：オリブ黒	SQ1001	
375	須恵器 高台付壺	高台径 7.0	底部よりやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰白 外：黄灰	SQ1001	
376	須恵質土器 椀	口径 14.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁端部をやや尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰 外：暗灰、灰白	SU1001	
377	瓦器 椀	口径 14.4	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部をやや尖り気味におさめる。	内：ミガキ。 外：ヨコナデ。	石英	内：灰 外：暗灰	SU1001	
378	土師質土器 杯	口径 11.8 器高 3.0 底径 7.5	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。底部に凹凸あり。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切のちナデ。	雲母	内：浅黄橙 外：にぶい黄橙	SX1003	
379	土師質土器 杯	口径 13.0 器高 3.4 底径 7.4	体部はやや外反しながら立ち上がり、口縁端部を尖り気味におさめる。底部に凹凸あり。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：明黄褐 外：黄橙	SX1003	
380	土師質土器 甕	—	甕体部片。	内：ヨコナデ。 外：格子タタキ。	雲母 赤色斑粒	内：灰 外：暗灰	SX1005	
381	土師質土器 小皿	口径 7.0 器高 1.1 底径 6.0	体部は短く外反し、口縁端部を丸くおさめる。底部に凹凸あり。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切のちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい橙	SX1005	
382	土師質土器 杯	口径 8.0	体部は直線的に立ち上がる。体部の器壁が薄い。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：にぶい黄橙	SX1005	
383	土師質土器 鍋	口径 18.0	体部はやや内彎気味に立ち上がり、口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：浅黄橙 外：にぶい黄橙	SX1005	
384	土師質土器 羽釜	口径 23.0	口縁部は内傾し端部を丸くおさめる。体部中央に断面が三角形の鐙をもつ。	内：横位ハケ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	黄灰	SK1021	外面鉄分附着
385	土師質土器 焙烙	口径 42.6	体部は底部から大きく開き、口縁部で外屈し端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。 内：口縁部内耳2個(孔2つ)。	雲母・石英	内：灰白 外：灰黄	SK1021	外面煤・鉄分附着
386	土師質土器 焙烙	口径 40.8	体部は底部から大きく開き、口縁部で外屈し端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内：ハケ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：灰白 外：褐灰	SK1021	外面煤・内面鉄分附着
387	土師質土器 焙烙	口径 39.6	体部は底部から大きく開き、口縁部は屈曲して外反し、端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。 外：底部ハケ。	雲母 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰黄褐	SK1021	外面煤附着
388	土師質土器 焙烙	口径 42.1	体部は底部から大きく開き、口縁部で外屈し端部を上下に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。 内：口縁部内耳2個(孔2つ)。	雲母	内：黒 外：黒	SK1021	外面煤・内面鉄分附着
389	土師質土器 焙烙	口径 43.8	体部は底部から大きく開き、口縁部で外屈し端部を上下に拡張しながら丸くおさめる。	内：ハケ。口縁部内耳2個(孔2つ)。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：灰黄褐 外：黒褐	SK1021	外面煤・内面鉄分附着
390	陶器 碗	口径 9.0 器高 5.1 底径 7.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。 外：草花文。	密	素地：灰白 釉：浅黄	SK1021	
391	陶器 碗	口径 10.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	素地：灰黄 釉：浅黄	SK1021	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
392	陶器碗	口径 10.8	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	素地：灰白 釉：暗青灰	SK1021	
393	陶器碗	高台径 4.5	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が「U」の字状である。	内外：ロクロナデ、厚めに施釉。	密	素地：浅黄橙 釉：灰白	SK1021	
394	陶器湯呑碗	高台径 3.4	体部はほぼ直立しながら立ち上がる。高台断面が逆三角形である。	内外：ロクロナデ、施釉。 内：見込み圏線内五弁花文。外：菊散らし文。	密	素地：灰白	SK1021	
395	陶器鉢	口径 28.7	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。 内：刷毛目文。 外：波状刷毛目文。	密	素地：にぶい橙 内：黒褐 外：灰オリーブ	SK1021	
396	陶器水屋瓶	口径 30.0 器高 30.0 底径 17.0	体部は内彎しながら立ち上がり頸部で直立し、口縁部で大きく外反し端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	素地：灰白 釉：にぶい赤褐	SK1021	
397	陶器急須	口径 5.1 器高 9.9 高台径 5.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で直立し端部を丸くおさめる。高台断面は長方形である。注口は平たんにおさめる。	内外：ロクロナデ。 外：鉄釉。	密	素地：灰 釉：黒	SK1021	
398	磁器碗	高台径 5.1	碗底部片。底部の器壁は厚く、高台断面が方形である。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	素地：灰白 釉：灰白	SK1021	
399	磁器碗	高台径 5.0	底部内面に粘土がみだし、突出する。器壁は厚い。高台断面が方形である。	内外：ロクロナデ、施釉。 内：底部無釉。	密	素地：灰白 釉：灰白	SK1021	
400	磁器碗	高台径 5.0	体部は内彎しながら立ち上がる。器壁が厚く、高台断面が「U」の字状である。	内外：ロクロナデ、施釉。 内：五弁花文。 外：丸文。	密	素地：灰 釉：明緑灰	SK1021	
401	磁器皿	口径 10.8 器高 2.1 高台径 5.9	体部は短く内彎し、口縁端部を丸くおさめる。高台断面が逆三角形である。	内外：ロクロナデ、施釉。 内：風景。	密	素地：灰白	SK1021	
402	磁器急須蓋	口径 6.6 器高 1.1	天井部は平たんで、かえりを尖り気味におさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	素地：灰白 釉：灰白	SK1021	
403	磁器置物	—	染付絵。鳥の置物と思われる。	内：ユビオサエのちナデ、指紋あり 外：染付絵。	密	素地：灰白 釉：茶・黄・緑	SK1021	底部内外面に布目
404	丸瓦	厚さ 2.6	玉縁をもつ丸瓦片。	凹：荒目の布目痕。 凸：ヘラ状工具で縦位のナデ。	密	灰	SK1021	
405	丸瓦	厚さ 2.0	玉縁と釘穴をもつ丸瓦片。	凹：荒目の布目痕。 凸：ヘラ状工具で縦位のナデ。	密	凹：暗灰 凸：灰	SK1021	
406	丸瓦	厚さ 1.9	丸瓦片。	凹：布目痕。 凸：ヘラ状工具で縦位のナデ。	密	灰	SK1021	
407	丸瓦	厚さ 1.1	釘穴をもつ丸瓦片。	凹：模骨痕。 凸：ヘラ状工具で縦位のナデ。	密	凹：灰 凸：暗灰	SK1021	
408	軒平瓦	厚さ 4.0	唐草文。	瓦当：唐草文。	密	灰	SK1021	
409	軒平瓦	—	唐草文。	瓦当：唐草文。	密	黄灰	SK1021	
410	平瓦	長さ 25.5 幅 22.8 厚さ 1.7	平瓦片。	—	密	灰白	SK1021	
411	平瓦	厚さ 1.7	平瓦片。	—	密	灰	SK1021	
412	平瓦	厚さ 1.5	平瓦片。	—	密	黄灰	SK1021	
413	平瓦	厚さ 1.7	平瓦片。	—	密	凹：灰黄 凸：黄灰	SK1021	
414	平瓦	幅 13.4 厚さ 1.6	平瓦片。	—	密	凹：暗灰 凸：黒	SK1021	
415	平瓦	厚さ 1.7	平瓦片。	—	密	凹：青灰 凸：暗紫灰	SK1021	
417	陶器灯明皿	口径 8.0 器高 1.2 底径 4.0	体部は短く内彎し、口縁端部を丸くおさめる。内面中位に3方に三日月状の突起をもつ。	内外：ロクロナデ。 外：底部回転糸切。	密	にぶい赤褐	SK1022	灯芯油痕
418	陶器灯明皿	口径 10.0	口縁部で外反し端部を丸くおさめる。	内外：ロクロナデ。	密	灰赤	SK1022	
419	土師質土器焙烙	口径 45.0	口縁部で外屈し、端部を上下に拡張し丸くおさめる。	内：ハケのちナデ、耳2個(孔2つ)。 外：ハケのちユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰黄褐	SK1022	外面煤・鉄分付着
420	陶器碗	口径 10.4	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部でやや外反し端部を丸くおさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。 外：二重圏線。	密	素地：灰 釉：暗オリーブ	SK1024	
421	磁器碗	口径 10.6	口縁部でやや外反し端部を丸くおさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。 内：輪宝繫文。 外：飛鉤文。	密	素地：灰白	SK1024	
422	磁器碗	口径 10.0	口縁部でやや外反し端部を丸くおさめる。	内外：ロクロナデ施釉。 外：文様。	密	素地：灰白釉： 灰白、青黒	SK1024	
423	磁器碗	高台径 4.2	体部は内彎しながら立ち上がり、高台断面は「U」の字状である。	内外：ロクロナデ、施釉。 内：二重見込み圏線内に五弁花文。	密	素地：灰白 釉：オリーブ灰 文：青灰	SK1024	高台砂付着
424	磁器碗	高台径 3.4	体部は内彎しながら立ち上がる。高台断面は「U」の字状である。	内外：ロクロナデ、施釉。 内：雷文、文字。 外：草花文。	密	素地：灰白 釉：暗青灰	SK1024	
425	磁器碗	口径 11.6 器高 5.5 高台径 5.0	体部は内彎しながら立ち上がり、端部を丸くおさめる。高台断面は「U」の字状である。	内外：ロクロナデ、施釉。 外：丸文。高台壘付け無釉。	密	素地：灰白 釉：暗青灰	SK1024	
426	陶器灯明皿	口径 8.0	体部は短くやや内彎し、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ロクロナデ。	密	赤褐	SK1024	大谷焼
427	陶器灯明皿	口径 7.4 器高 1.3 底径 3.3	体部は短くやや内彎し、口縁部を丸くおさめる。	内外：ロクロナデ。 外：底部回転糸切。	密	にぶい赤	SK1024	大谷焼内外面煤付着
428	磁器皿	口径 14.2 器高 3.2 高台径 8.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。高台断面は逆三角形である。	内外：ロクロナデ、施釉。 内：草花文、見込み蛇ノ目割き。 外：壘付け無釉。	密	素地：灰白 釉：明緑灰	SK1024	
429	埴塼	口径 4.9 器高 4.2 底径 2.2	底部は尖り気味の丸底で、内彎しながら立ち上がり端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	石英	素地：黒 釉：灰、黒	SK1024	鉄の焙融痕、気泡多数あり
430	磁器鶴首瓶	頸径 1.8	頸部は直線的に立ち上がる。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	素地：灰白 釉：灰白	SK1024	

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
431	丸瓦	厚さ 1.5	玉縁をもつ短い丸瓦。	凹：布目痕・横骨痕。 凸：ヘラ状工具で縦位のナデ。	密	灰	SK1024	
432	平瓦	長さ 23.2 厚さ 1.8	平瓦片。	—	密	内：暗灰 外：明黄褐	SK1024	
433	平瓦	幅 11.9 厚さ 1.8	平瓦片。	—	密	内：灰白 外：灰	SK1024	
440	土師質土器 羽釜	口径 18.4	口縁部で内傾し端部を丸くおさめる。断面が「U」の字状の鐏をもつ。	内：強いナデ。 外：ユビオサエのちナデ。接合痕。	石英・長石 赤色斑粒	内：にぶい褐 外：黒褐	SK1027	
441	瓦質土器 火鉢	口径 21.3	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁端部を内側に拡張し平たんにおさめる。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ナデ。	石英・長石 赤色斑粒	灰	SK1027	
442	瓦質土器 羽釜	—	断面が「U」の字状の鐏をもつ。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。接合痕。	雲母・石英	灰	SK1027	
443	丸瓦	幅 12.8 厚さ 1.3	丸瓦片。	凹：布目痕・横骨痕。 凸：ヘラ状工具で縦位のナデ。	密	灰	SK1027	
444	丸瓦	厚さ 8.0	丸瓦片。	凹：布目痕・横骨痕。 凸：ヘラ状工具で縦位のナデ。	密	灰	SK1027	
445	平瓦	厚さ 1.6	平瓦片。	—	密	灰	SK1027	
446	平瓦	厚さ 1.5	平瓦片。	—	密	凹：灰 凸：暗灰	SK1027	
447	平瓦	厚さ 1.7	平瓦片。	—	密	凹：灰 凸：灰白	SK1027	
448	縄文土器 深鉢	口径 21.2	口縁部で外反し端部を丸くおさめる。	内：ナデ。 外：横位のミガキ。	石英・長石	内：にぶい赤褐 外：明赤褐	3区 包含層	
449	縄文土器 深鉢	口径 26.0	口縁部で「く」の字状に外反し端部を尖り気味におさめる。	内外：ナデのち巻貝条痕。	結晶片岩 雲母・石英 長石	内：灰黄褐 外：黒褐	3区 包含層	
450	縄文土器 深鉢	口径 29.5	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を丸くおさめる。	内外：巻貝条痕、ミガキ。	雲母・石英 長石 赤色斑粒	灰黄褐	3区 包含層	
451	縄文土器 深鉢	口径 32.0	口縁部で外反し端部を肥厚し丸くおさめる。	内外：ナデ。	雲母 赤色斑粒	浅黄橙	3区 包含層	
452	縄文土器 深鉢	口径 26.5	口縁端部を肥厚し丸くおさめ縄文を施す。	内：口縁に縄文、ミガキ。 外：口縁に縄文・沈線、ミガキ。	雲母・石英 長石 赤色斑粒	内：黒褐 外：灰黄褐	6区 包含層	
453	縄文土器 深鉢	—	口縁端部を丸くおさめ外面に連続爪形文を施す。	内：ナデ。 外：連続爪形文。	雲母・石英 長石 赤色斑粒	内：灰褐 外：にぶい黄褐	3区 包含層	
454	縄文土器 深鉢	—	口縁部でやや外反し端部を丸くおさめ刻目を施す。	内：ナデ。 外：二枚貝条痕、口縁部刻目。	石英・長石	内：にぶい橙 外：褐灰	5区 包含層	
455	縄文土器 深鉢	口径 23.2	口縁部はやや外反し端部を平たんにおさめ刻目を施す。	内：ナデ。 外：口縁部刻目。	結晶片岩 雲母・石英 赤色斑粒	内：黒 外：褐灰	6区 包含層	
456	縄文土器 深鉢	口径 35.0	口縁部は直立し端部を肥厚させ平たんにおさめ刻目を施す。	内：ナデ。 外：ケズリのちナデ、口縁部刻目。	雲母・石英 長石 赤色斑粒	内：灰黄 外：にぶい黄橙	3区 包含層	
457	縄文土器 深鉢	口径 26.6	口縁端部を平たんにおさめ刻目を施し、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内：ナデ。 外：刻目突帯文・口縁部刻目・二枚貝条痕・沈線文。	雲母・長石 赤色斑粒	内：灰黄褐 外：橙	6区 包含層	
458	縄文土器 深鉢	口径 28.0	口縁部でやや外反し端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内：横位二枚貝条痕。 外：山形沈線文内に縦位の沈線文・刻目突帯文。	石英 黒石鉱物	内：にぶい黄橙 外：褐灰	3区 包含層	
459	縄文土器 深鉢	—	口縁部で外反し端部を尖らせ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：斜行沈線文、刻目突帯文。	雲母・石英 長石	にぶい黄橙	3区 包含層	
460	縄文土器 壺	口径 13.6	口縁部でやや外反し端部を丸くおさめ刻目を施し、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：刻目突帯文、口縁部刻目。	雲母・石英 赤色斑粒	内：黒褐 外：にぶい褐	3区 包含層	
461	縄文土器 深鉢	—	口縁部で外反し端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内：ナデ、口縁に沈線。 外：横位ミガキ、刻目突帯文。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい橙	3区 包含層	
462	縄文土器 深鉢	—	口縁部で外反し端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：口縁に刻目、刻目突帯文。	雲母・石英 長石	内：黒褐 外：にぶい黄橙	3区 包含層	
463	縄文土器 深鉢	口径 42.4	口縁端部を丸くおさめ刻目を施し、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：刻目突帯文。口縁部刻目。	石英・長石 赤色斑粒	明黄褐	3区 包含層	
464	縄文土器 深鉢	口径 19.0	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：刻目突帯文。	石英・長石 赤色斑粒	内：明黄褐 外：にぶい黄褐	3区 包含層	
465	縄文土器 深鉢	口径 22.3	口縁部で外反し端部を尖り気味におさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：刻目突帯文。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	3区 包含層	
466	縄文土器 深鉢	口径 29.5	口縁部は直立気味でやや外反し、端部を丸くおさめる。口縁部下に刻目突帯文を施す。	内：二枚貝条痕。 外：ケズリ、刻目突帯文。	雲母・石英 長石	内：にぶい橙 外：橙	3区 包含層	
467	縄文土器 深鉢	口径 32.8	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内：ナデ。 外：横位ミガキ。刻目突帯文。	結晶片岩 雲母・石英	内：明赤褐 外：灰褐	3区 包含層	
468	縄文土器 深鉢	口径 23.8	口縁部で直立し端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内：板ナデ。 外：ナデ、刻目突帯文。	結晶片岩 雲母・石英	内：にぶい橙 外：橙	4区 包含層	
469	縄文土器 深鉢	口径 25.0	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：刻目突帯文。	結晶片岩 雲母・石英	にぶい黄橙	3区 包含層	
470	縄文土器 深鉢	口径 32.2	口縁端部を尖り気味におさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：刻目突帯文。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰黄褐 外：黒褐	3区 包含層	
471	縄文土器 深鉢	口径 33.0	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内：板ナデ。 外：ナデ、刻目突帯文。	雲母・石英 長石	内：にぶい黄橙 外：明黄橙	3区 包含層	
472	縄文土器 深鉢	口径 39.1	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内：板ナデ。 外：ナデ、刻目突帯文。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	3区 包含層	
473	縄文土器 深鉢	—	口縁端部を尖り気味におさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデのちケズリ。 外：刻目突帯文。	雲母・石英 長石	褐灰	3区 包含層	
474	縄文土器 深鉢	—	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内：ナデのち横位ミガキ。 外：ナデのち斜位ミガキ、刻目突帯文。	結晶片岩 雲母・石英	にぶい橙	3区 包含層	
475	縄文土器 深鉢	—	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：刻目突帯文。	雲母・石英 赤色斑粒	内：褐 外：明黄褐	3区 包含層	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
476	縄文土器 深鉢	—	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：刻目突帯文。	結晶片岩 雲母・石英	にぶい橙	3区 包含層	
477	縄文土器 深鉢	—	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：刻目突帯文。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰褐 外：にぶい褐	3区 包含層	
478	縄文土器 深鉢	—	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内：横位ミガキ。 外：凹線文、刻目突帯文。	結晶片岩 雲母・石英	内：褐灰 外：橙	3区 包含層	
479	縄文土器 深鉢	—	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：刻目突帯文。	結晶片岩 石英・長石	内：にぶい黄橙 外：にぶい橙	3区 包含層	
480	縄文土器 深鉢	—	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内外：ナデ。 外：刻目突帯文。	石英	内：にぶい橙 外：明褐	3区 包含層	
481	縄文土器 深鉢	—	口縁端部を丸くおさめ、その下に刻目突帯文をめぐらす。	内：ケズリのちナデ。 外：刻目突帯文。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：灰褐	3区 包含層	
482	縄文土器 深鉢	—	刻目突帯文をめぐらす。	内外：ケズリ。 外：刻目突帯文。	雲母・石英 長石	にぶい黄橙	3区 包含層	
483	縄文土器 深鉢	—	刻目突帯文をめぐらす。	内：ケズリ。 外：板ナデ、刻目突帯文。	雲母・石英 長石	にぶい黄橙	3区 包含層	
484	縄文土器 深鉢	—	深鉢の体部片。	内：ナデ。 外：二枚貝条痕。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰黄褐	3区 包含層	
485	縄文土器 深鉢	—	深鉢の体部片。	内：ナデ。 外：巻貝条痕。	結晶片岩 雲母・石英	にぶい橙	5区 包含層	
486	縄文土器 深鉢	—	深鉢の体部片。	内：ナデ。 外：4条の沈線。	石英・長石	内：黄灰 外：明黄褐	3区 包含層	
487	縄文土器 浅鉢	口径 30.0	口縁部で外反のち直立し端部を丸くおさめる。	内外：ミガキ。	結晶片岩 雲母・石英	内：暗赤灰 外：暗赤褐	5区 包含層	
488	縄文土器 浅鉢	口径 16.6	口縁部で強く外反のち直立し沈線を施し端部を丸くおさめる。	内外：ナデ。 外：1条の沈線。	雲母・石英	内：にぶい黄橙 外：赤褐	6区 包含層	
489	縄文土器 浅鉢	口径 22.0	口縁部で外反し端部を丸くおさめる。	内外：ミガキ。	石英・長石 赤色斑粒	内：暗灰黄 外：黒褐	5区 包含層	
490	縄文土器 浅鉢	口径 24.0	口縁部で外反のち直立し端部を丸くおさめる。	内外：ミガキ。	雲母・石英 長石	にぶい赤褐	5区 包含層	
491	縄文土器 浅鉢	口径 18.3	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内：板ナデ。 外：ナデ。	石英・長石 赤色斑粒	内：灰褐 外：褐灰	3区 包含層	
492	縄文土器 浅鉢	口径 8.0	底部より内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：板ナデ。	石英・長石 赤色斑粒	内：褐灰 外：にぶい黄橙	6区 包含層	
493	縄文土器 壺	口径 20.8	口縁部で短く外反し端部を平たんにおさめる。 口縁部内面に沈線を施す。	内：ナデ。 外：横位ミガキ。	雲母・石英 長石	にぶい黄	3区 包含層	
494	縄文土器 壺	口径 12.4	口縁部でやや外反し端部を丸くおさめる。	内：横位ミガキ。 外：ナデ。	雲母・石英 長石	内：にぶい褐 外：褐灰	3区 包含層	
495	縄文土器 壺	口径 13.0	口縁部で直立し端部を丸くおさめる。体部外面に縄文を施す。	内：横位ミガキ。 外：斜位ミガキ、縄文。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	6区 包含層	
496	縄文土器 浅鉢	—	体部は中位で屈曲する。	内外：ミガキ。	雲母・石英	内：にぶい赤褐 外：灰褐	3区 包含層	
497	縄文土器 浅鉢	—	体部は中位で屈曲する。	内外：ミガキ。	雲母・石英	灰黄褐	3区 包含層	
498	縄文土器 深鉢	底径 5.0	深鉢底部片。上げ底となる。	剥離が激しいため調整不明。	雲母・長石 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：橙	5区 包含層	
499	縄文土器 深鉢	底径 3.2	深鉢底部片。上げ底となる。	内外：ナデ。	石英	内：黒褐 外：にぶい赤褐	6区 包含層	
500	縄文土器 深鉢	底径 5.0	深鉢底部片。上げ底となる。	内：ナデ。 外：摩滅のため調整不明。	結晶片岩 雲母・石英	内：褐灰 外：明褐灰	6区 包含層	
501	縄文土器 深鉢	底径 5.4	深鉢底部片。上げ底となる。	摩滅のため調整不明。	石英	内：灰黄褐 外：にぶい橙	3区 包含層	
502	縄文土器 深鉢	底径 5.8	深鉢底部片。上げ底となる。	内：摩滅のため調整不明。 外：ナデ。	雲母・石英	内：にぶい赤褐 外：にぶい橙	3区 包含層	底部完形
503	縄文土器 深鉢	底径 6.0	深鉢底部片。上げ底となる。	内：ユビオサエ。 外：ユビオサエのち板ナデ。	石英	内：褐灰 外：にぶい褐	6区 包含層	
504	縄文土器 深鉢	底径 5.5	深鉢底部片。平底である。	剥離激しいため調整不明。	石英 赤色斑粒	内：灰黄褐 外：赤褐	6区 包含層	
505	縄文土器 深鉢	底径 7.0	深鉢底部片。底部は平底で器壁は厚い。	内外：ナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	明褐	6区 包含層	
506	縄文土器 深鉢	底径 6.0	深鉢底部片。平底で底部の器壁は厚い。	内外：ナデ。	雲母・石英 長石 赤色斑粒	内：褐灰 外：にぶい橙	6区 包含層	
507	縄文土器 深鉢	底径 6.3	深鉢底部片。底部は上げ底で凹凸あり。	内：ナデ。 外：板ナデ。	雲母・石英 長石	内：褐灰 外：にぶい橙	6区 包含層	
508	縄文土器 深鉢	底径 6.0	深鉢底部片。やや上げ底。	内外：ナデ。	雲母・石英 長石	内：にぶい褐 外：橙	3区 包含層	
509	縄文土器 浅鉢	底径 5.7	浅鉢底部片。平底である。	内外：横位ミガキ。	雲母 長石	内：にぶい褐 外：黒褐	3区 包含層	
564	土師器 甕	口径 32.0	口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内外：横位ハケ。	石英 赤色斑粒	灰白	1区 包含層	
565	土師器 甕	—	甕体部片。	内：ヨコナデ。 外：横位縦位ハケ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい赤褐 外：黒	3区 包含層	外面煤 付着
566	土師器 鍋・甕	—	鍋又は甕体部片。	内：ヨコナデ。 外：粗い縦位のハケ。	雲母・石英	にぶい橙	4区 包含層	
567	須恵器 杯	口径 7.7 器高 4.4 底径 2.3	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部をやや尖り気味におさめる。底部器壁やや厚い。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄	3区 包含層	
568	須恵器 杯	口径 11.0 器高 3.3 底径 6.6	底部より直線的に立ち上がり、口縁端部をやや尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切のちナデ。	雲母	内：浅黄 外：灰黄	1区 包含層	
569	須恵器 高台付杯	口径 12.6 器高 3.7 高台径 8.2	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を尖り気味におさめる。高台断面が逆三角形である。	内外：ヨコナデ。	長石	内：にぶい黄橙 外：灰白	5区 包含層	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
570	須恵器 高台付杯	口径 12.6 器高 4.3 高台径 9.1	体部は直線的に立ち上がり、口縁部を尖り気味におさめる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：浅黄 外：灰白	3区 包含層	
571	須恵器 杯	口径 11.1	体部は外反しながら立ち上がり、口縁部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：灰白	5区 包含層	
572	須恵器 杯	口径 14.6	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部は尖り気味におさめる。	内外：強いヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	灰白	4区 包含層	
573	須恵器 杯	口径 13.6	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部をやや尖り気味に丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	灰白	3区 包含層	
574	須恵器 杯	口径 11.2	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部をやや尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	内：灰黄 外：灰	5区 包含層	
575	須恵器 杯	口径 17.0	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部でやや外反し、端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	灰白	5区 包含層	
576	須恵器 杯	口径 10.8	体部はほぼ直線的に立ち上がり、端部をやや尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	内：灰白 外：黄灰	3区 包含層	
577	須恵器 杯	口径 10.2	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部は尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ、自然軸。	雲母	内：褐灰 外：にぶい黄橙	3区 包含層	
578	須恵器 杯	口径 18.0	体部はほぼ直線的に立ち上がり、端部はやや尖り気味に丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	3区 包含層	
579	須恵器 杯	口径 10.9	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	内：灰黄 外：浅黄橙	3区 包含層	
580	須恵器 杯	口径 12.2	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部で外反し、端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	黄灰	5区 包含層	
581	須恵器 杯	口径 17.3	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部をやや尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	石英・長石	内：黄灰 外：灰黄	5区 包含層	
582	須恵器 杯	口径 12.4	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部でやや外反し、端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：にぶい黄 外：黄灰	5区 包含層	
583	須恵器 杯	口径 13.0	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部でやや外反し、端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：灰 外：黄灰	4区 包含層	
584	須恵器 杯	口径 13.6	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部でやや外反し、端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	灰白	1区 包含層	
585	須恵器 杯	口径 15.4	体部はほぼ直線的に立ち上がり、口縁部で外反し、端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	黄灰	5区 包含層	
586	須恵器 杯	底径 6.0	体部は外反しながら立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：灰白 外：褐灰	5区 包含層	
587	須恵器 杯	底径 7.2	体部はやや内彎しながら立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	黄灰	5区 包含層	
588	須恵器 杯	底径 7.7	体部は内彎気味に立ち上がる。底部内面に凹凸あり。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰黄 外：灰	5区 包含層	
589	須恵器 杯	底径 8.4	体部は内彎しながら立ち上がる。底部内面にやや凹凸あり。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切のちナデ。	雲母・石英	灰	3区 包含層	
590	須恵器 杯	底径 7.0	体部はやや内彎しながら立ち上がる。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切。	長石	内：灰白 外：灰黄	3区 包含層	
591	須恵器 杯	底径 9.6	体部はやや内彎しながら立ち上がる。底部内面に凹凸あり。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切のちナデ。	雲母・長石	にぶい黄橙	5区 包含層	
592	須恵器 高台付杯	高台径 8.2	杯底部片。高台断面が逆三角形である。	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	4区 包含層	
593	須恵器 高台付杯	高台径 8.0	杯底部片。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	石英	灰白	3区 包含層	
594	須恵器 高台付杯	高台径 8.4	体部は直線的に立ち上がる。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	浅黄橙	3区 包含層	
595	須恵器 高台付杯	高台径 8.0	体部は直線的に立ち上がる。高台断面が台形である。底部内面に凹凸あり。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：灰白 外：灰	6区 包含層	
596	須恵器 高台付杯	高台径 11.0	杯底部片。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	5区 包含層	
597	須恵器 高台付杯	高台径 8.4	体部は直線的に立ち上がる。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	石英	内：にぶい黄橙 外：浅黄橙	5区 包含層	
598	須恵器 高台付杯	高台径 6.1	杯底部片。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石	灰黄	5区 包含層	
599	須恵器 高台付杯	高台径 6.6	体部は内彎気味に立ち上がる。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	長石	内：にぶい黄 外：黄灰	3区 包含層	
600	須恵器 高台付杯	高台径 11.4	杯底部片。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	にぶい黄橙	5区 包含層	
601	須恵器 高台付杯	高台径 9.8	体部は直線的に立ち上がる。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	雲母	灰白	3区 包含層	
602	須恵器 高台付杯	高台径 10.8	杯底部片。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	長石	内：灰黄 外：灰白	5区 包含層	
603	須恵器 高台付杯	高台径 11.8	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が方形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	3区 包含層	
604	須恵器 高台付杯	高台径 8.0	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が方形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	長石	内：橙 外：灰黄褐	3区 包含層	
605	須恵器 高台付杯	高台径 7.5	杯底部片。高台断面が方形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	長石	黄灰	5区 包含層	
606	須恵器 高台付杯	高台径 12.0	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が方形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	雲母	灰白	3区 包含層	
607	須恵器 高台付杯	高台径 8.7	杯底部片。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：灰黄 外：黄灰	5区 包含層	
608	須恵器 高台付杯	高台径 8.0	杯底部片。底部器壁はやや肥厚し高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	内：黄灰 外：灰	4区 包含層	
609	須恵器 高台付杯	高台径 8.0	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石	灰黄	3区 包含層	自然軸
610	須恵器 高台付杯	高台径 8.8	体部は直線的に立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。 外：底部自然軸。	雲母	灰白	1区 包含層	
611	須恵器 高台付杯	高台径 6.8	杯底部片。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石	灰黄	5区 包含層	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
612	須恵器 高台付杯	高台径 7.7	杯底部片。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：灰黄 外：黄灰	4区 包含層	
613	須恵器 高台付杯	高台径 7.4	杯底部片。高台断面が台形で、底部器壁が薄い。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：明褐灰 外：褐灰	1区 包含層	
614	須恵器 高台付杯	高台径 8.0	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石	内：浅黄橙 外：灰黄褐	3区 包含層	
615	須恵器 高台付杯	高台径 8.0	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石	内：灰黄 外：黄灰	3区 包含層	
616	須恵器 高台付杯	高台径 8.7	杯底部片。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石	内：灰黄 外：灰白	5区 包含層	
617	須恵器 高台付杯	高台径 8.7	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石	内：灰 外：灰白	5区 包含層	
618	須恵器 高台付杯	高台径 10.3	体部は直線的に立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	黄灰	5区 包含層	
619	須恵器 高台付杯	高台径 12.0	体部は直線的に立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：灰白 外：にぶい黄橙	5区 包含層	
620	須恵器 高台付杯	高台径 7.4	杯底部片。底部内面に凹凸があり、高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：暗灰黄 外：灰黄	5区 包含層	
621	須恵器 高台付杯	高台径 7.6	杯底部片。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石	灰黄	3区 包含層	
622	須恵器 高台付杯	高台径 8.8	杯底部片。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	長石	黄灰	4区 包含層	
623	須恵器 高台付杯	高台径 7.6	杯底部片。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	灰白	5区 包含層	
624	須恵器 高台付杯	高台径 8.8	杯底部片。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	灰	3区 包含層	
625	須恵器 高台付杯	高台径 8.6	杯底部片。底部に凹凸があり高台断面が台形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	黄灰	5区 包含層	
626	須恵器 高台付杯	高台径 9.5	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石	灰黄	3区 包含層	
627	須恵器 高台付杯	高台径 9.0	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	長石	内：灰白 外：灰	5区 包含層	
628	須恵器 高台付杯	高台径 11.2	杯底部片。高台断面が台形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	5区 包含層	
629	須恵器 高台付杯	高台径 12.6	体部は直線的に立ち上がる。高台断面が台形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石	内：にぶい黄橙 外：褐灰	3区 包含層	
630	須恵器 高台付杯	高台径 8.4	杯底部片。高台断面が台形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰白 外：灰	5区 包含層	
631	須恵器 高台付杯	高台径 8.0	杯底部片。底部内面に凹凸があり、高台断面が台形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石	内：褐灰 外：灰黄褐	5区 包含層	
632	須恵器 高台付杯	高台径 8.4	杯底部片。高台断面が台形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：灰白 外：灰	3区 包含層	
633	須恵器 高台付杯	高台径 8.2	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形で端部が凹面状である。	内外：ヨコナデ。	長石	褐灰	4区 包含層	
634	須恵器 小皿	口径 10.0 器高 1.0 底径 6.6	体部は短く内彎し、口縁端部はやや肥厚し丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	灰	1区 包含層	
635	須恵器 皿	口径 14.4 器高 2.2 底径 11.4	体部はやや外反しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。底部器壁はやや厚い。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	にぶい黄橙	5区 包含層	
636	須恵器 皿	口径 17.1	体部は短く直線的に立ち上がり、口縁端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	内：淡黄 外：灰白	3区 包含層	
637	須恵器 皿	口径 16.6 器高 2.4 底径 12.8	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：にぶい黄橙 外：灰黄褐	3区 包含層	
638	須恵器 皿	口径 17.2 器高 2.3 底径 14.0	体部はやや外反しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。底部外壁はやや反る。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切のちナデ。	長石	内：灰黄 外：灰	5区 包含層	
639	須恵器 皿	口径 17.6 器高 2.2 底径 13.3	体部は短く外反し、口縁端部を尖り気味におさめる。底部器壁は肥厚する。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	内：灰黄褐 外：褐灰	3区 包含層	
640	須恵器 皿	口径 21.8	体部は短く直線的に立ち、口縁部で外反し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	灰白	5区 包含層	
641	須恵器 皿	底径 5.2	皿底部片。体部は緩やかに立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	灰白	3区 包含層	
642	須恵器 皿	底径 8.4	皿底部片。器壁がやや厚い。	内外：ヨコナデ。	雲母	灰	3区 包含層	
643	須恵器 皿	底径 11.2	皿底部片。内面に凹凸あり。	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	5区 包含層	
644	須恵器 皿	底径 14.0	体部は緩やかに内彎しながら立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	長石	内：灰白 外：淡黄	4区 包含層	
645	須恵器 高台付皿	高台径 10.8	皿底部片。高台断面が逆三角形である。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	浅黄橙	5区 包含層	
646	須恵器 高台付皿	高台径 13.1	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	5区 包含層	
647	須恵器 高台付皿	高台径 14.8	皿底部片。高台断面が凹面状の台形である。	内外：ヨコナデ。	長石	灰黄	3区 包含層	
648	須恵器 皿	口径 24.2	体部はやや外反しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：灰白 外：灰黄	5区 包含層	
649	須恵器 皿	口径 24.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁部で外反し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	灰白	5区 包含層	
650	須恵器 皿	口径 28.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁部で外反し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：灰白 外：灰	5区 包含層	
651	須恵器 高杯脚	—	脚柱部はやや外反しながら緩やかに外方に下る。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい黄 外：灰黄褐	3区 包含層	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
652	須恵器 高杯脚	—	脚柱部はやや外反しながら緩やかに外方に下る。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	内：灰白 外：淡黄	3区 包含層	
653	須恵器 杯蓋	口径 11.8 器高 2.0	扁平な宝珠形の把手付杯蓋。口縁部で外反のち内彎し端部を平たんにおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	5区 包含層	
654	須恵器 杯蓋	—	やや扁平な宝珠形の把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	灰	5区 包含層	
655	須恵器 杯蓋	—	やや扁平な宝珠形の把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	石英	灰白	1区 包含層	
656	須恵器 杯蓋	—	やや扁平な宝珠形の把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：にぶい黄橙 外：灰白	5区 包含層	
657	須恵器 杯蓋	—	やや扁平な宝珠形の把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰白	5区 包含層	
658	須恵器 杯蓋	—	やや扁平な宝珠形の把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	石英	灰白	1区 包含層	
659	須恵器 杯蓋	—	やや扁平な宝珠形の把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	1区 包含層	
660	須恵器 杯蓋	—	やや扁平な宝珠形の把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	灰白	5区 包含層	
661	須恵器 杯蓋	—	やや扁平な宝珠形の把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	長石	にぶい黄橙	3区 包含層	
662	須恵器 杯蓋	—	やや扁平な宝珠形の把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	雲母	褐灰	4区 包含層	
663	須恵器 杯蓋	—	やや扁平な宝珠形の把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石	灰白	3区 包含層	
664	須恵器 杯蓋	—	扁平な丸い把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	灰白	3区 包含層	
665	須恵器 杯蓋	—	扁平な丸い把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：灰黄褐 外：灰	5区 包含層	
666	須恵器 杯蓋	—	扁平な丸い把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	内：灰 外：灰白	5区 包含層	
667	須恵器 杯蓋	—	扁平な丸い把手付杯蓋。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：灰黄褐 外：褐灰	3区 包含層	
668	須恵器 杯蓋	口径 11.6	体部はほぼ直線的に下り、口縁部で外反のち内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。自然釉。	雲母・長石 赤色斑粒	内：灰黄 外：にぶい黄	5区 包含層	
669	須恵器 杯蓋	口径 17.4	体部はほぼ直線的に下り、口縁部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	灰黄褐	3区 包含層	
670	須恵器 杯蓋	口径 20.0	体部はほぼ直線的に下り、口縁部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	灰	5区 包含層	
671	須恵器 杯蓋	口径 11.8	体部は直線的に下り、口縁部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。自然釉。	長石	内：灰黄 外：灰白	5区 包含層	
672	須恵器 杯蓋	口径 16.6	体部は直線的に下り、口縁部で垂直に下り端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	灰	4区 包含層	
673	須恵器 杯蓋	口径 17.0	体部は直線的に下り、口縁部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	内：灰白 外：灰黄	3区 包含層	
674	須恵器 杯蓋	口径 18.8	体部は直線的に下り、口縁部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	灰白	5区 包含層	
675	須恵器 杯蓋	口径 19.0	体部は直線的に下り、口縁部で内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：黄灰 外：灰白	5区 包含層	
676	須恵器 杯蓋	口径 10.6	口縁部でやや外反のち内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	灰黄	3区 包含層	
677	須恵器 杯蓋	口径 12.8	体部はやや外反しながら下がり、口縁部で内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	灰黄	3区 包含層	
678	須恵器 杯蓋	口径 12.8	体部はやや内彎しながら下り、口縁部で外反のち内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：黄灰 外：灰白	5区 包含層	
679	須恵器 杯蓋	口径 14.8	口縁部で外反のち内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：灰白 外：にぶい黄橙	3区 包含層	
680	須恵器 杯蓋	口径 17.2	体部はやや外反気味に下り、口縁部で外反のち内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	灰白	5区 包含層	
681	須恵器 杯蓋	口径 19.8	口縁部で外反のち内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	灰	5区 包含層	
682	須恵器 杯蓋	口径 10.2	口縁部で外反のち内彎し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	内：灰黄 外：黄灰	5区 包含層	
683	須恵器 杯蓋	口径 12.3	口縁部で外反のち内彎し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：灰白 外：淡黄	5区 包含層	
684	須恵器 杯蓋	口径 13.0	口縁部で外反のち内彎し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	灰白	4区 包含層	
685	須恵器 杯蓋	口径 13.6	口縁部で外反のち内彎し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	灰	3区 包含層	
686	須恵器 杯蓋	口径 14.8	口縁部で外反のち内彎し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	灰黄	3区 包含層	
687	須恵器 杯蓋	口径 16.0	口縁部で外反のち内彎し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石	灰白	4区 包含層	
688	須恵器 杯蓋	口径 17.0	口縁部で外反のち内彎し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。自然釉。	雲母・長石	灰白	3区 包含層	
689	須恵器 杯蓋	口径 18.3	口縁部で外反のち内彎し端部尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	灰	5区 包含層	
690	須恵器 杯蓋	口径 9.2	口縁部で内彎し端部を尖り気味におさめ、外面に凹線を形成する	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	灰	4区 包含層	
691	須恵器 杯蓋	口径 12.8	口縁部でやや外反のち内彎し端部を丸く尖り気味におさめ、外面に凹線を形成する	内外：ヨコナデ。	雲母・長石	灰黄	3区 包含層	
692	須恵器 杯蓋	口径 12.8	体部はやや外反し、口縁部で内彎し、端部を丸くおさめ、外面に凹線を形成する	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	5区 包含層	
693	須恵器 杯蓋	口径 15.6	口縁部でやや外反のち内彎し端部を丸くおさめ、外面に凹線を形成する	内外：ヨコナデ。	雲母	内：灰白 外：オリープ灰	3区 包含層	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
694	須恵器 杯蓋	口径 11.4	体部は内彎しながら下り、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	灰白	6区 包含層	
695	須恵器 杯蓋	口径 13.2	体部は内彎しながら下り、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	内：にぶい黄橙 外：灰黄褐	6区 包含層	
696	須恵器 杯蓋	口径 19.0	体部は内彎しながら下り、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	灰黄褐	6区 包含層	
697	須恵器 杯蓋	口径 16.0	体部は内彎しながら下り、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。自然釉。	雲母	灰白	5区 包含層	
698	須恵器 杯蓋	口径 14.0	体部は直線的に下り、口縁部で内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	灰	4区 包含層	
699	須恵器 杯蓋	口径 13.0	口縁部で内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：灰黄 外：浅黄橙	3区 包含層	
700	須恵器 杯蓋	口径 15.8	体部は内彎しながら下り、口縁端部は上下に拡張し丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	内：灰白 外：黄灰	5区 包含層	
701	須恵器 杯蓋	口径 25.0	口縁部で外反のち内彎し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。黒斑あり。	長石	灰白	3区 包含層	
702	須恵器 鉢	口径 19.5	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	灰黄	5区 包含層	
703	須恵器 鉢	口径 18.0	体部はやや外反しながら立ち上がり、口縁端部を平たんにおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	5区 包含層	
704	須恵器 鉢	口径 21.8	体部はやや外反しながら立ち上がり、口縁端部を下方にやや拡張し平たんにおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	内：灰白 外：灰黄	5区 包含層	
705	須恵器 鉢	口径 27.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部をやや上方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	3区 包含層	
706	須恵器 提瓶	—	体部は大きく内彎しながら立ち上がり、頸部で外反する。	内外：ヨコナデ。 口縁部接合痕。	雲母 赤色斑粒	灰	4区 包含層	
707	須恵器 提瓶	—	体部に扁平な丸いつまみをもつ。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	にぶい黄橙	5区 包含層	
708	須恵器 平瓶	口径 8.6	口縁端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。自然釉。	雲母・石英	灰黄	3区 包含層	
709	須恵器 壺	口径 9.0	口縁端部を拡張し丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	灰黄	3区 包含層	
710	須恵器 壺	口径 11.2	口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。自然釉。	雲母	灰	5区 包含層	
711	須恵器 壺	口径 11.6	口縁端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	灰	4区 包含層	
712	須恵器 壺	口径 6.0	口縁部で直立のち大きく外反し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	灰白	3区 包含層	
713	須恵器 壺	口径 9.2	口縁部で外反し端部を上下に拡張し凹線状におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	灰黄	5区 包含層	
714	須恵器 壺	高台径 10.0	体部は緩やかに内彎しながら立ち上がり、肩部で大きく内彎する。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。自然釉。	長石	内：オリーブ灰 外：灰オリーブ	5区 包含層	
715	須恵器 壺	底径 6.8	体部はやや内彎しながら立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：灰白 外：灰	3区 包含層	
716	須恵器 壺	高台径 5.5	体部はやや内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内：剥離のため調整不明。 外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：灰黄 外：灰白	4区 包含層	
717	須恵器 壺	高台径 5.0	体部は内彎しながら立ち上がる。底部内面に凹凸があり、高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。自然釉。	雲母 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄	5区 包含層	
718	須恵器 壺	高台径 5.4	体部は内彎しながら立ち上がる。高台断面が方形である。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	内：灰白 外：淡黄	5区 包含層	
719	須恵器 壺	底径 9.0	体部は内彎しながら立ち上がる。底部が高台状である。	内外：ヨコナデ。自然釉。器壁に空洞。	長石	内：灰白 外：灰オリーブ	3区 包含層	
720	須恵器 壺蓋	口径 11.4	体部は直線的に下り、口縁部で外反し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。自然釉。	雲母 赤色斑粒	内：灰黄 外：黒褐	5区 包含層	
721	須恵器 壺蓋	口径 15.0	体部は外反気味に下り、口縁端部をやや丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	灰白	5区 包含層	
722	須恵器 壺蓋	口径 15.2	体部はほぼ垂直に下り、口縁端部を平たんにおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母	内：褐灰 外：黄灰	4区 包含層	
723	須恵器 壺蓋	口径 16.0	体部はほぼ垂直に下り、口縁端部を平たんにおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	灰	5区 包含層	
724	須恵器 壺把手	—	棒状の粘土を下方に折り曲げ輪を作り、上から下へ面をとるようにはらで成形し接合する。	内外：ヨコナデ。自然釉。 把手：板ナデ。	雲母・石英	灰白	5区 包含層	
725	須恵器 水注の注口	長さ 6.3 幅 4.8 厚さ 0.9	体部中央に円形の穴を通し、外面をヘラ状工具で成形する。端部をやや上方へ反し、平たんにおさめる。	外：ヘラ状工具によるナデ。	石英 赤色斑粒	灰	5区 包含層	
726	須恵器 甕	口径 24.4	口縁端部を上下に拡張し凹面におさめる。内外面にナデによる稜を残す。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	長石	灰黄	5区 包含層	
727	須恵器 甕	口径 31.4	口縁部で外反し端部を上下に拡張し2条の凹線状におさめる。	内外：ナデ。	長石 赤色斑粒	内：灰白 外：灰	5区 包含層	
728	須恵器 甕	底径 12.2	体部は直線的に立ち上がる。	内：ナデ。 外：ケズリ。	雲母 赤色斑粒	黄灰	4区 包含層	
729	須恵器 甕	底径 13.6	体部は直線的に立ち上がる。底部内面に凹凸あり。	内：ユビオサエのちナデ。指紋あり。 外：ナデ。	雲母	灰白	5区 包含層	
730	須恵器 甕	底径 14.0	体部は直線的に立ち上がる。	内外：ナデ。 内：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	灰白	5区 包含層	
731	須恵器 甕	底径 16.8	体部は直線的に立ち上がる。底部内面に凹凸あり。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ナデ。	雲母 赤色斑粒	灰	4区 包含層	
732	須恵器 甕	—	甕体部片。	内：縦位横位ハケ。 外：格子タタキ。	雲母	灰	5区 包含層	
733	須恵器 甕	—	甕体部片。	内：当て具痕。 外：平行タタキ。	雲母	内：灰白 外：黄灰	5区 包含層	
734	須恵器 甕	—	甕体部片。	内：当て具痕。 外：格子タタキ。ハケ。	石英	内：淡黄 外：灰黄	3区 包含層	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
735	土師質土器杯	口径 11.8 器高 3.3 底径 6.9	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切。	雲母・石英 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：浅黄橙、 暗灰	1区 包含層	底部が 黒い
736	土師質土器杯	口径 9.8 器高 3.2 底径 4.7	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石	内：にぶい橙 外：黄灰	7区 包含層	
737	土師質土器杯	口径 11.2 器高 2.8 底径 7.0	体部はやや外反しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	浅黄橙	7区 包含層	
738	土師質土器杯	口径 12.4 器高 3.0 底径 8.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部をやや尖り気味におさめる。	内外：強いヨコナデ。	雲母・石英	内：にぶい褐 外：褐灰	7区 包含層	
739	土師質土器杯	口径 10.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：橙	1区 包含層	
740	土師質土器杯	口径 14.0	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：にぶい橙	1区 包含層	
741	土師質土器杯	口径 12.4	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：にぶい黄橙	1区 包含層	
742	土師質土器杯	口径 17.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	淡赤橙	1区 包含層	
743	土師質土器杯	底径 9.2	体部はやや内彎しながら立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：にぶい黄橙	1区 包含層	
744	土師質土器杯	底径 6.8	杯底部片。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	にぶい橙	7区 包含層	
745	土師質土器杯	底径 5.0	体部は内彎しながら立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	浅黄橙	3区 包含層	
746	土師質土器杯	底径 7.0	体部は直線的に立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：淡黄 外：明赤褐	4区 包含層	
747	土師質土器小皿	口径 5.4 器高 1.1 底径 4.0	体部は短く直線的に立ち、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：浅黄橙	7区 包含層	
748	土師質土器小皿	口径 7.0 器高 1.0 底径 6.0	体部は短く内彎し、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	浅黄橙	7区 包含層	
749	土師質土器小皿	口径 7.1 器高 1.1 底径 6.2	体部は短く直線的に立ち、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	長石	内：淡橙 外：灰白	1区 包含層	外面煤 付着
750	土師質土器小皿	口径 6.4 器高 1.2 底径 5.0	体部は短く外反し、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	橙	4区 包含層	
751	土師質土器小皿	口径 6.7 器高 1.1 高台径 5.5	体部は短く外反し、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切のちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：浅黄橙	4区 包含層	
752	土師質土器小皿	口径 7.0 器高 1.4 底径 6.1	体部は短く直線的に立ち、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切。	雲母・長石 赤色斑粒	にぶい橙	7区 包含層	
753	土師質土器小皿	口径 7.6 器高 1.5 底径 6.7	体部は短く外反し、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切のちナデ回転。	長石 赤色斑粒	浅黄橙	5区 包含層	
754	土師質土器小皿	口径 7.6	体部は短く直線的に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	灰黄	3区 包含層	
755	土師質土器小皿	口径 8.8 器高 1.7 底径 6.4	体部は短く直線的に立ち、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	灰白	1区 包含層	
756	土師質土器小皿	口径 8.0 器高 1.1 底径 6.0	体部は短く直線的に立ち、口縁端部をやや丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：灰白	7区 包含層	
757	土師質土器小皿	口径 7.4 器高 1.1 底径 6.0	体部は短く直線的に立ち、口縁端部を尖らせる。	内外：ヨコナデ。	石英・長石 赤色斑粒	内：赤 外：赤橙	1区 包含層	
758	土師質土器小皿	口径 7.2 器高 1.2 底径 6.0	体部は短く直線的に立ち、口縁端部を尖らせる。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：淡赤橙 外：浅黄橙	5区 包含層	
759	土師質土器皿	口径 11.3 器高 2.6 底径 4.7	体部は直線的に立ち上がり、口縁部をやや外反し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：にぶい黄橙	3区 包含層	
760	土師質土器皿	口径 12.2 器高 2.5 底径 4.6	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。 外：底部静止糸切。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい橙	5区 包含層	
761	土師質土器皿	口径 18.8 器高 2.2 底径 15.0	体部は短く直線的に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	赤色斑粒	黄橙	5区 包含層	
762	土師質土器皿	口径 19.2	体部はやや内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	浅黄橙	1区 包含層	
763	土師質土器皿	底径 5.0	皿底部片。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転ヘラ切。	雲母・石英 赤色斑粒	浅黄橙	2区 包含層	
764	土師質土器皿	底径 6.0	皿底部片。	内外ヨコナデ。	石英・雲母	黄橙	3区 包含層	
765	土師質土器皿	底径 9.4	皿底部片。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転糸切。	長石 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰白	7区 包含層	
766	土師質土器皿	底径 7.6	皿底部片。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転糸切。	雲母・石英 長石	にぶい橙	7区 包含層	
767	土師質土器皿	底径 7.7	皿底部片。	内外：ヨコナデ。 外：底部回転糸切。	雲母 赤色斑粒	淡橙	7区 包含層	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
768	土師質土器 椀	口径 9.6	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	橙	5区 包含層	
769	土師質土器 椀	口径 11.0 器高 3.3 底径 6.4	体部は底部より内彎しながら立ち上がり、口縁端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	灰白	7区 包含層	
770	土師質土器 椀	口径 11.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部でやや外反し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい赤褐 外：褐灰	7区 包含層	
771	土師質土器 椀	口径 11.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	にぶい黄橙	3区 包含層	
772	土師質土器 椀	底径 6.6	体部は内彎しながら立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：灰白	1区 包含層	
773	土師質土器 椀	底径 6.0	体部は内彎しながら立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	長石 赤色斑粒	内：橙 外：暗黄褐	7区 包含層	
774	土師質土器 高台付椀	高台径 5.5	椀底部片。高台断面が逆三角形である。	内外：ヨコナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	にぶい黄橙	3区 包含層	
775	土師質土器 高台付椀	高台径 5.5	椀底部片。高台断面が逆三角形で、外面に凹凸があり全体に器壁が厚い。	内外：ヨコナデ。	雲母 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	1区 包含層	
776	黒色土器 椀	高台径 7.2	体部は内彎しながら立ち上がる。高台断面が逆三角形である。	内：ヘラミガキ、黒化処理。 外：ヨコナデ。	石英・長石 雲母	内：黒褐 外：暗灰黄	4区 包含層	A類
777	土師質土器 鍋	口径 25.8	口縁部で外反し端部を丸くおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰黄褐	3区 包含層	
778	土師質土器 鍋	口径 29.0	口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	長石	内：浅黄橙 外：にぶい橙	3区 包含層	
779	土師質土器 鍋	口径 28.2	口縁部で「く」の字状に外反し端部をやや拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：黄灰 外：明黄褐	3区 包含層	
780	土師質土器 鍋	口径 29.4	口縁部で外反し端部を上方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	浅黄橙	4区 包含層	
781	土師質土器 鍋	口径 26.6	口縁部で外反し端部に凹線状におさめる。	内外：ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	黄灰	1区 包含層	
782	土師質土器 鍋	口径 26.8	口縁部で外反し端部に凹線状におさめる。	内：ナデ、ハケ。 外：ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	1区 包含層	
783	土師質土器 鍋	口径 31.4	口縁端部をやや凹面におさめる。	内：横位斜位ハケ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英	内：にぶい黄橙 外：灰黄褐	4区 包含層	
784	土師質土器 鍋	口径 29.2	口縁部で直立し端部をやや拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい橙	1区 包含層	
785	土師質土器 鍋	口径 25.0	口縁部で大きく外反し端部を丸くおさめる。	内：ユビオサエのちハケ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰白	5区 包含層	
786	土師質土器 鍋	口径 32.0	口縁部で大きく外反し端部を上方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	浅黄橙	3区 包含層	
787	土師質土器 鍋	口径 26.6	口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英・長石 赤色斑粒	にぶい黄橙	3区 包含層	
788	土師質土器 鍋	口径 28.8	口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ナデのちハケ。	雲母・長石 赤色斑粒	橙	5区 包含層	
789	土師質土器 鍋	口径 34.0	口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	内：にぶい黄褐 外：灰黄褐	3区 包含層	
790	土師質土器 鍋	口径 30.4	口縁部で外反し端部を平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：にぶい褐 外：褐灰	3区 包含層	
791	土師質土器 鍋	口径 21.0	口縁部で外反し端部をやや拡張し平たんにおさめる。	内外：ナデ。	石英 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	3区 包含層	
792	土師質土器 鍋	口径 27.6	口縁部で外反し端部をやや拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	3区 包含層	
793	土師質土器 鍋	口径 22.8	口縁部で外反し端部を凹面におさめる。	内外：ナデ。	石英 赤色斑粒	浅黄橙	5区 包含層	
794	土師質土器 鍋	口径 30.0	口縁部で外反し端部を凹面におさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：にぶい黄橙	3区 包含層	
795	土師質土器 鍋	口径 19.2	口縁部で大きく外反のち内彎し端部をやや肥厚し丸くおさめる。	内：ハケ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英	にぶい黄橙	1区 包含層	
796	土師質土器 鍋	口径 27.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で大きく外反のち内彎し端部を丸くおさめる。	内：ハケ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	浅黄橙	1区 包含層	
797	土師質土器 鍋	口径 33.8	口縁部で外反のち内彎し端部を平たんにおさめる。	内外：ナデ。	石英・長石 赤色斑粒	内：にぶい赤褐 外：黒褐	7区 包含層	
798	土師質土器 鍋	底径 14.0	体部は内彎しながら立ち上がる。	内外：ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：黒褐 外：灰黄、暗灰	7区 包含層	
799	土師質土器 羽釜	口径 36.6	口縁部で内傾し端部を丸くおさめる。断面が方形の鑊をもつ。	内：ユビオサエのち横位ハケ。 外：ユビオサエのち縦位ハケ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	1区 包含層	
800	土師質土器 羽釜	口径 25.6	口縁部で内傾し端部を尖り気味におさめる。断面が方形の鑊をもつ。	内：板ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	6区 包含層	
801	土師質土器 羽釜	口径 26.0	口縁端部を尖り気味におさめる。断面が「U」字状の鑊をもつ。	内：ハケ。 外：ナデのちハケ。	結晶片岩 雲母・石英	浅黄橙	5区 包含層	
802	土師質土器 羽釜	口径 30.0	口縁端部を丸くおさめる。断面が「U」字状の鑊をもつ。	内：ユビオサエのちハケ。 外：ユビオサエ、ハケ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	1区 包含層	外面煤 附着
803	土師質土器 羽釜	口径 27.6	口縁部で内傾し端部を丸くおさめる。断面が半円形状の鑊をもつ。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英	にぶい黄橙	1区 包含層	
804	土師質土器 羽釜	口径 29.4	口縁部でやや内傾し端部を丸くおさめる。断面が半円形状の鑊をもつ。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 長石	灰黄褐	1区 包含層	
805	土師質土器 羽釜	口径 31.6	口縁部で内傾し端部を丸くおさめる。断面が半円形状の鑊をもつ。	内：ナデのちハケ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 長石	にぶい黄橙	7区 包含層	
806	土師質土器 羽釜	口径 22.2	口縁部で内傾し端部を尖り気味におさめる。断面が三角形の鑊をもつ。	内外：ナデ。	雲母	内：にぶい橙 外：明褐灰	1区 包含層	
807	土師質土器 羽釜	口径 29.0	口縁部で直立し端部を丸くおさめる。断面が三角形の鑊をもつ。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	内：黄橙 外：にぶい黄褐	1区 包含層	
808	土師質土器 羽釜	口径 25.0	口縁端部を丸くおさめ、その下に断面が三角形の鑊をもつ。	内外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 長石	内：褐灰 外：にぶい橙	5区 包含層	
809	土師質土器 羽釜	口径 33.2	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁端部を尖り気味におさめ、その下に短い鑊をもつ。	内：ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰黄褐	7区 包含層	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
810	土師質土器 こね鉢	口径 24.1	体部は直線的に立ち上がり、口縁端部を平たんに小さめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	内：にぶい黄橙 外：灰黄	5区 包含層	
811	土師質土器 こね鉢	口径 23.1	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁端部を凹面におさめる。	内：板ナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母・石英	内：褐灰 外：にぶい橙	6区 包含層	
812	土師質土器 こね鉢	口径 30.1	体部は直線的に立ち上がり、口縁部でやや拡張し端部を凹面におさめる。	内外：ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	内：にぶい橙 外：浅黄橙	5区 包含層	
813	土師質土器 こね鉢	口径 33.4	体部は直線的に立ち上がり、口縁部でやや拡張し端部を凹面におさめる。	内外：ナデ。	雲母・石英	内：にぶい橙 外：淡赤橙	5区 包含層	
814	土師質土器 こね鉢	口径 39.0	体部は直線的に立ち上がり、端部は上方に拡張し丸くおさめる。	内外：ナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	黒褐	1区 包含層	
815	土師器 甕	口径 15.4	口縁部で外反肥厚し端部を丸くおさめる。	内外：ユビオサエのちナデのち横位ヘラミガキ。	石英・長石 赤色斑粒	灰褐	3区 包含層	
816	土師質土器 壺・杯?	高台径 5.0	体部は直線的に立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ナデ。 底部に粘土接合痕。	赤色斑粒	内：浅黄橙 外：灰白	5区 包含層	
817	製塩土器	—	口縁部で内側に折れ込み端部を尖り気味におさめる。	内：細かい布目痕。 外：ユビオサエのちナデ。	長石	浅黄橙	5区 包含層	
818	製塩土器	—	口縁部で内側に折れ込み端部を尖り気味におさめる。	内：細かい布目痕。 外：ユビオサエのちナデ。	長石	浅黄橙	5区 包含層	
819	製塩土器	—	口縁部で内側に折れ込み端部を尖り気味におさめる。	内：細かい布目痕。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	内：灰白 外：浅黄橙	5区 包含層	
820	製塩土器	—	口縁部で内側に折れ込み端部を尖り気味におさめる。	内：細かい布目痕。 外：ユビオサエのちナデ。	長石	内：灰白 外：浅黄橙	5区 包含層	
821	土師質土器 脚	厚さ 2.9	基部屈曲、身部直線的、断面が円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	浅黄橙	5区 包含層	
822	土師質土器 脚	厚さ 2.9	基部屈曲、身部直線的、断面が円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 長石	にぶい橙	5区 包含層	
823	土師質土器 脚	厚さ 2.7	基部屈曲、身部直線的、断面が円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	にぶい黄橙	7区 包含層	
824	土師質土器 脚	厚さ 3.6	基部屈曲、断面が円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	結晶片岩 雲母・石英	にぶい黄橙	3区 包含層	
825	土師質土器 脚	厚さ 3.2	基部屈曲、断面が円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	灰黄	3区 包含層	
826	土師質土器 脚	厚さ 2.9	基部屈曲、断面が円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	灰白	1区 包含層	
827	土師質土器 脚	厚さ 3.0	基部屈曲、身部直線的、断面が不整形円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英	浅黄橙	5区 包含層	
828	土師質土器 脚	厚さ 3.0	基部屈曲、身部直線的、断面が不整形円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	褐灰	1区 包含層	
829	土師質土器 脚	厚さ 3.2	基部屈曲、身部直線的、断面が不整形円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	石英・長石 赤色斑粒	浅黄橙	5区 包含層	
830	土師質土器 脚	厚さ 2.8	基部屈曲、断面が不整形円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい橙	5区 包含層	
831	土師質土器 脚	厚さ 2.7	基部屈曲、身部直線的、断面が不整形円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい橙	3区 包含層	
832	土師質土器 脚	厚さ 3.3	基部屈曲、断面が不整形円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい橙	3区 包含層	
833	土師質土器 脚	厚さ 4.1	基部屈曲、断面が不整形円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	灰黄褐	5区 包含層	
834	土師質土器 脚	厚さ 2.8	基部屈曲、身部直線的、断面が不整形円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	灰白	3区 包含層	
835	土師質土器 脚	厚さ 3.4	基部屈曲、身部直線的、断面が不整形円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・長石 赤色斑粒	浅黄橙	7区 包含層	
836	土師質土器 脚	厚さ 2.7	基部屈曲、身部直線的、断面が円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	石英	灰黄褐	6区 包含層	
837	土師質土器 脚	厚さ 2.7	基部屈曲、身部直線的、断面が不整形円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	3区 包含層	
838	土師質土器 脚	厚さ 3.1	基部屈曲、断面が不整形円形を呈する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	灰白	1区 包含層	
839	土師質土器 脚	厚さ 2.1	身部直線的、断面円形、先端部を丸くおさめる。	ユビオサエのちナデ。	石英 赤色斑粒	浅黄橙	5区 包含層	
840	土師質土器 脚	厚さ 1.8	身部直線的、断面円形、端部は平たんにおさめる。	ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒 長石	にぶい橙	4区 包含層	
841	土師質土器 脚	厚さ 1.8	身部直線的、断面円形、端部はやや屈曲する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい赤褐	1区 包含層	
842	土師質土器 脚	厚さ 1.9	身部直線的、断面楕円形、端部は尖り気味でやや屈曲する。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	7区 包含層	
843	土師質土器 脚	厚さ 1.8	身部直線的、断面円形、端部はやや屈曲する。	ユビオサエのちナデ。	雲母	にぶい橙	1区 包含層	
844	土師質土器 脚	厚さ 1.6	身部直線的、断面不整形円形、端部はやや屈曲する。	ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	にぶい橙	1区 包含層	
845	土師質土器 脚	厚さ 1.3	身部直線的、断面円形、先端部を少し折り曲げる。	ユビオサエのちナデ。	雲母・石英 赤色斑粒	にぶい黄橙	5区 包含層	
846	土師質土器 脚	厚さ 1.6	身部直線的、断面円形、先端部を少し折り曲げる。	ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	浅黄橙	1区 包含層	
847	須恵質土器 椀	口径 12.1	体部は内彎気味に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ハケ。	石英・長石 赤色斑粒	内：灰白 外：暗灰、灰白	3区 包含層	西村系 須恵器
848	須恵質土器 椀	口径 12.2	体部は内彎気味に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	摩滅のため調整不明。	石英・長石 赤色斑粒	灰黄	6区 包含層	
849	須恵質土器 椀	口径 17.0	体部は内彎気味に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 長石	内：灰白 外：灰白、暗灰	3区 包含層	
850	須恵質土器 椀	口径 10.8	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英 長石	内：浅黄 外：黄灰	3区 包含層	
851	須恵質土器 椀	口径 13.4	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を尖り気味におさめる。	内外：ヨコナデ。	石英・長石 赤色斑粒	灰白	3区 包含層	

番号	器種	法量 (cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
852	須恵質土器 椀	口径 14.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で外反し端部を尖り気味におさめる。	内：ハケのちナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	石英・長石 赤色斑粒	灰白	1区 包含層	西村系 須恵器
853	須恵質土器 椀	口径 11.6	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部でやや外反し端部を丸くおさめる。	内：ハケのちナデ。 外：ヨコナデ。	石英・長石	灰	5区 包含層	西村系 須恵器
854	須恵質土器 椀	口径 12.4	体部は直線的に立ち上がり、口縁部でやや外反し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	石英・長石	灰	3区 包含層	
855	須恵質土器 高台付椀	高台径 4.8	椀底部片。高台断面が台形である。	内：ユビオサエのちナデ。 外：ヨコナデ。	石英・長石 赤色斑粒	灰白	1区 包含層	西村系 須恵器
856	須恵質土器 高台付椀	高台径 5.4	椀底部片。高台断面が高い台形である。	内外：ヨコナデ。	雲母・石英	内：灰白 外：灰	1区 包含層	
857	須恵質土器 高台付椀	高台径 5.0	体部は底部より内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内：ハケ。 外：ヨコナデ。	石英・長石 赤色斑粒	内：浅黄橙 外：にぶい橙	5区 包含層	西村系 須恵器
858	須恵質土器 高台付椀	高台径 5.6	体部は緩やかに内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ナデ。	石英・長石 赤色斑粒	内：明赤灰 外：淡赤橙	1区 包含層	西村系 須恵器
859	須恵質土器 高台付椀	高台径 5.0	体部は底部より内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ナデ。	雲母・石英 長石	灰白	1区 包含層	西村系 須恵器
860	須恵質土器 高台付椀	高台径 5.0	体部は緩やかに内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内：ハケ。 外：ヨコナデ。	雲母・石英 長石	灰	1区 包含層	西村系 須恵器
861	須恵質土器 高台付椀	高台径 4.8	体部は緩やかに内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	石英・長石 赤色斑粒	灰白	1区 包含層	西村系 須恵器
862	須恵質土器 高台付椀	高台径 6.8	体部は内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内：ハケ。 外：ヨコナデ。	石英・長石 赤色斑粒	内：灰 外：灰白	1区 包含層	西村系 須恵器
863	須恵質土器 高台付椀	高台径 6.1	体部は内彎しながら立ち上がる。高台断面が台形である。	内外：ヨコナデ。	石英・長石 赤色斑粒	内：灰白 外：灰白	1区 包含層	西村系 須恵器
864	須恵質土器 こね鉢	口径 19.2	口縁部でやや外反のち内彎し端部を丸くおさめる。	内外：ヨコナデ。	石英・長石 赤色斑粒	内：灰 外：灰、灰白	5区 包含層	
865	須恵質土器 こね鉢	口径 24.0	体部は直線的に立ち上がり、口縁部を下方に拡張し平たんにおさめる。	内外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	灰白	3区 包含層	
866	須恵質土器 片口付鉢	口径 28.4	体部は直線的に立ち上がり、口縁部をやや上下に拡張し平たんにおさめる。片口をもつ。	内外：ユビオサエのちナデ。	石英・長石	灰白	3区 包含層	
867	須恵質土器 こね鉢	底径 14.0	体部は直線的に立ち上がる。	内外：ヨコナデ。	石英 赤色斑粒	灰白	5区 包含層	
868	須恵質土器 播鉢	—	播鉢体部片。	内：播目。 外：ナデ。	雲母	内：灰 外：明灰	1区 包含層	
869	須恵質土器 甕	—	甕体部片。	内：ナデ。 外：格子タタキ。	雲母	内：灰白 外：灰黄	7区 包含層	
870	須恵質土器 甕	—	甕体部片。	内：ナデ。 外：綾杉状のタタキ。	雲母	内：黄灰 外：灰	5区 包含層	
871	須恵質土器 甕	—	甕体部片。	内：当て具痕。 外：綾杉状のタタキ。	雲母	内：灰 外：褐灰	5区 包含層	
872	瓦器 椀	口径 16.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部を丸くおさめる。	内：ヨコナデ。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母	灰	1区 包含層	
873	陶器 おろし皿	底径 7.4	おろし皿底部。	内外：ロクロナデ。 内：格子播目。	密	素地：灰白 釉：オリブ黄	1区 包含層	瀬戸
874	青磁 碗	口径 13.8	口縁部端部を丸くおさめる。外面に鑄蓮弁文を施す。	内外：ロクロナデ、施釉。 外：鑄蓮弁文。	密	素地：灰白 釉：オリブ灰	5区 包含層	龍泉窯
875	青磁 碗	口径 13.2	口縁部でやや外反し端部を尖り気味におさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	素地：灰白 釉：灰オリブ	2区 包含層	
876	青磁 碗	口径 17.0	口縁部でやや外反し端部を尖り気味におさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	素地：灰白 外：灰白 釉：灰白	4区 包含層	
877	青磁 碗	口径 17.0	体部はやや外反しながら立ち上がり、口縁部を尖り気味におさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	素地：灰白 釉：オリブ灰	3区 包含層	
878	青磁 碗	口径 19.0	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部でやや外反し端部を丸くおさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	素地：灰白 釉：緑灰	7区 包含層	
879	青磁 碗	高台径 5.0	体部は内彎しながら立ち上がる。高台断面が方形である。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	内：灰白 外：オリブ灰	5区 包含層	
880	青磁 皿	口径 13.0	体部はやや外反しながら立ち上がり、口縁部を尖り気味におさめる。	内外：ロクロナデ、施釉。	密	素地：灰白 釉：灰オリブ	3区 包含層	
881	青白磁 合子の身	高台径 4.3	体部は内彎しながら立ち上がり、口縁部で屈曲し端部を尖らせる。高台断面が台形である。	内外：ロクロナデ、施釉。 内：鑄蓮弁文。	密	素地：灰白 釉：明緑灰	1区 包含層	
882	土鍾	長さ 5.0 幅 1.5 重さ(g) 9.4	紡錘形の管状土鍾。	棒に粘土を巻き付けて成形。 外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	淡黄	7区 包含層	
883	土鍾	長さ 5.3 幅 1.6 重さ(g) 13.5	紡錘形の管状土鍾。	棒に粘土を巻き付けて成形。 外：ユビオサエのちナデ。	赤色斑粒	浅黄橙	1区 包含層	外面煤 付着
884	土鍾	長さ 5.8 幅 2.1 重さ(g) 11.4	紡錘形の管状土鍾。	棒に粘土を巻き付けて成形。 外：ユビオサエのちナデ。	雲母 赤色斑粒	褐灰	5区 包含層	
885	土鍾	長さ 5.3 幅 1.7 重さ(g) 22.7	紡錘形の管状土鍾。	棒に粘土を巻き付けて成形。 外：ユビオサエのちナデ。	長石	灰黄	5区 包含層	
886	土鍾	長さ 4.8 幅 2.0 重さ(g) 16.2	紡錘形の管状土鍾。	棒に粘土を巻き付けて成形。 外：ユビオサエのちナデ。	長石	にぶい橙	3区 包含層	
887	土鍾	長さ 4.6 幅 2.6 重さ(g) 11.6	紡錘形の管状土鍾。	棒に粘土を巻き付けて成形。 外：ユビオサエのちナデ。	長石	灰黄	7区 包含層	
888	土鍾	長さ 4.2 幅 1.9 重さ(g) 13.2	紡錘形の管状土鍾。	棒に粘土を巻き付けて成形。 外：ユビオサエのちナデ。	長石 赤色斑粒	橙	5区 包含層	

第7表 芝坂地区出土遺物観察表 石器

番号	器種	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	遺存状態	石 材	出土地	備 考
51	石庖丁	7.5	5.5	0.9	60.9	一部欠損	結晶片岩	SK1003	一側縁に片面調整加工。
52	石庖丁	6.8	2.9	1.0	28.4	完存	結晶片岩	SK1003	一側縁に両面調整加工。
53	石鋏	14.1	6.6	1.9	245.3	一部欠損	結晶片岩	SK1003	両面に調整加工。
54	石鋏	11.0	6.5	1.0	144.6	完存	結晶片岩	SK1003	両面に調整加工。
55	石鋏	11.5	7.8	1.7	237.0	完存	結晶片岩	SK1003	両面に調整加工。
56	石鋏	12.3	9.4	2.1	265.7	完存	結晶片岩	SK1003	片面に調整加工。
57	蔽石	12.9	9.2	7.9	1.4	完存	結晶片岩	SK1003	側縁両面部に蔽打痕。
105	台石	24.7	10.6	9.8	4.1kg	欠損	砂岩	SO1002	両面を加工。被熱痕。
416	石臼	23.0	14.7	16.2	3.5kg	欠損	砂岩	SK1021	直径31.0cm。全体に加工。
510	石鏃	2.1	1.6	0.35	1.17	完存	サヌカイト	5区 包含層	剥片。両面に調整加工。
511	石鏃	3.0	1.6	1.6	2.17	一部欠損	サヌカイト	3区 包含層	剥片。両面に調整加工。
512	スクレイパー	3.1	6.2	0.6	15.5	一部欠損	サヌカイト	5区 包含層	一側縁に片面調整加工。
513	スクレイパー	9.7	5.4	1.1	70.2	一部欠損	サヌカイト	3区 包含層	一側縁に両面調整加工。
514	スクレイパー	10.8	5.5	1.2	74.2	一部欠損	サヌカイト	3区 包含層	一側縁に両面調整加工。
515	スクレイパー	5.4	8.4	8.0	25.2	一部欠損	サヌカイト	5区 包含層	一側縁に両面調整加工。
516	スクレイパー	6.4	4.7	0.8	29.5	一部欠損	サヌカイト	3区 包含層	一側縁に両面調整加工。
517	スクレイパー	7.7	5.9	1.1	68.6	一部欠損	サヌカイト	3区 包含層	一側縁に片面調整加工。
518	スクレイパー	5.6	6.8	0.5	24.9	欠損	サヌカイト	3区 包含層	一側縁に片面調整加工。 片面背面が自然面。
519	スクレイパー	6.1	6.6	1.2	44.5	欠損	サヌカイト	5区 包含層	一側縁に片面調整加工。
520	スクレイパー	3.9	5.9	0.9	20.8	欠損	サヌカイト	5区 包含層	両面に剥離痕。
521	スクレイパー	5.0	3.5	0.4	10.9	欠損	サヌカイト	5区 包含層	一側縁に片面調整加工。
522	スクレイパー	4.4	2.0	0.6	5.1	欠損	サヌカイト	5区 包含層	一側縁に片面調整加工。
523	スクレイパー	3.2	4.4	0.4	6.9	欠損	サヌカイト	6区 包含層	一側縁に片面調整加工。
524	スクレイパー	2.9	2.8	0.6	4.0	欠損	サヌカイト	3区 包含層	一側縁に片面調整加工。
525	スクレイパー	3.4	4.0	0.7	8.3	欠損	サヌカイト	3区 包含層	一側縁に片面調整加工。 片面背面が自然面。
526	スクレイパー	5.4	4.9	1.0	23.7	欠損	サヌカイト	3区 包含層	両面調整加工。
527	スクレイパー	5.0	3.8	0.7	17.3	欠損	サヌカイト	3区 包含層	両面に剥離痕。
528	スクレイパー	7.0	2.4	0.9	17.5	一部欠損	サヌカイト	5区 包含層	両側縁片面から細部調整加工。
529	石鏃	6.2	4.6	1.3	35.7	欠損	サヌカイト	3区 包含層	両面調整加工。
530	石鏃	11.3	4.9	0.9	57.3	完存	サヌカイト	3区 包含層	両側縁に両面調整加工。
531	石庖丁	5.2	12.3	1.2	119.2	完存	結晶片岩	5区 包含層	両側縁に両面調整加工。
532	石庖丁	5.4	10.8	0.9	73.4	完存	結晶片岩	3区 包含層	両側縁に両面調整加工。
533	石庖丁	11.7	4.6	1.4	100.9	一部欠損	結晶片岩	4区 包含層	一側縁に両面調整加工。
534	石庖丁	11.5	4.8	1.0	67.7	完存	結晶片岩	5区 包含層	一側縁に両面調整加工。
535	石庖丁	5.2	10.1	1.6	112.0	完存	結晶片岩	3区 包含層	一側縁両端に両面調整加工。
536	石庖丁	6.8	12.8	1.0	147.2	完存	結晶片岩	3区 包含層	両端に両面調整加工。 一側縁に片面調整加工。
537	石鋏	18.6	11.0	1.7	503.1	一部欠損	結晶片岩	3区 包含層	周辺部両面に調整加工。
538	石鋏	14.1	6.8	1.3	186.6	完存	結晶片岩	3区 包含層	周辺部両面に調整加工。
539	石鋏	19.1	7.7	2.2	442.2	完存	結晶片岩	6区 包含層	周辺部両面に調整加工。

番号	器種	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	遺存状態	石 材	出土地	備 考
540	石鍬	18.1	6.7	1.5	231.0	一部欠損	結晶片岩	3区 包含層	両側縁両端に両面調整加工。
541	石鍬	13.3	8.0	1.8	358.0	完存	結晶片岩	3区 包含層	両側縁両端に両面調整加工。
542	石鍬	17.3	5.6	1.7	192.0	一部欠損	結晶片岩	6区 包含層	両側縁に片面調整、刃部に両面調整加工。
543	石鍬	12.7	5.6	1.6	169.5	完存	結晶片岩	3区 包含層	両側縁両端を両面調整加工。
544	石鍬	14.0	5.5	1.6	182.5	完存	結晶片岩	3区 包含層	両端に両面調整加工。
545	石鍬	13.7	7.4	1.3	239.2	欠損	結晶片岩	5区 包含層	周辺部に両面調整加工。
546	石鍬	11.7	6.9	2.0	2.0	欠損	結晶片岩	3区 包含層	周辺部に両面調整加工。
547	石鍬	12.5	5.8	1.3	177.8	一部欠損	結晶片岩	3区 包含層	周辺部に両面調整加工。
548	石鍬	10.6	6.9	1.5	151.7	欠損	結晶片岩	2区 包含層	片面に調整加工。
549	石鍬	6.1	5.3	1.3	76.3	欠損	結晶片岩	1区 包含層	周辺部に両面調整加工。
550	石鍬	7.9	5.9	2.1	144.9	一部欠損	結晶片岩	3区 包含層	周辺部に両面調整加工。
551	石鍬	26.4	6.0	1.9	500.0	一部欠損	結晶片岩	2区 包含層	先端を剣状に調整加工。
552	石棒・敲石	27.9	3.8	3.0	525.9	一部欠損	結晶片岩	3区 包含層	上下先端部に敲打痕。
553	磨製石斧	4.4	2.6	0.7	11.3	一部欠損	結晶片岩	3区 包含層	両面に研磨を施し刃部を作出。
554	敲石	12.5	5.4	3.0	336.7	欠損	結晶片岩	7区 包含層	下部に敲打痕。
555	敲石	13.6	5.1	2.8	206.9	一部欠損	結晶片岩	6区 包含層	上下部に敲打痕。
556	敲石	17.5	5.5	2.6	409.7	欠損	結晶片岩	7区 包含層	下部に敲打痕。
557	敲石	13.2	9.8	4.7	914.1	完存	結晶片岩	5区 包含層	側面全体に敲打痕。
558	敲石	6.4	5.6	1.9	96.2	一部欠損	結晶片岩	6区 包含層	全体に敲打痕。
559	敲石	6.3	5.2	3.3	184.1	完存	結晶片岩	7区 包含層	全体に敲打痕。
560	敲石	7.2	8.5	6.1	538.7	一部欠損	結晶片岩	1区 包含層	側面全体に敲打痕。
561	敲石	5.7	4.8	4.2	190.7	完存	結晶片岩	5区 包含層	側面に敲打痕、両面に研磨痕。
562	敲石	6.0	4.8	1.1	52.8	完存	結晶片岩	6区 包含層	側面に敲打痕、両面に研磨痕。
563	台石	32.0	20.7	6.8	6.1kg	欠損	砂岩	7区 包含層	上面および側面に加工。

第8表 芝坂地区出土遺物観察表 鉄

番号	器種	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	出土地	番号	器種	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	出土地
16	鉄釘	4.6	0.4	0.2	9.25	SP1051	434	鉄	10.0	1.0	0.8	42.83	SK1024
158	鉄	1.9	1.6	1.3	10.87	SO1003	435	鉄	2.3	0.5	0.4	2.91	SK1024
363	鉄	1.8	1.5	1.6	19.00	SQ1001	436	鉄	1.4	1.0	0.8	2.87	SK1024
363	鉄	3.8	2.5	0.5	45.86	SQ1001	437	鉄	4.8	0.8	1.0	16.46	SK1024
363	鉄	3.9	3.0	3.3	128.00	SQ1001							

第9表 芝坂地区出土遺物観察表 銭貨

番号	器種	直径 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	銭貨名	王朝名	初鑄年	出土地	特徴・備考
438	銅銭	2.38	0.14	1.63	寛永通寶	(江戸時代)	寛永元年 (1624)	SK1024	楷書。無背。
439	鉄銭	2.72	0.46	4.70	判読不能	—	—	SK1024	腐食が激しい。背不明。
889	銅銭	(2.50)	0.21	1.06	天□□□	—	—	7区 包含層	「天」が篆書。背不明。



調査前風景(1)



調査前風景(2)

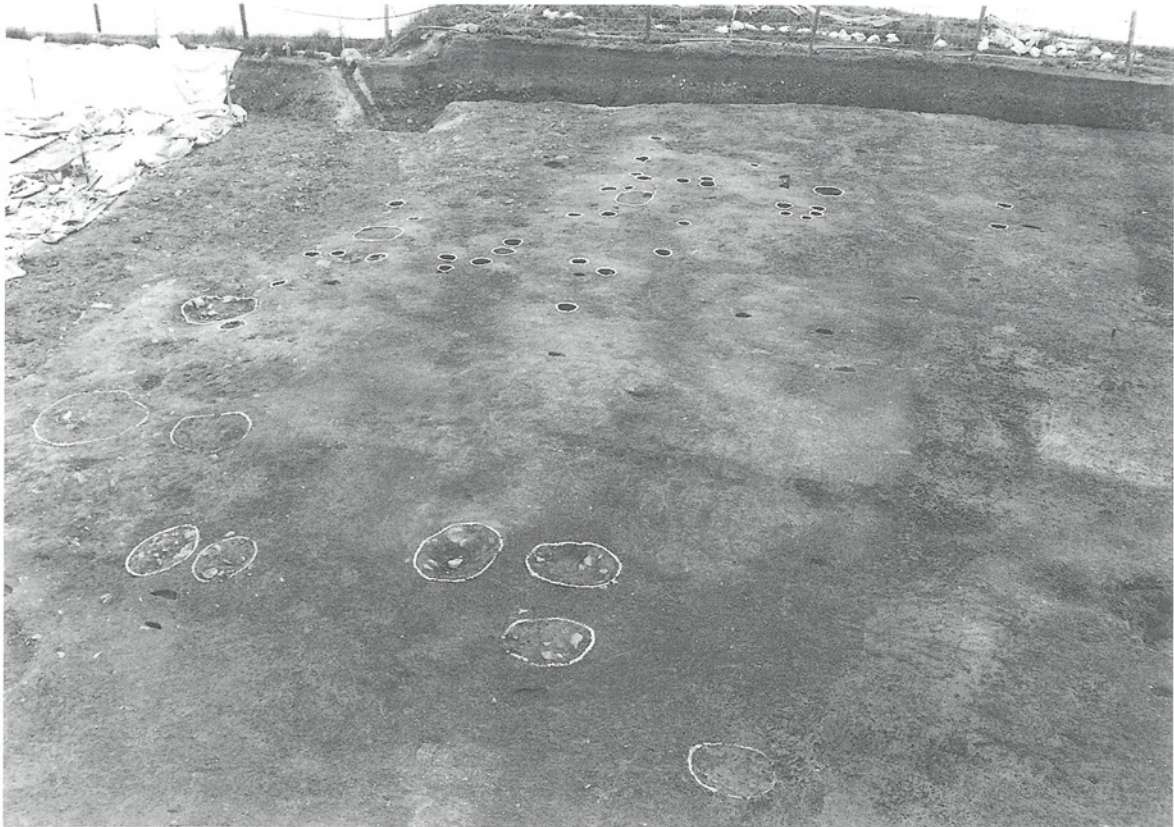
図版2



土層堆積状況



薬師地区 第1調査区遺構完掘状況



第2調査区遺構完掘状況



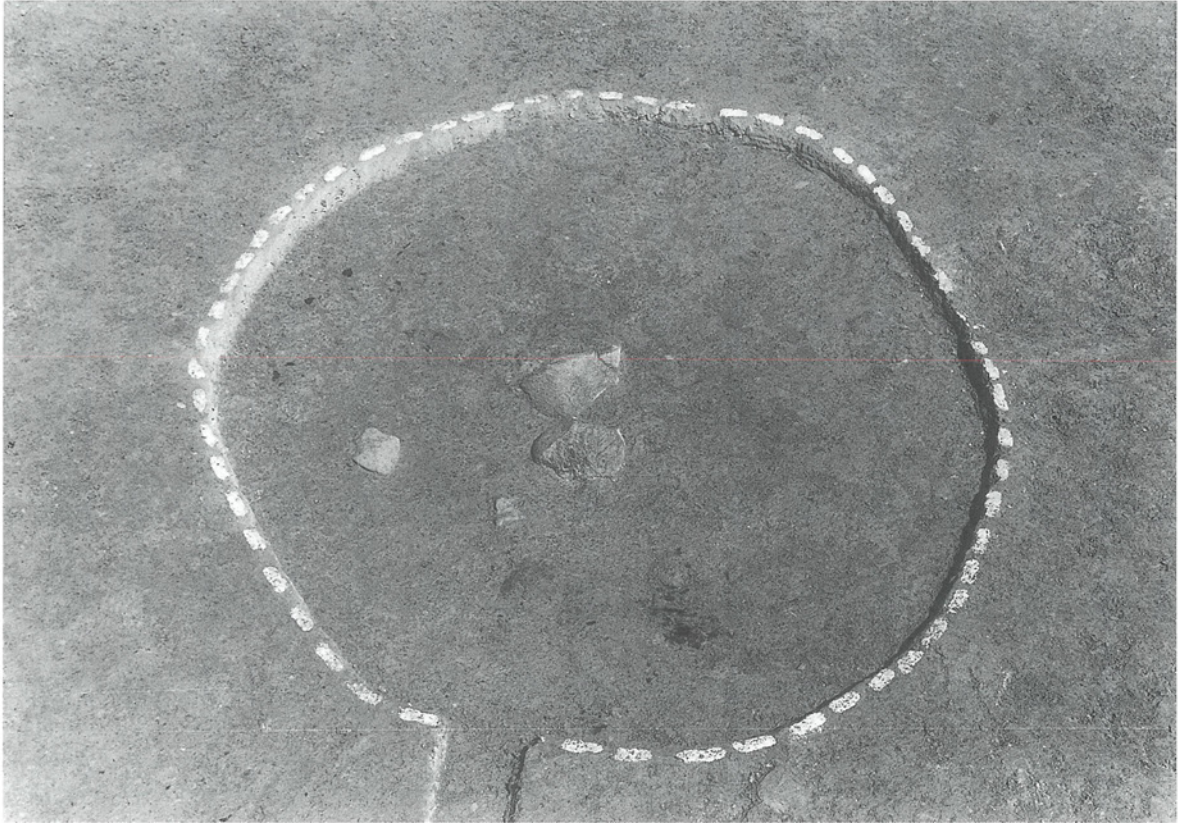
第3調査区遺構完掘状況



第6調査区遺構完掘状況



第8・9調査区遺構完掘状況



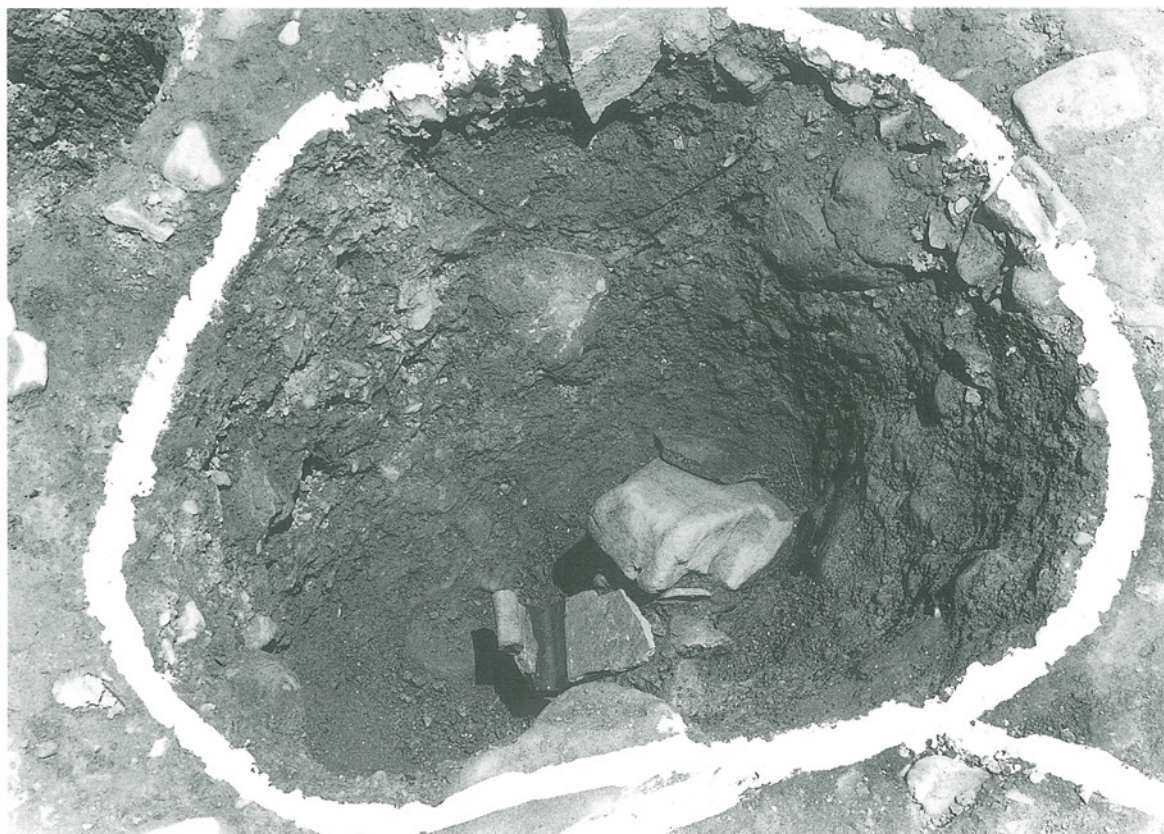
SH1001遺構出土状況



SH1001遺物出土状況



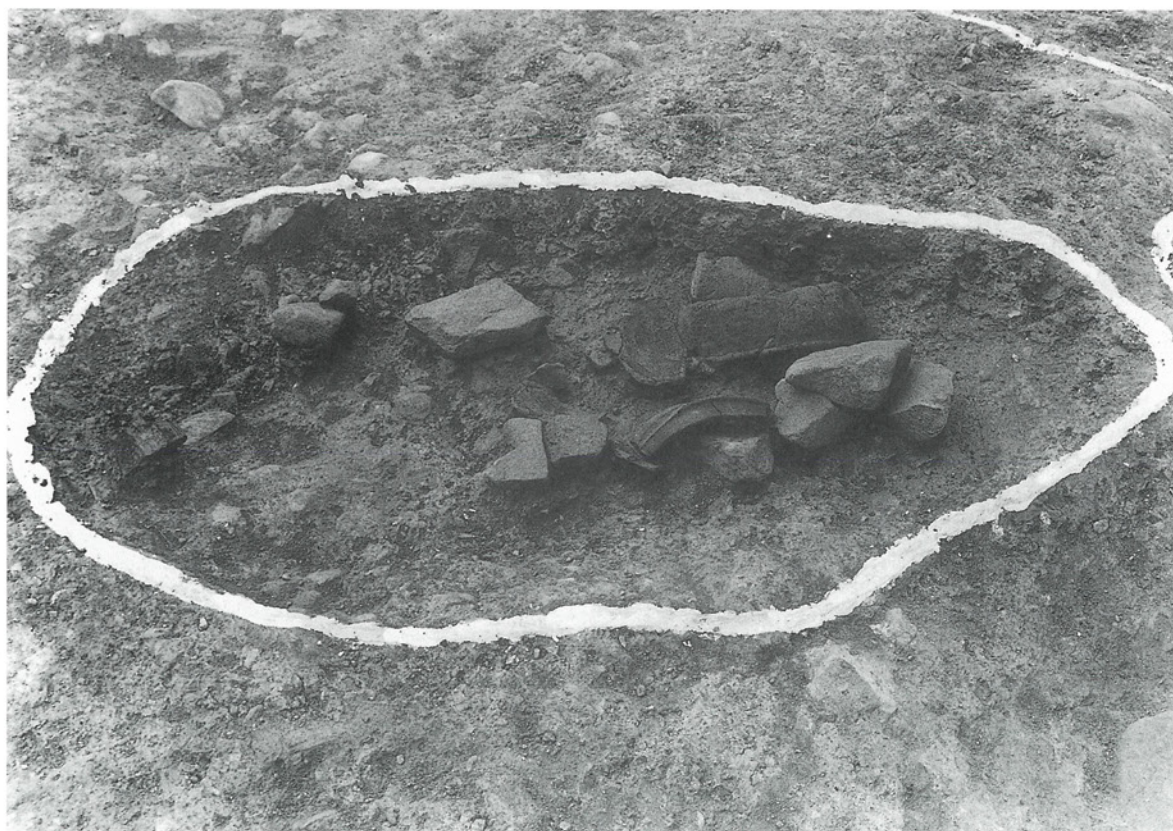
SA1015(P-9) 遺物出土状況



SP1374遺物出土状況



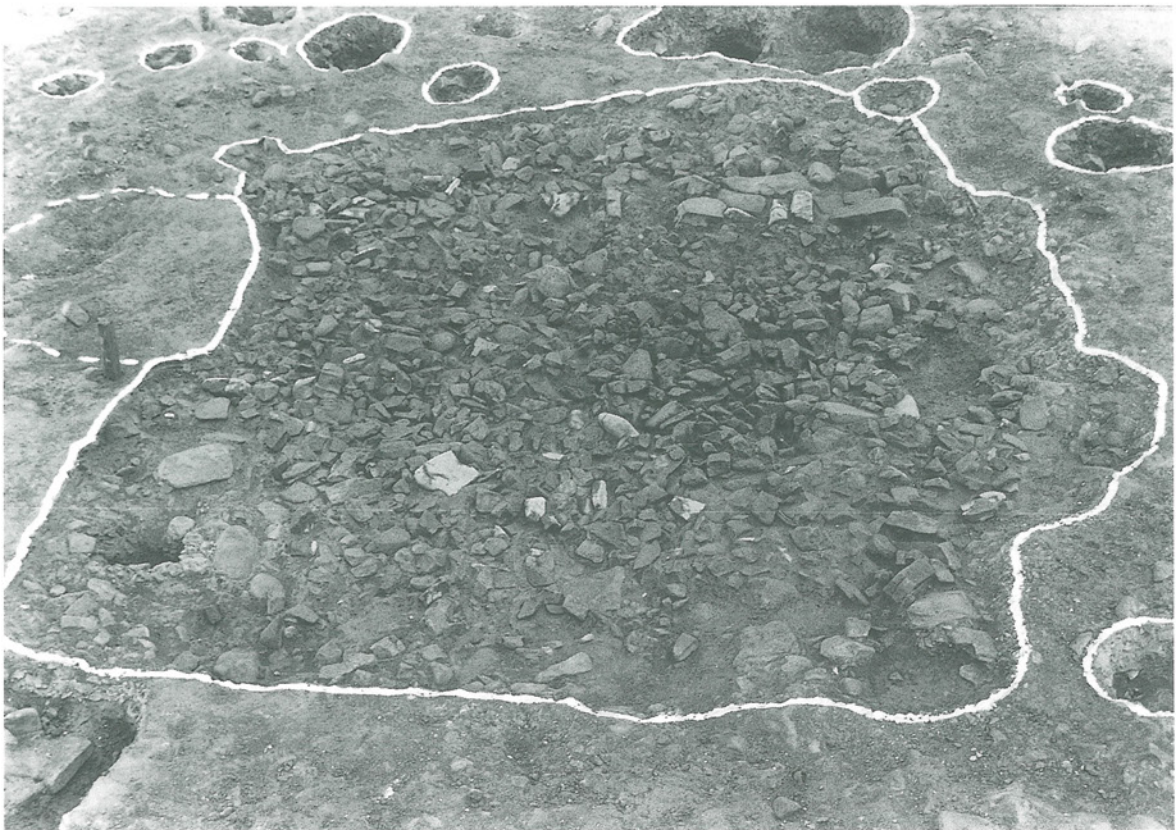
SP1660遺物出土状況



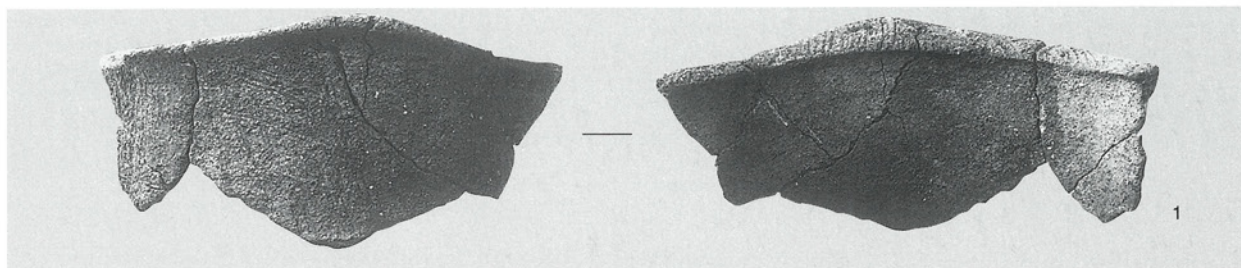
SK1038遺物出土状況



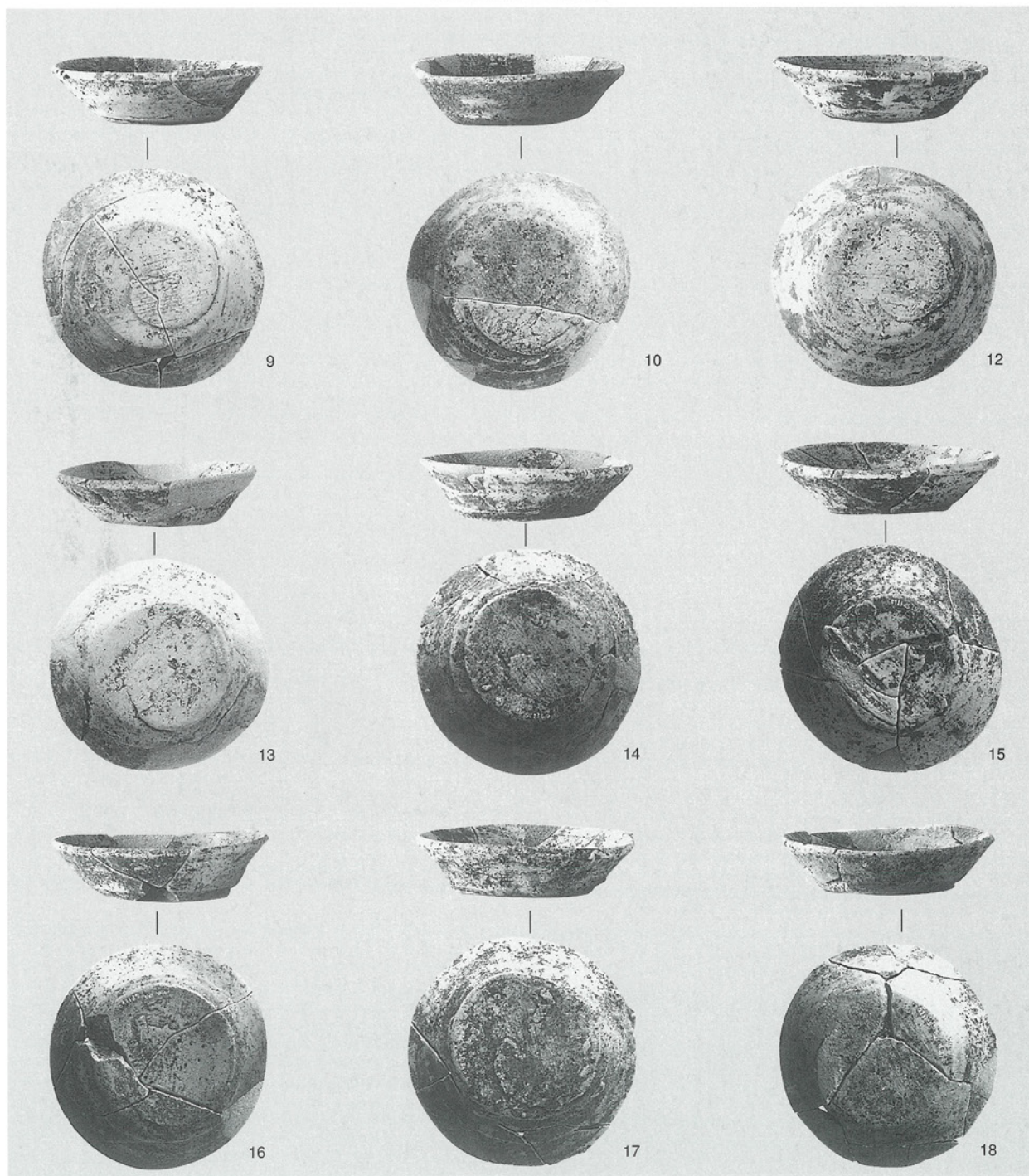
SK1104遺物出土状況



SX1001遺構出土状況



SH1001出土遺物



SA1015出土遺物

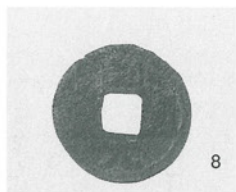
図版10

薬師地区



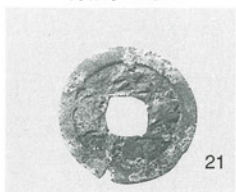
5

SA1010出土遺物



8

SA1014出土遺物



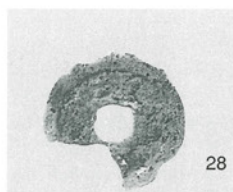
21

SP1009出土遺物



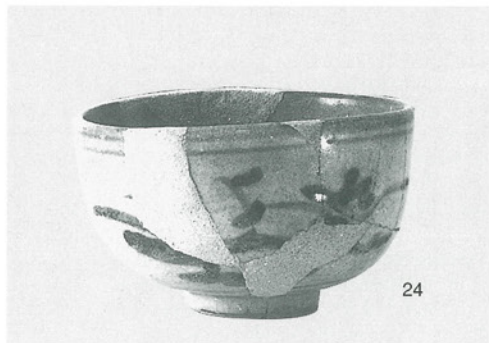
27

SP1094出土遺物



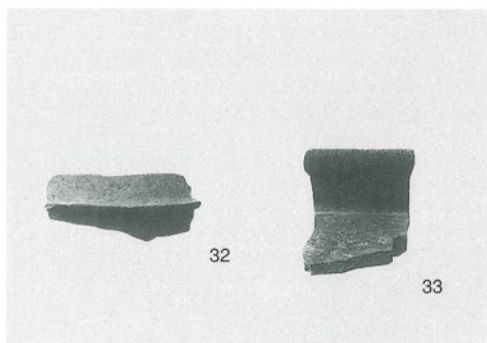
28

SP1124出土遺物



24

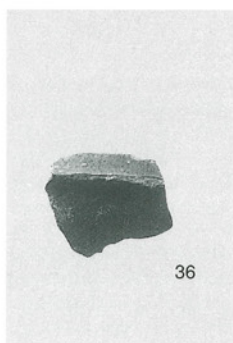
SP1041出土遺物



32

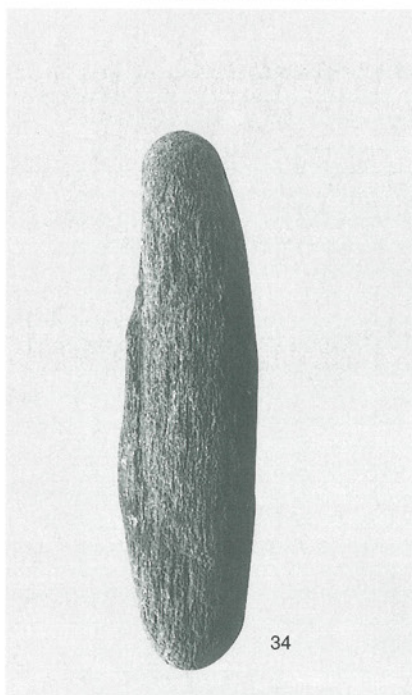
33

SP1374出土遺物



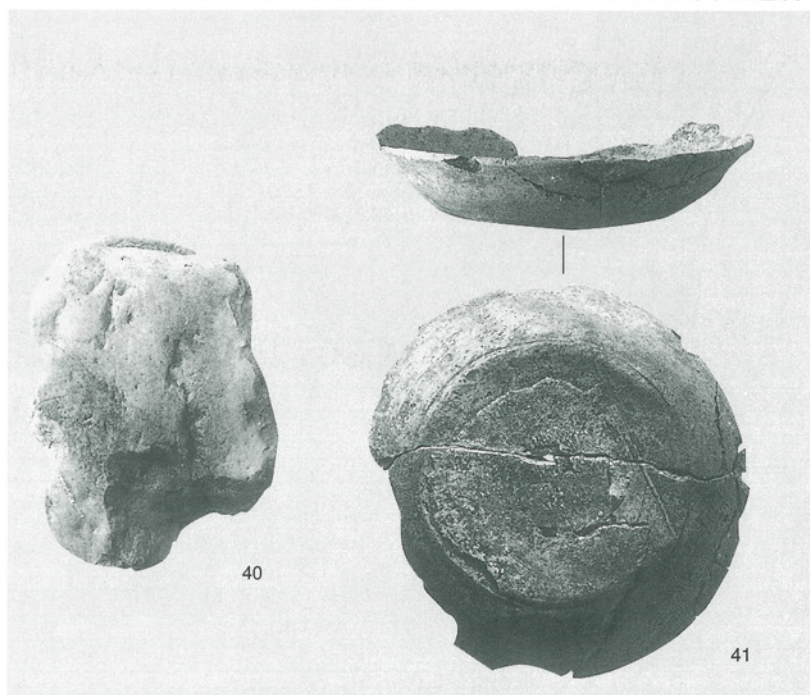
36

SP1381出土遺物



34

SP1379出土遺物



40

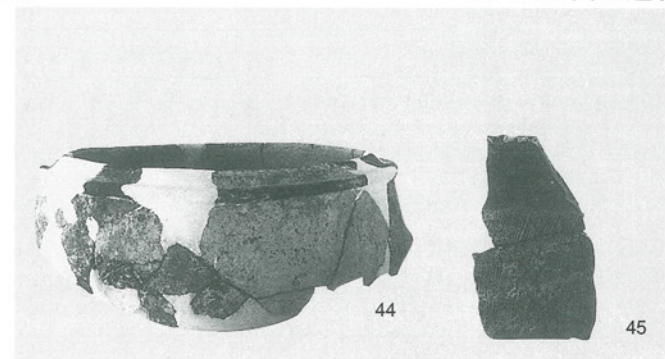
41

SP1660出土遺物



37

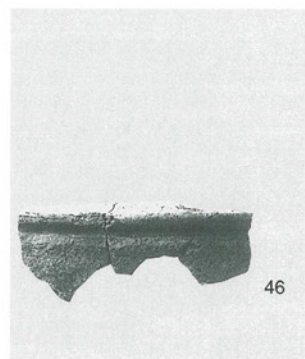
SP1521出土遺物



44

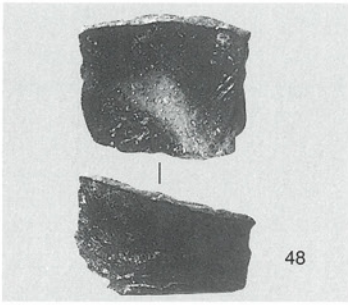
45

SK1038出土遺物

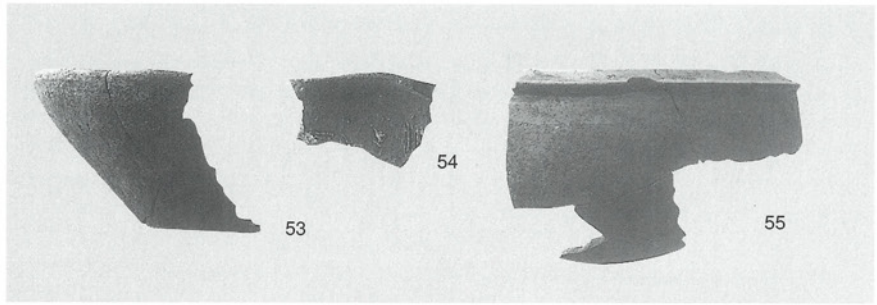


46

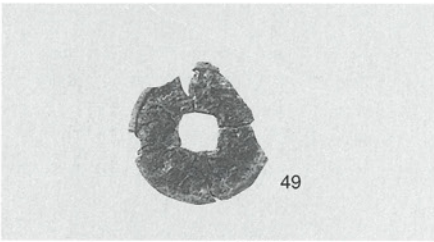
SK1069出土遺物



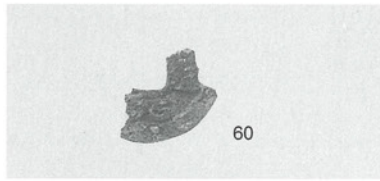
SK1081出土遺物



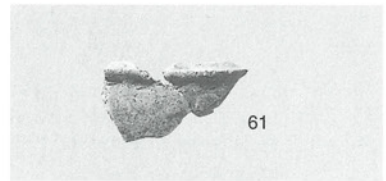
SK1104出土遺物



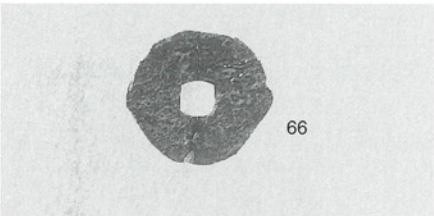
SK1103出土遺物



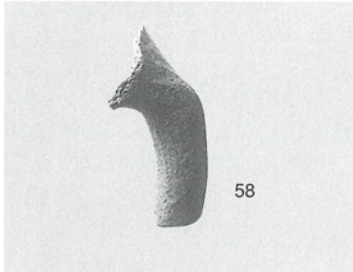
SK1112出土遺物



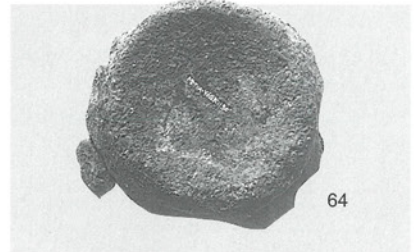
SK1115出土遺物



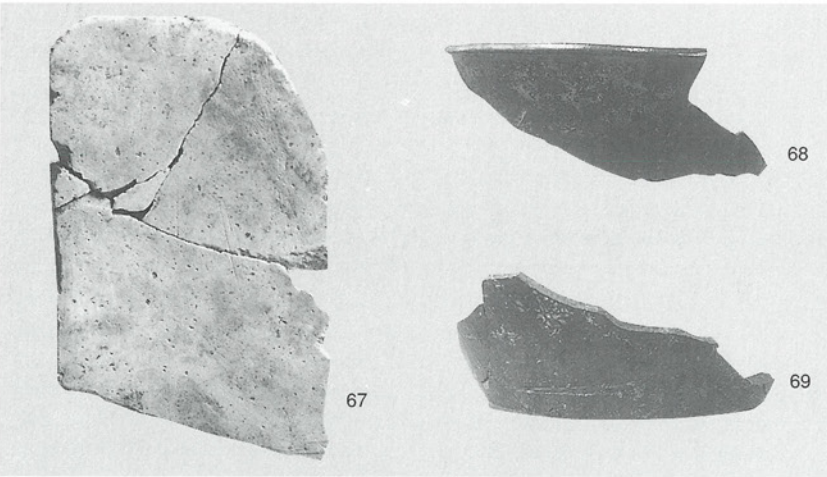
SK1191出土遺物



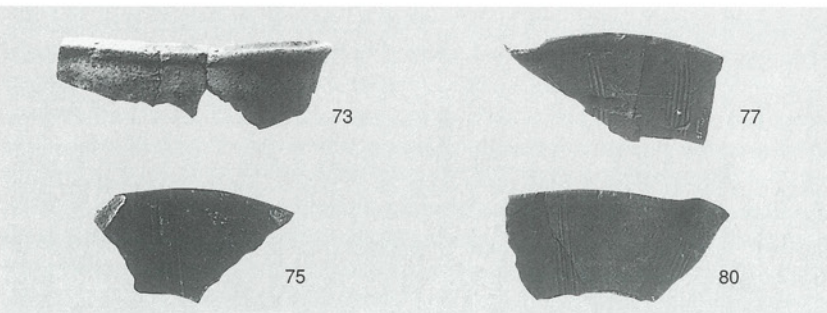
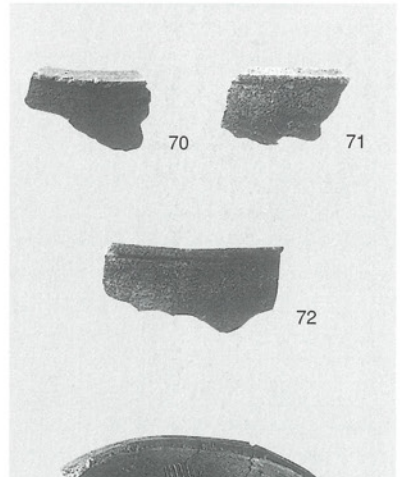
SK1110出土遺物



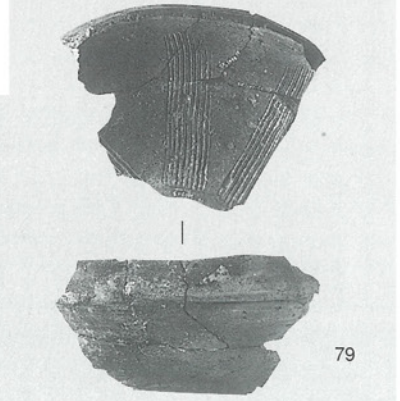
SK1130出土遺物

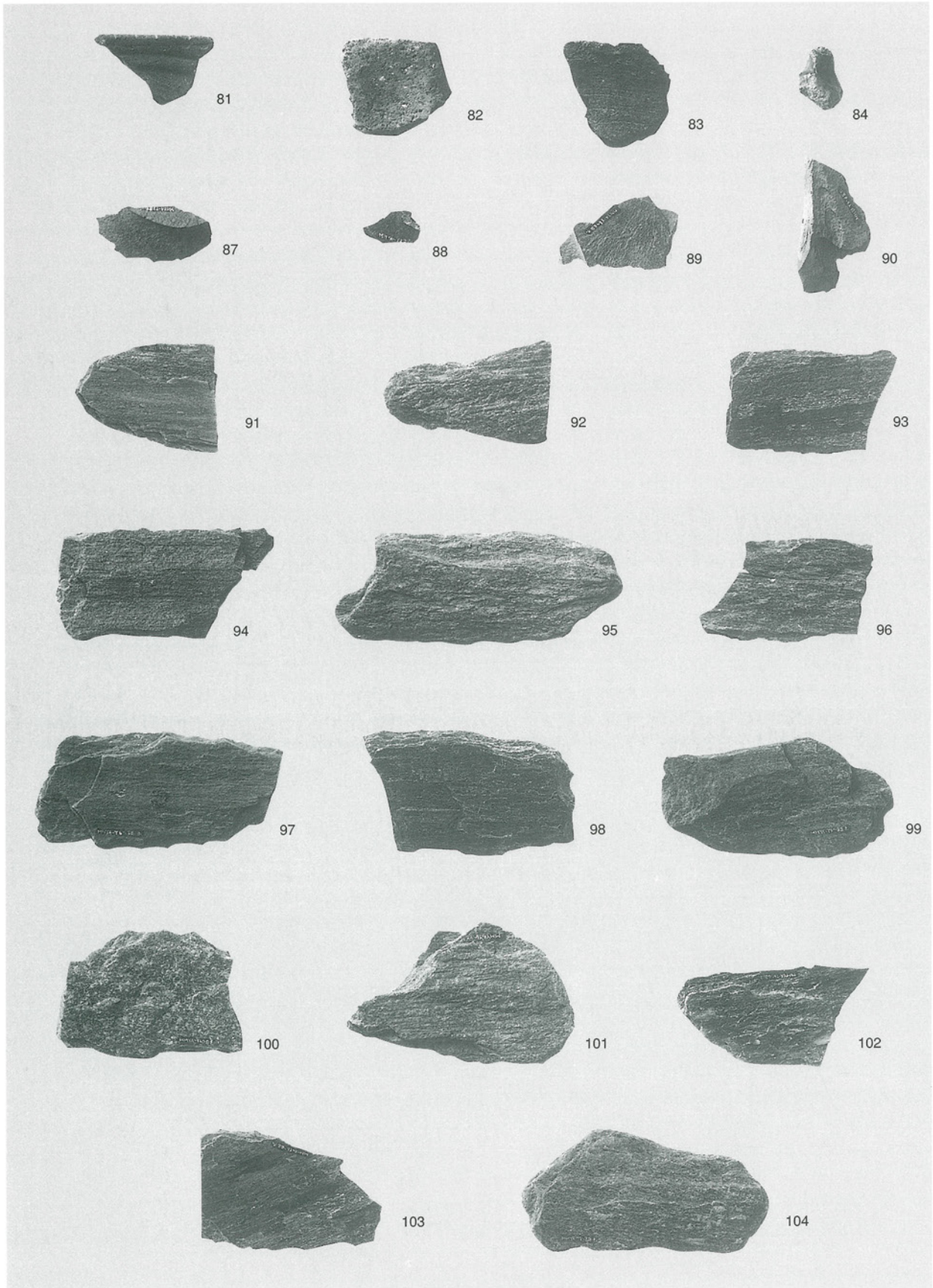


SK1206・SK1209出土遺物

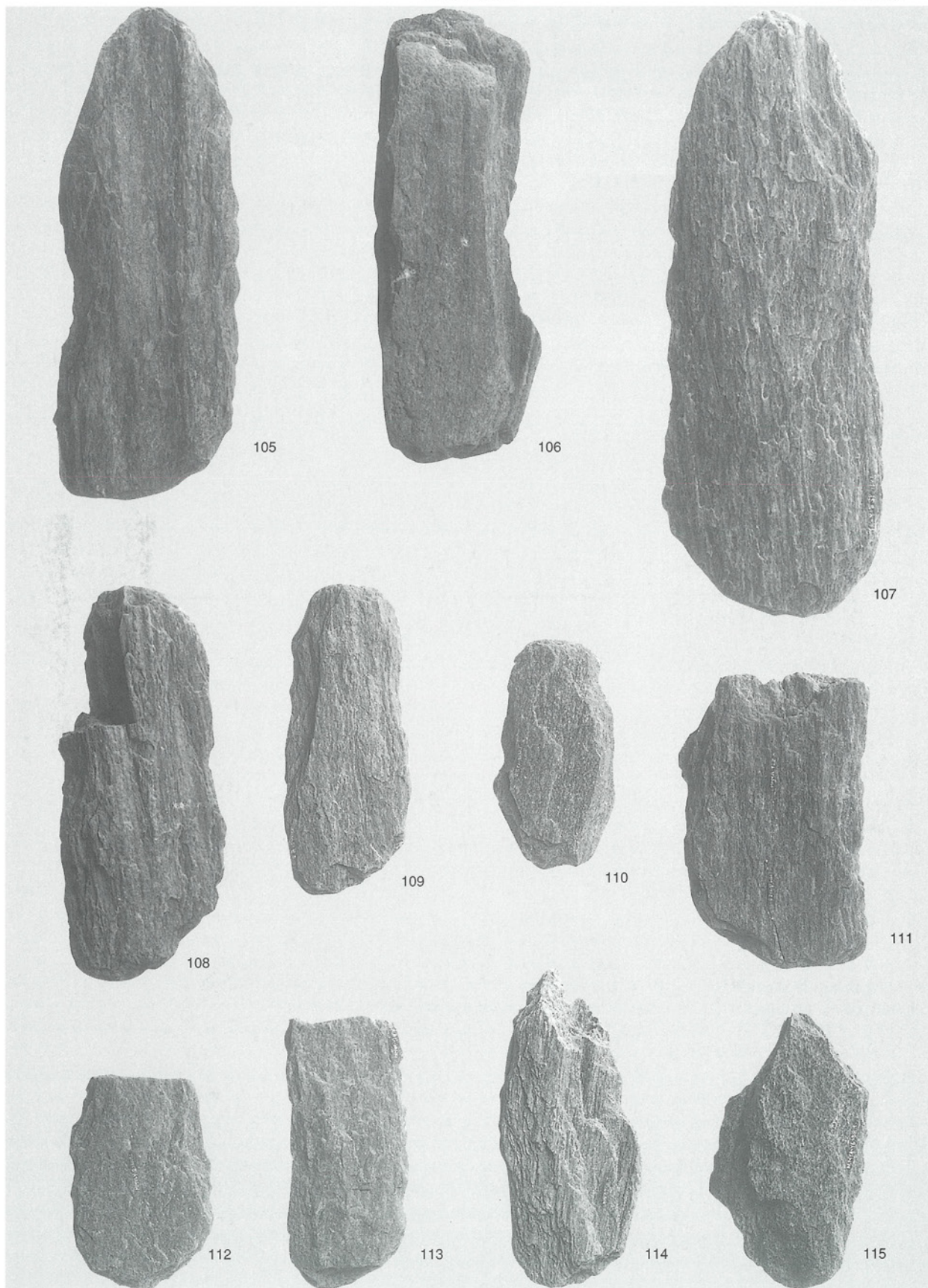


SX1001出土遺物

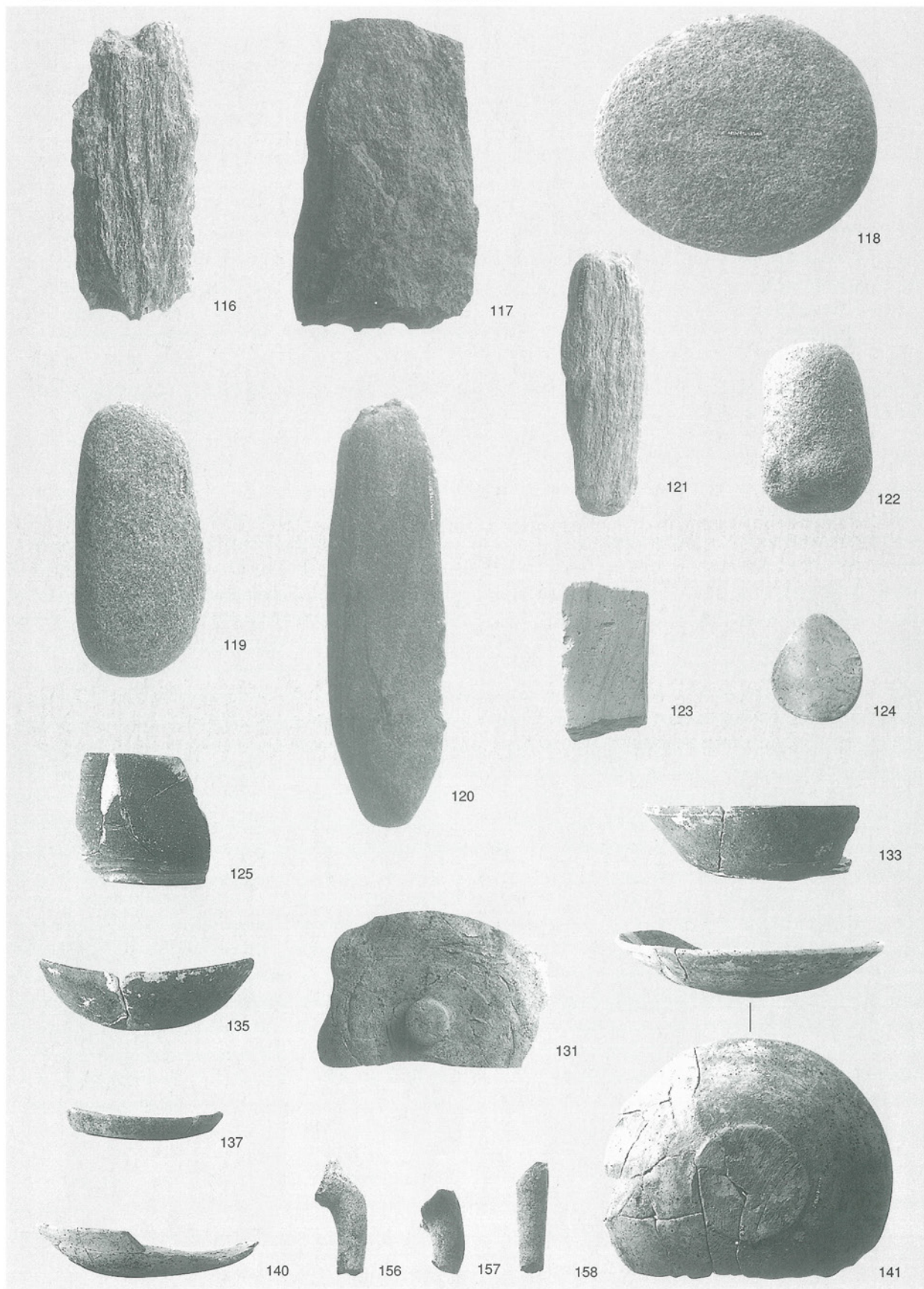




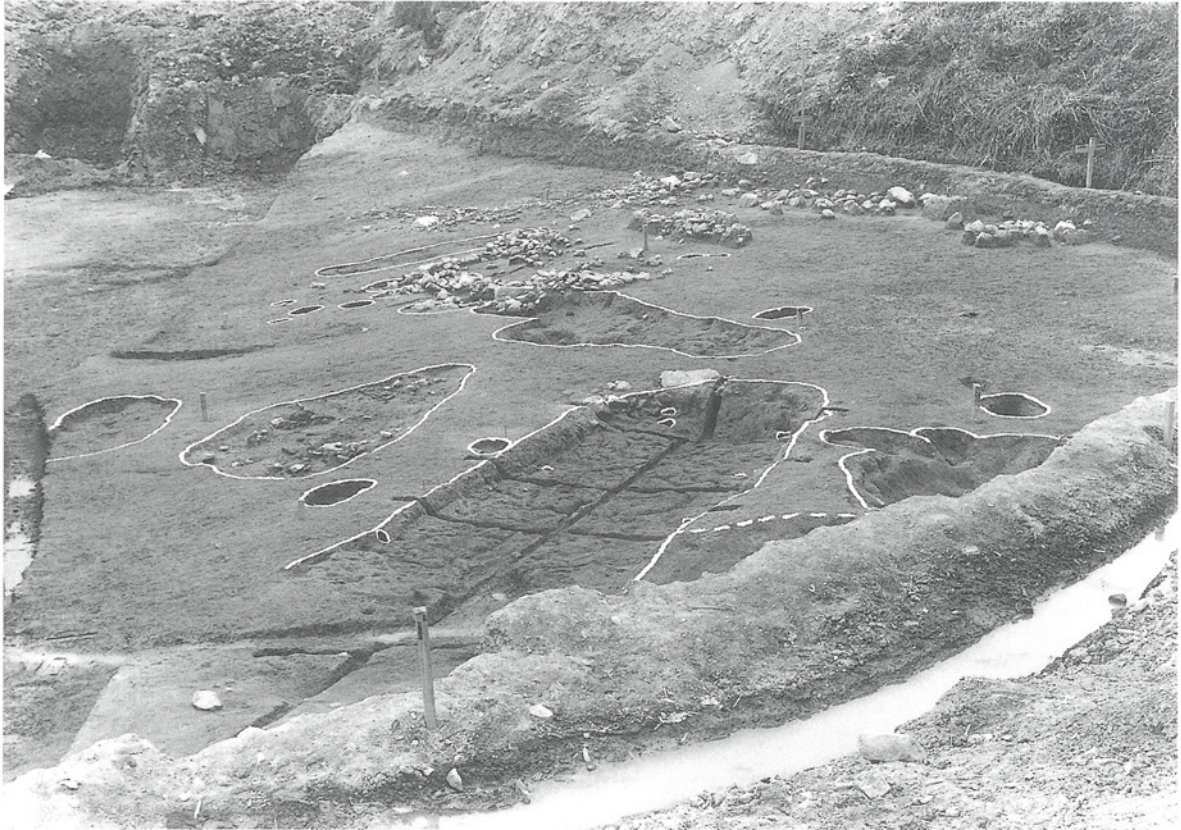
包含層出土遺物(1)



包含層出土遺物(2)



包含層出土遺物(3)



第1調査区遺構完掘状況



第2調査区遺構完掘状況



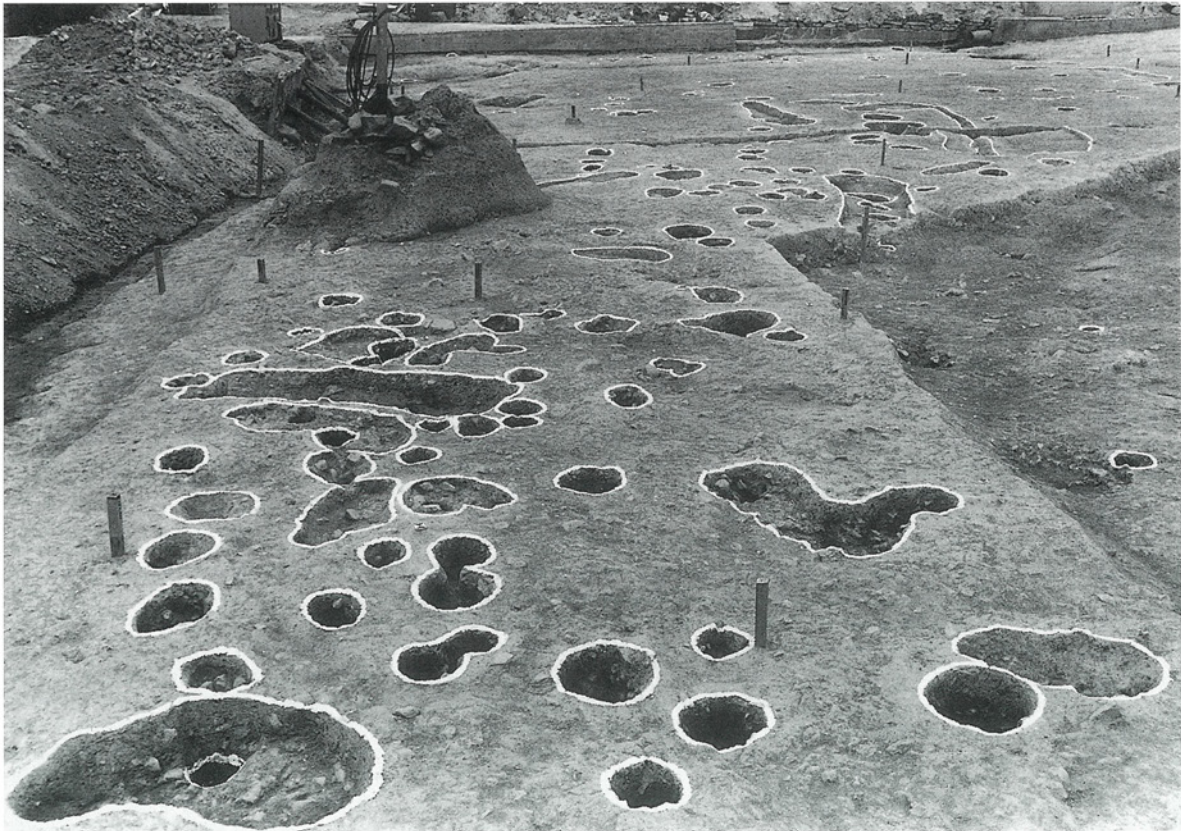
第3調査区遺構完掘状況



第5調査区遺構完掘状況



第6調査区遺構完掘状況



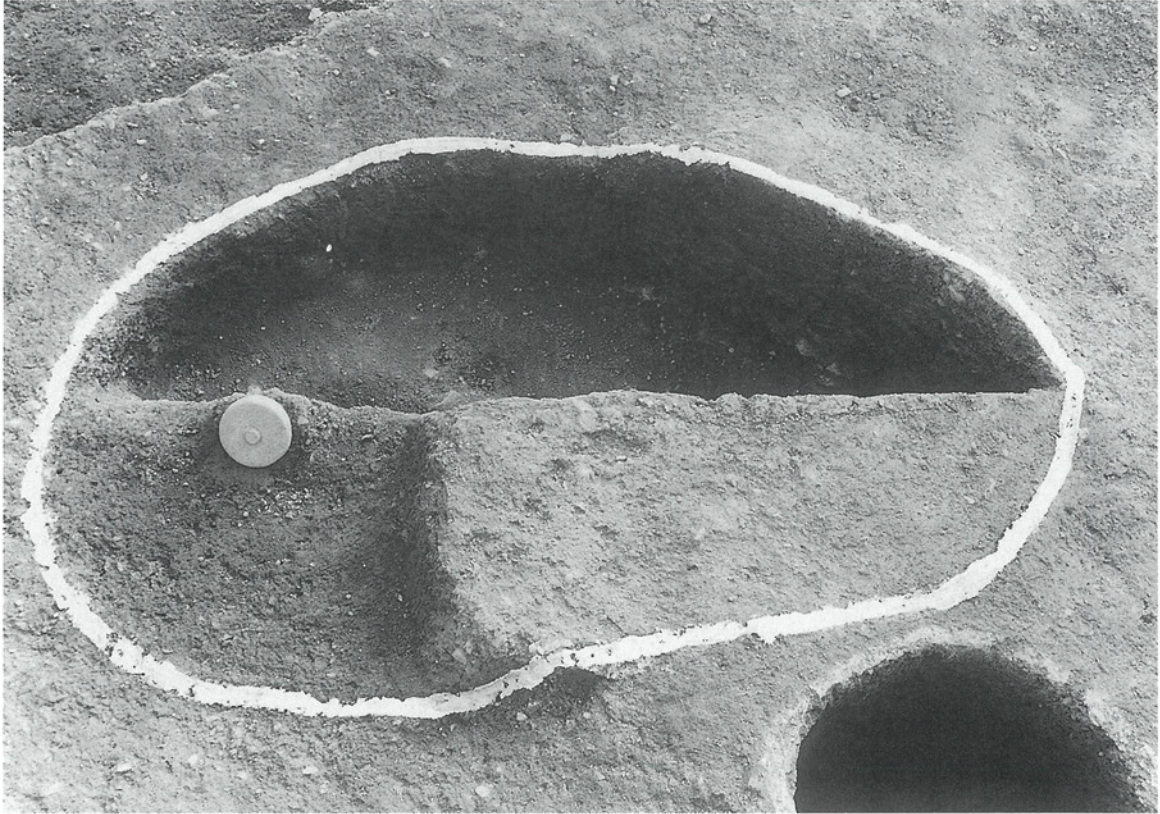
第7調査区遺構完掘状況



SA1004 (P-1) 遺物出土状況



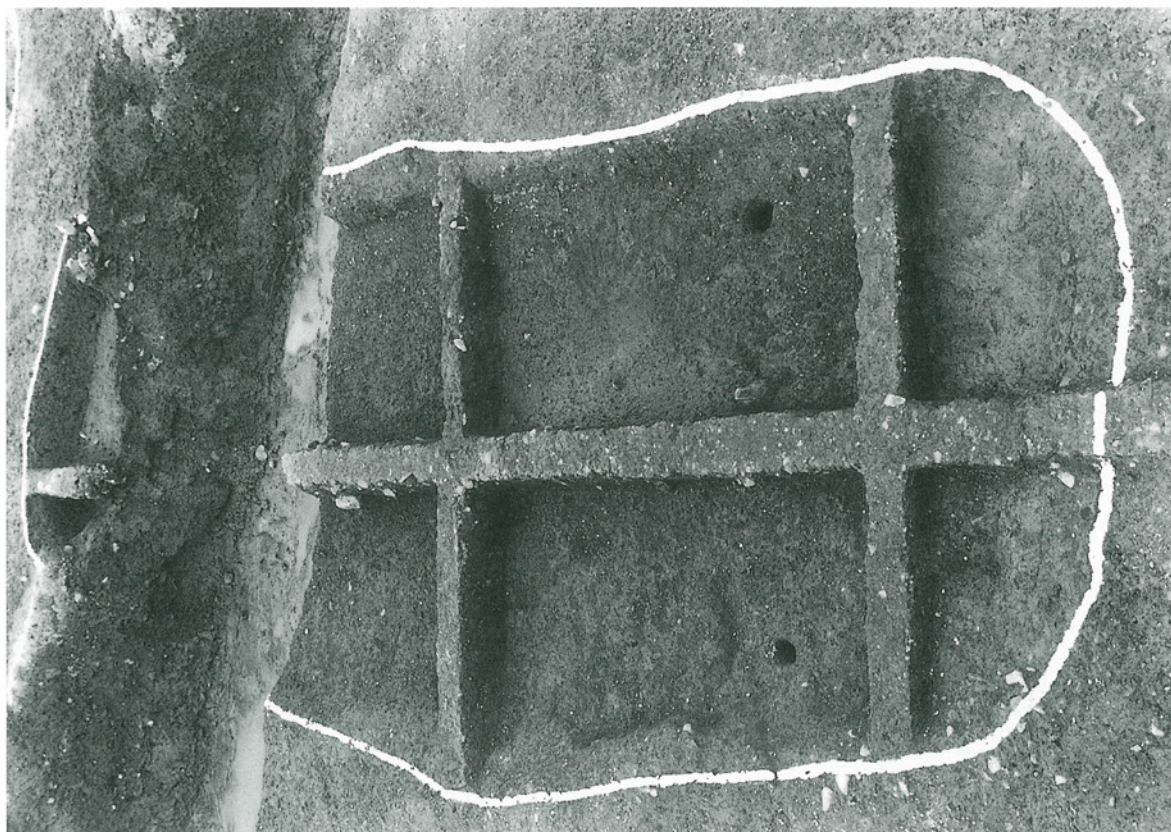
SK1004遺物出土状況



SK1006遺物出土状況



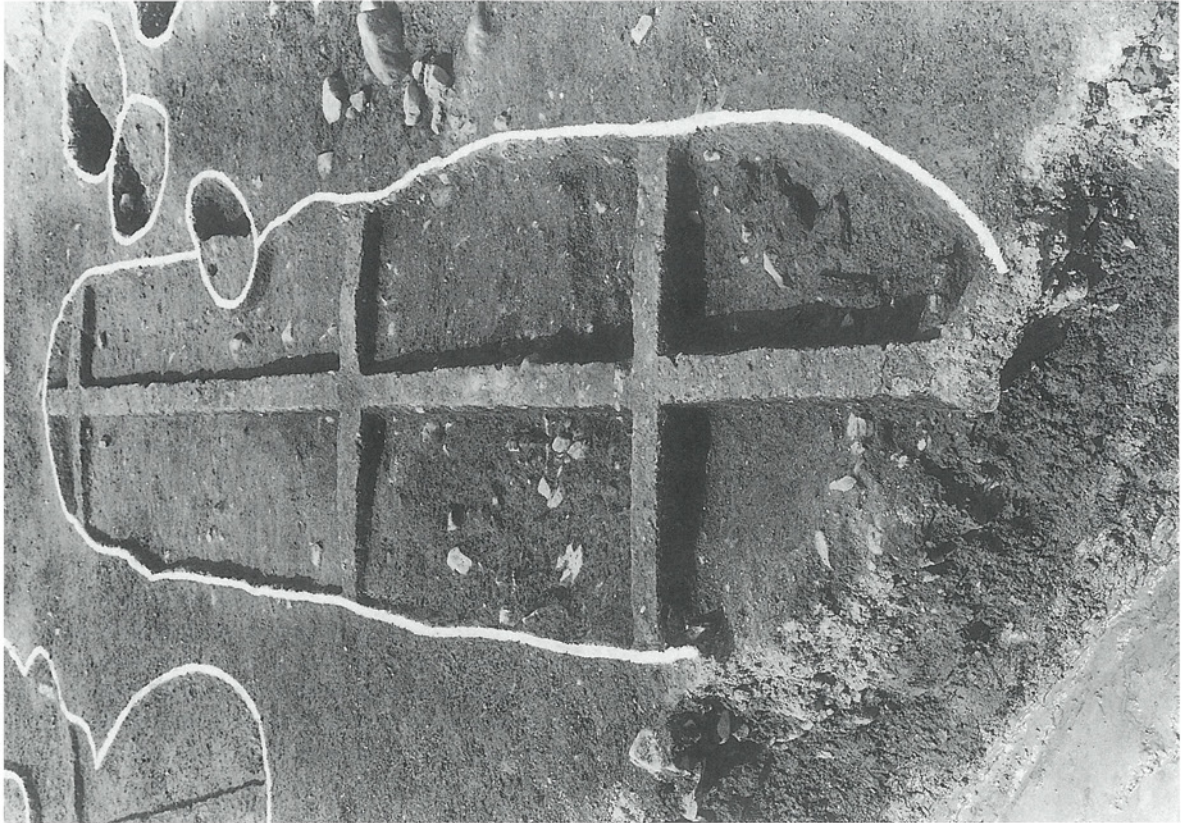
SK1134遺物出土状況



SO1007遺構掘削状況



SO1007遺物出土状況



SO1008遺構掘削状況



SO1008炭化物出土状況



SO1001・SQ1001遺構出土状況



SO1001遺物出土状況



SU1001遺構出土状況



SK1021・SK1022遺構出土状況



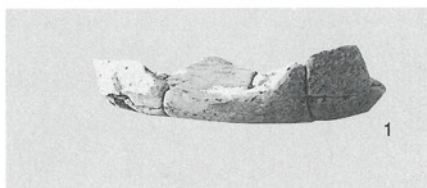
SK1022遺物出土状況



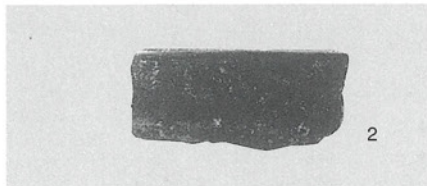
包含層縄文土器出土状況

芝坂地区

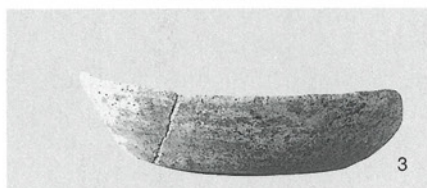
図版25



SA1001出土遺物



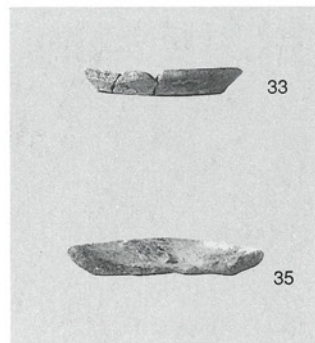
SA1004出土遺物



SA1005出土遺物



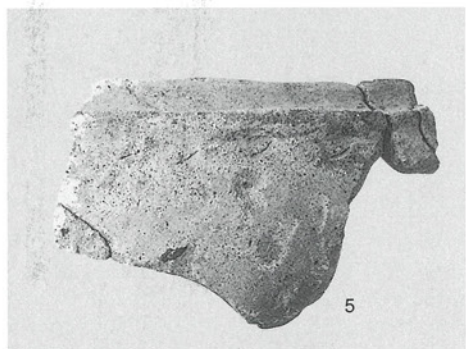
SP1237出土遺物



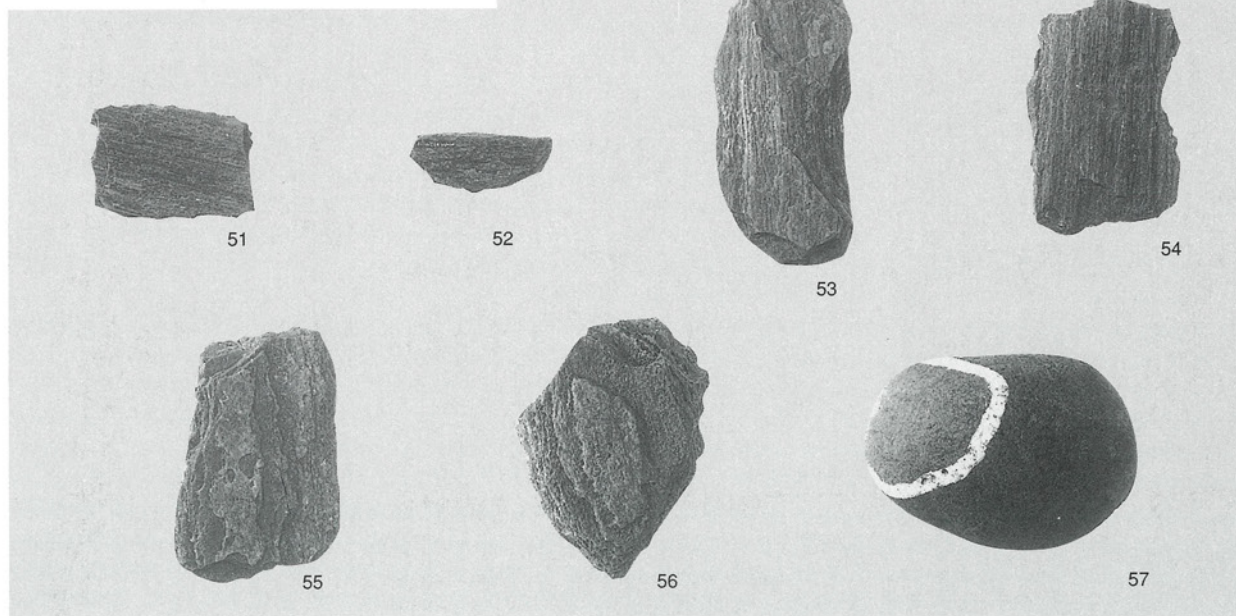
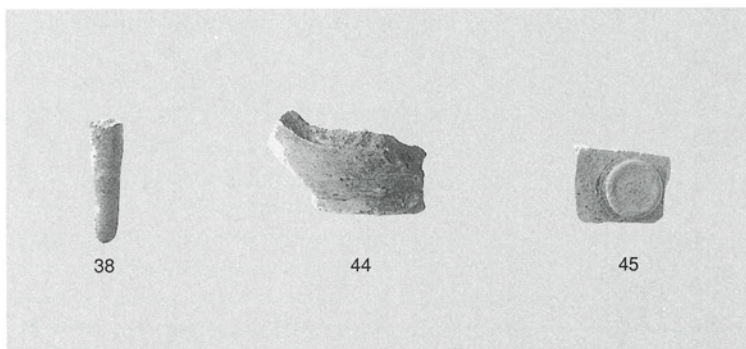
EP10出土遺物



SK1019出土遺物



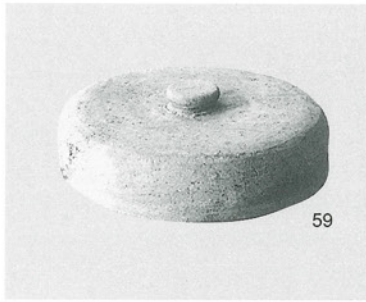
SP1032出土遺物



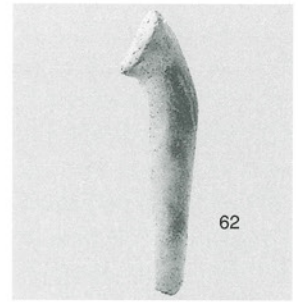
SK1003出土遺物



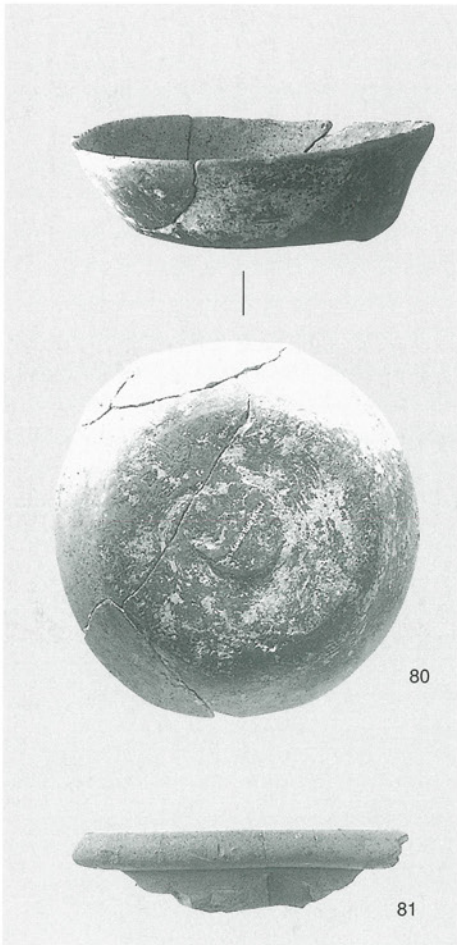
SK1004出土遺物



SK1006出土遺物



SK1018出土遺物



SK1074出土遺物



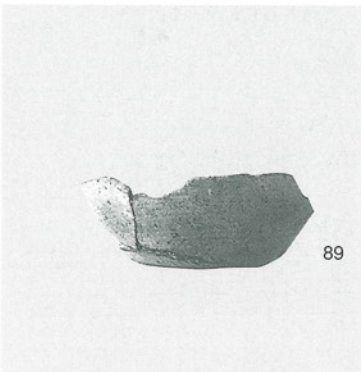
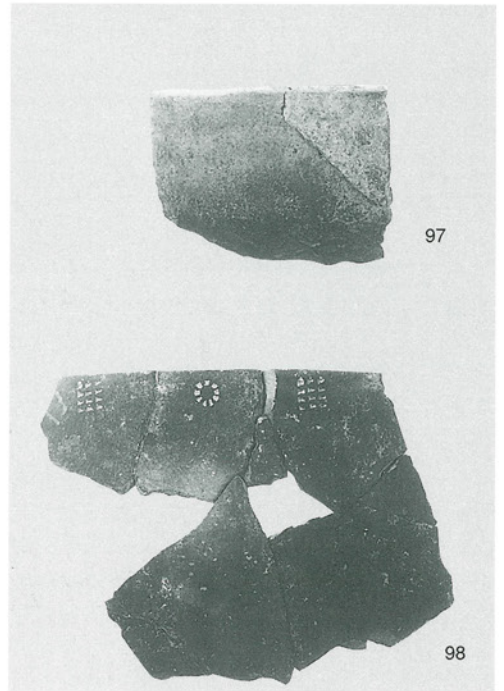
SK1073出土遺物



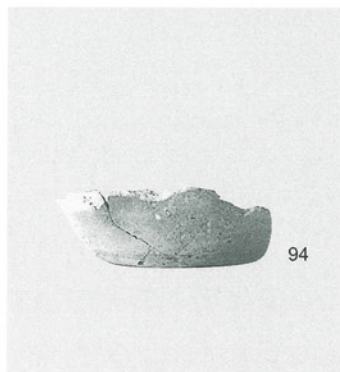
SK1086出土遺物



SK1117出土遺物

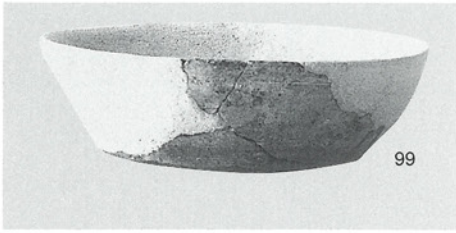


SK1113出土遺物

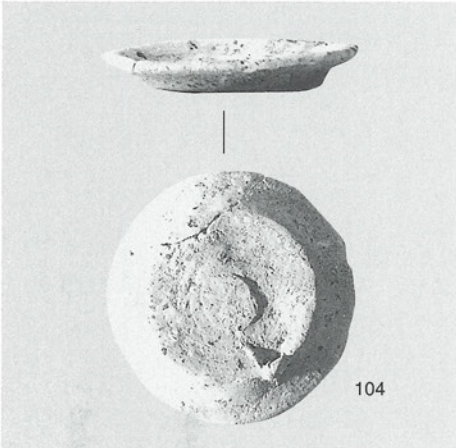


SK1130出土遺物

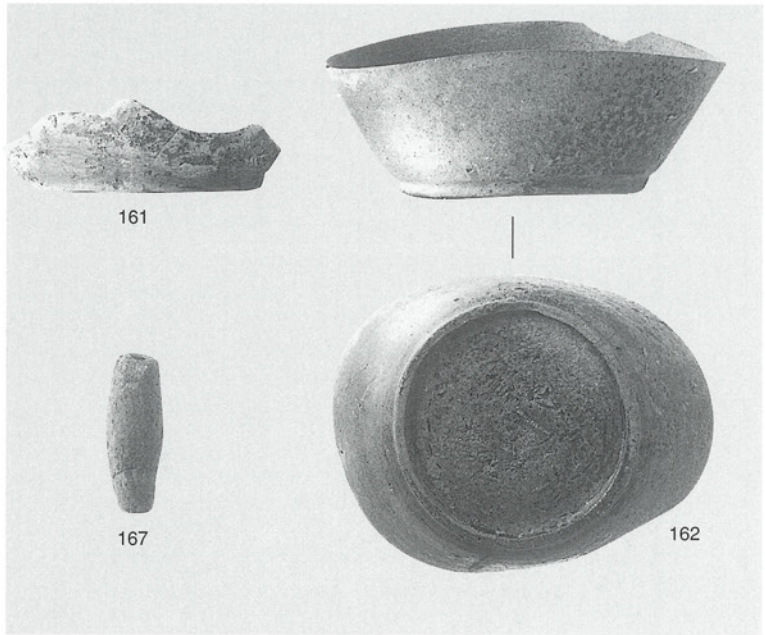
SK1134出土遺物



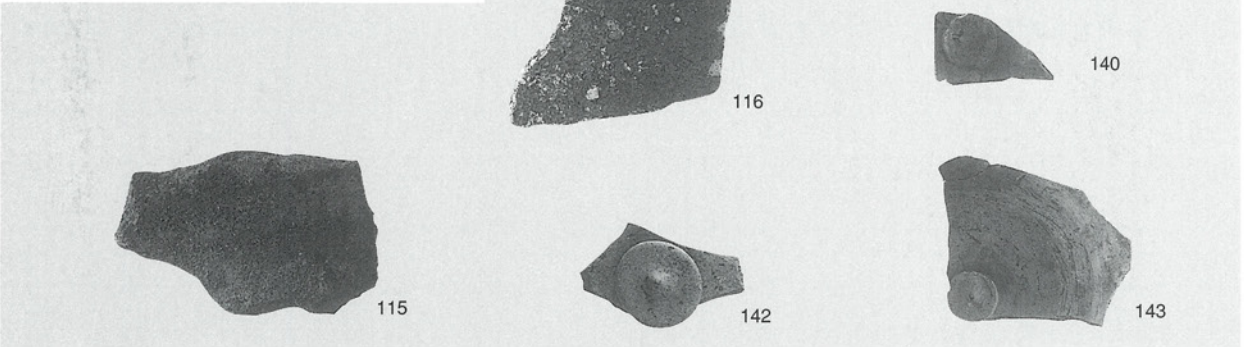
SK1136出土遺物



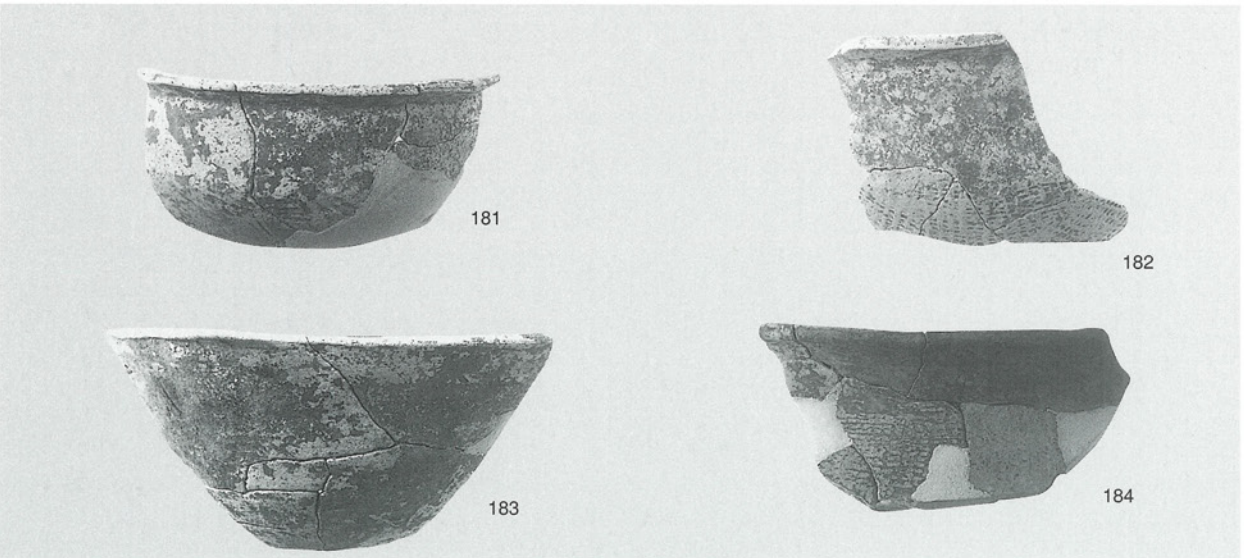
SK1147出土遺物



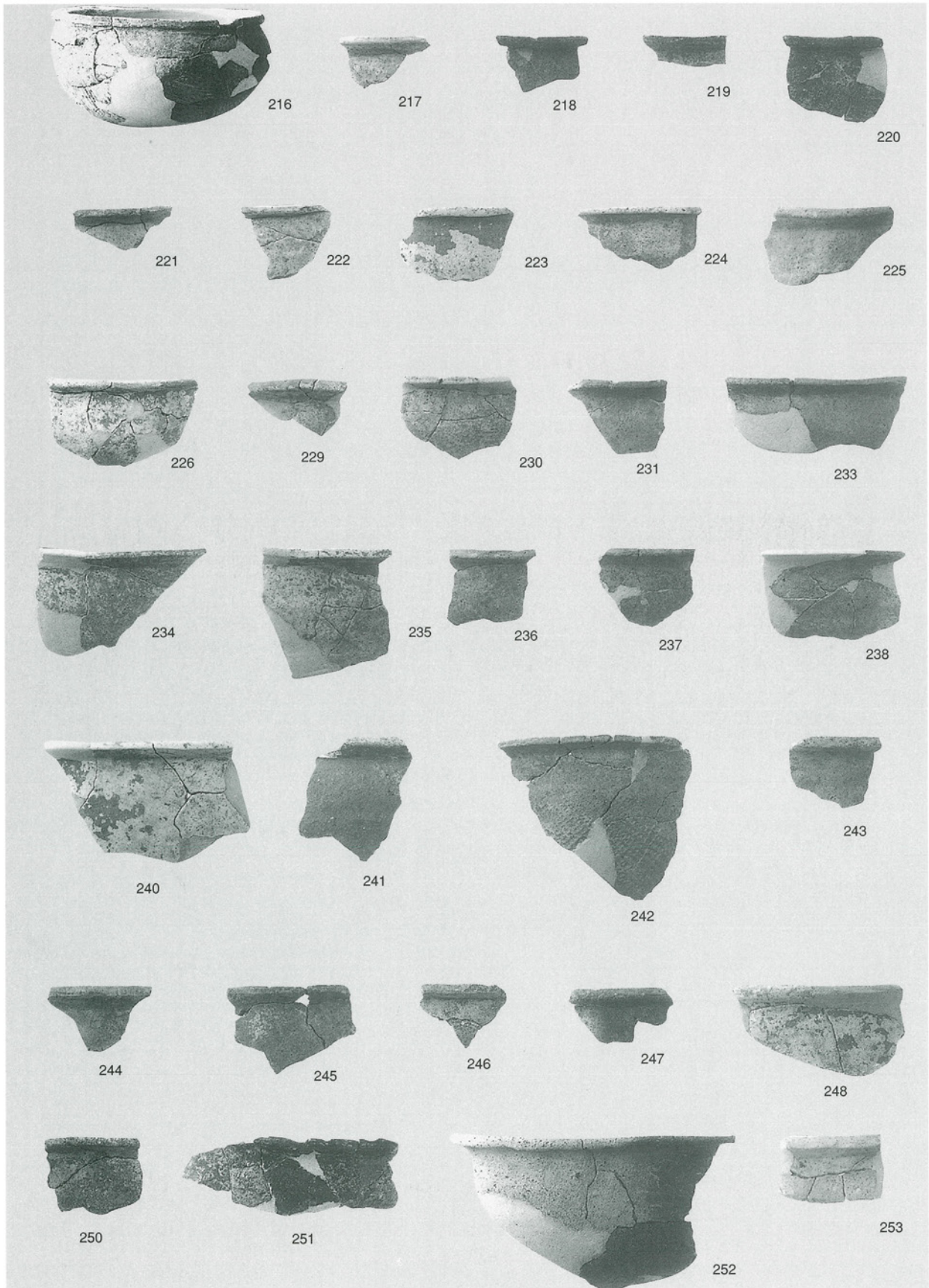
SO1007出土遺物



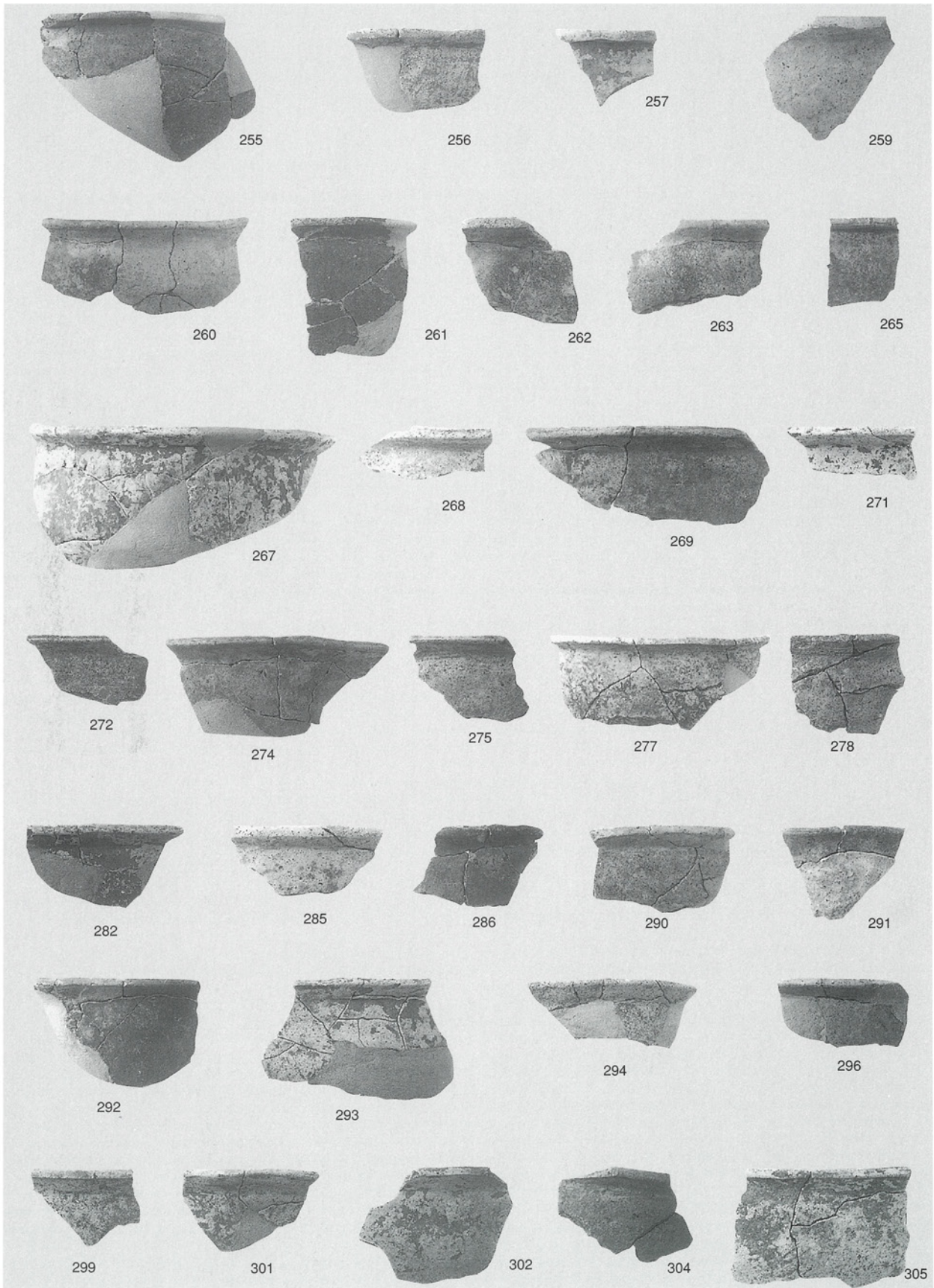
SO1003出土遺物



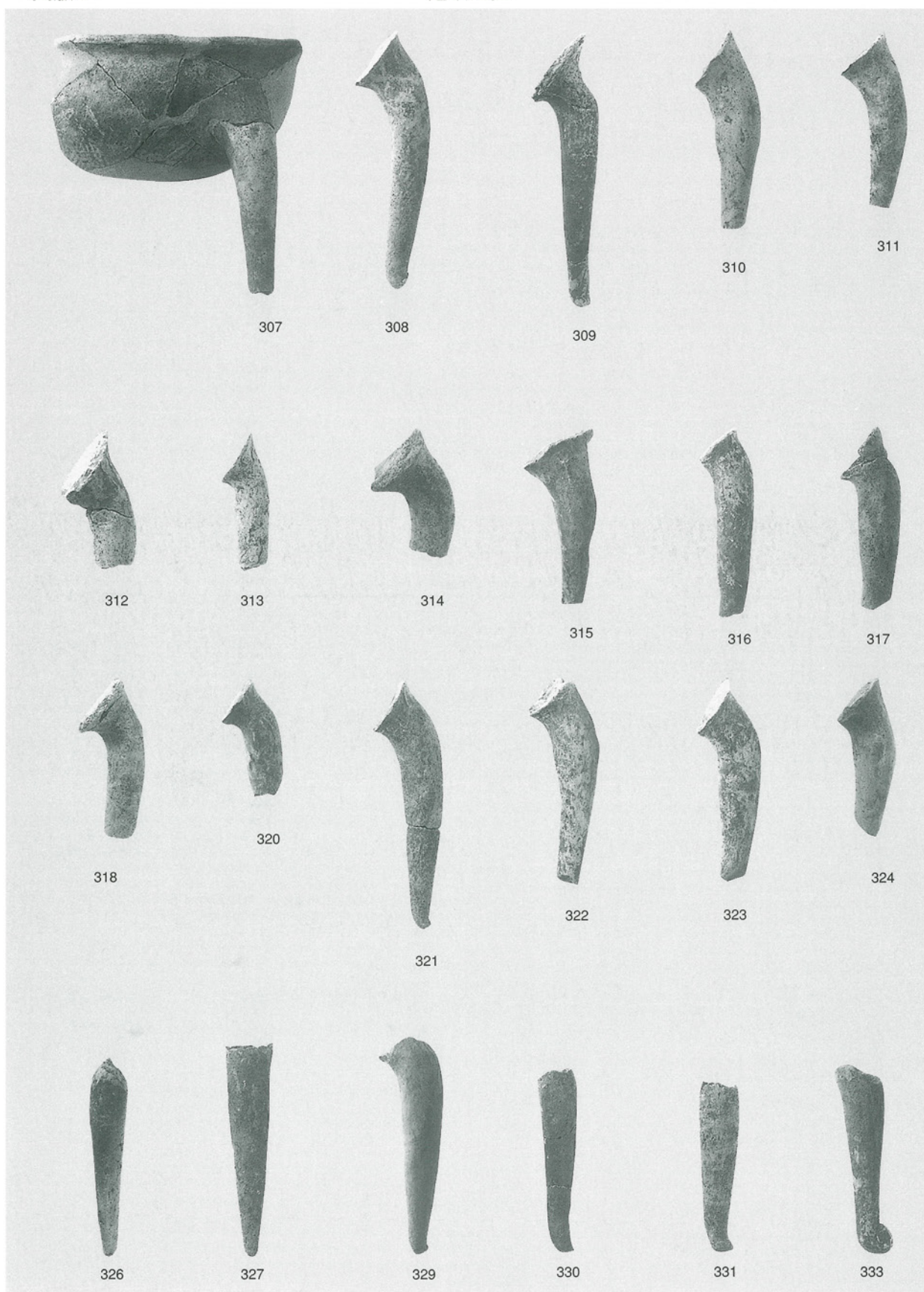
SO1001出土遺物



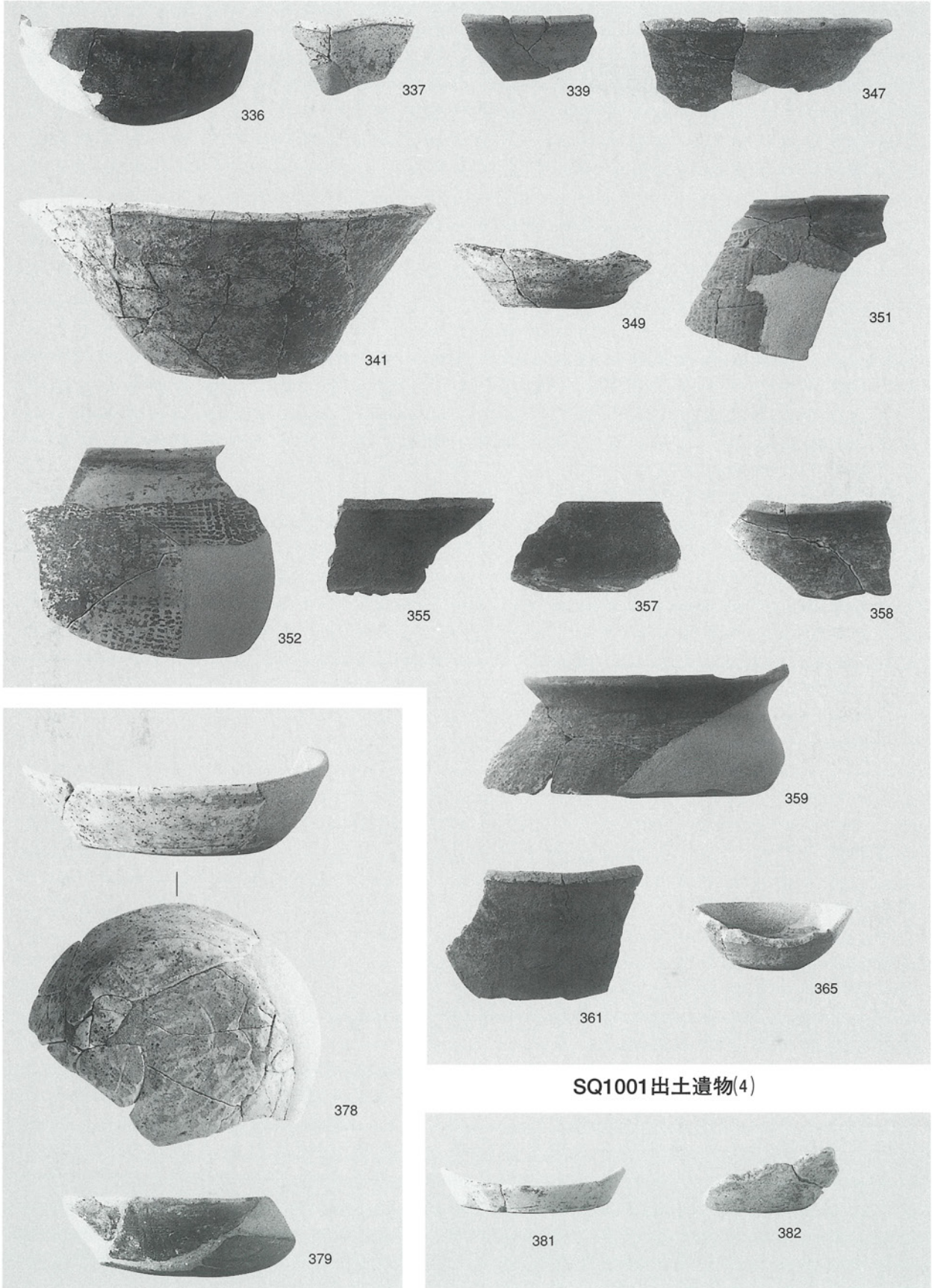
SQ1001出土遺物(1)



SQ1001出土遺物(2)



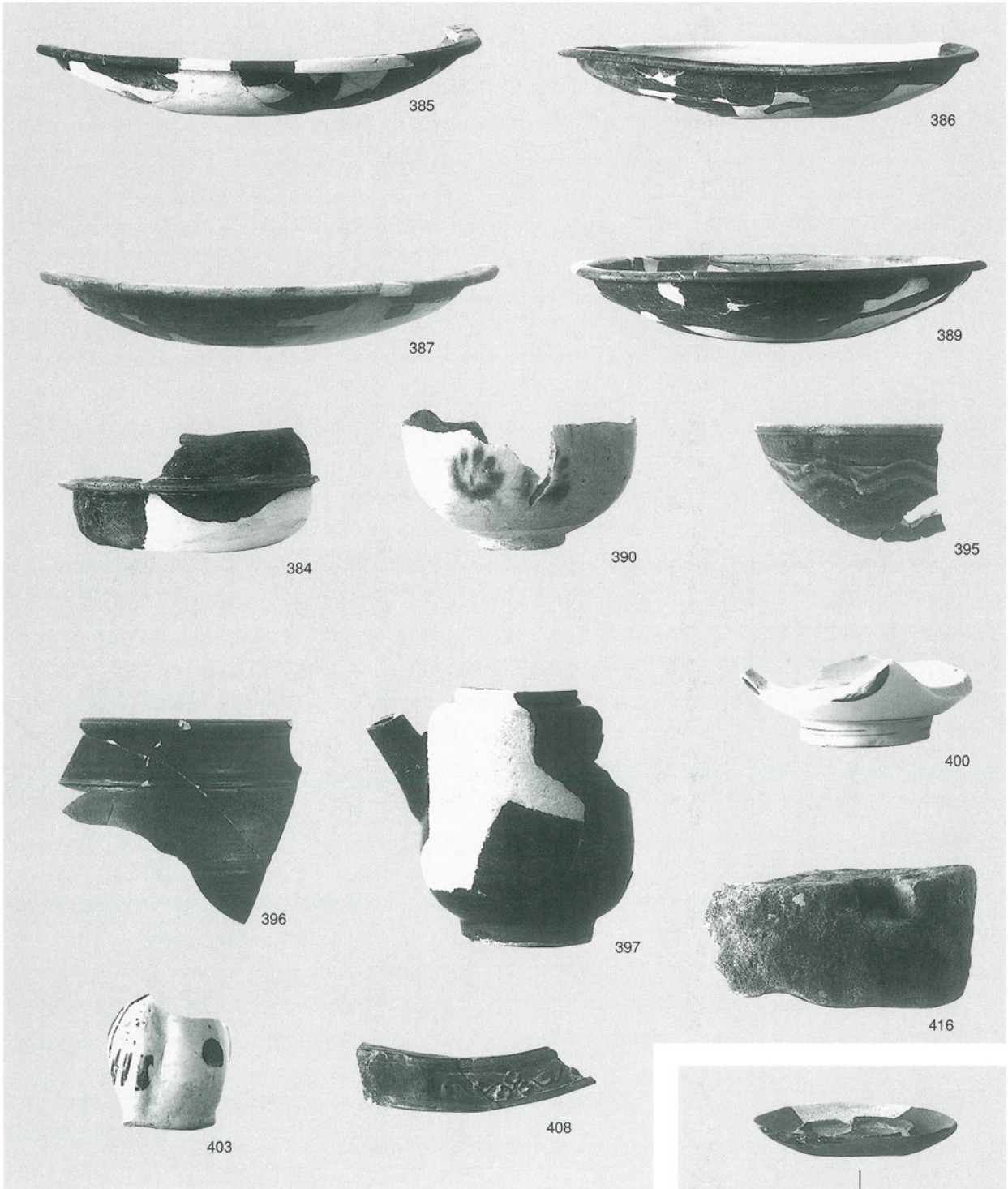
SQ1001出土遺物(3)



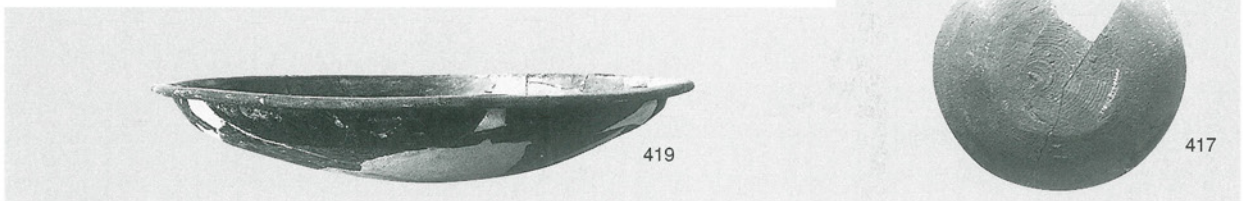
SX1003出土遺物

SQ1001出土遺物(4)

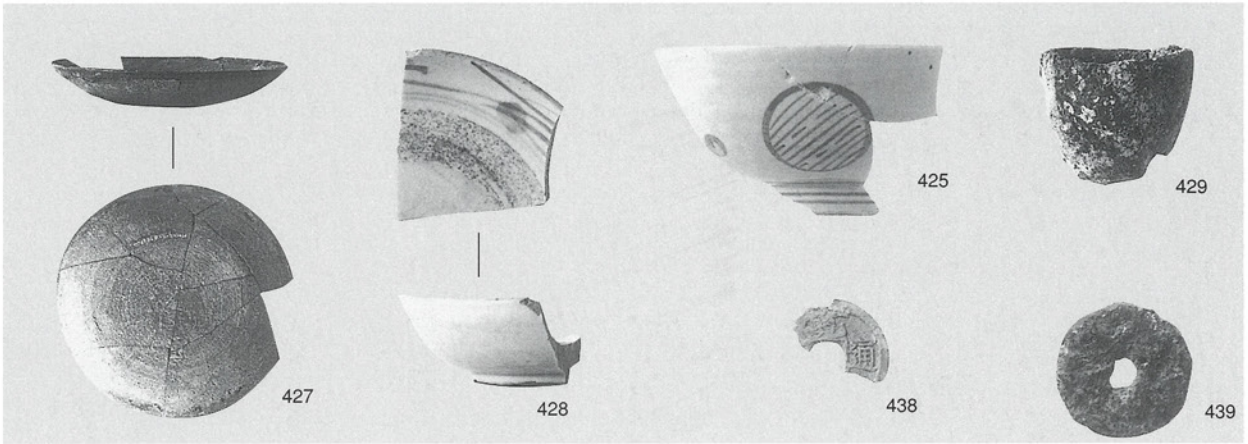
SX1005出土遺物



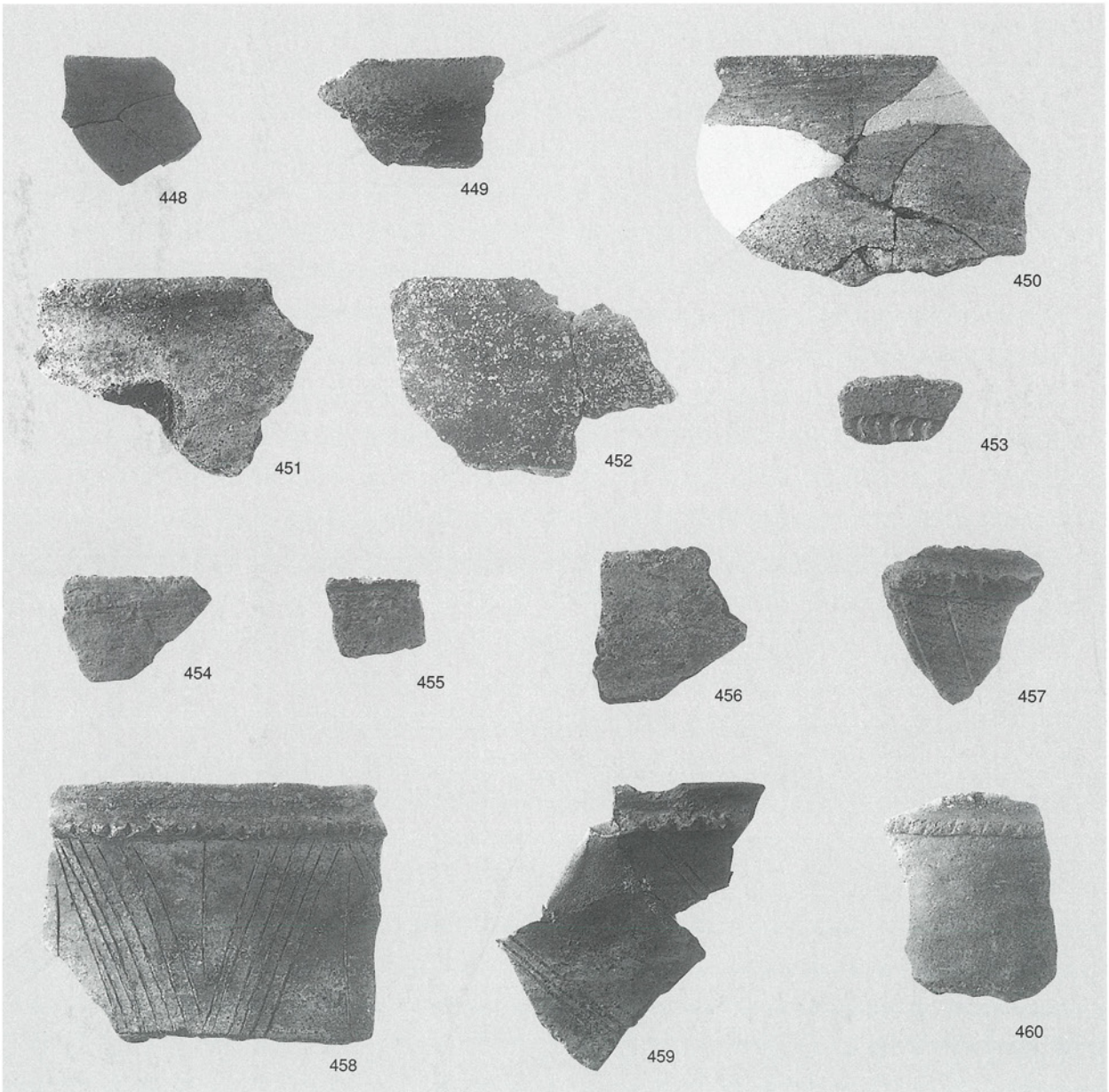
SK1021出土遺物



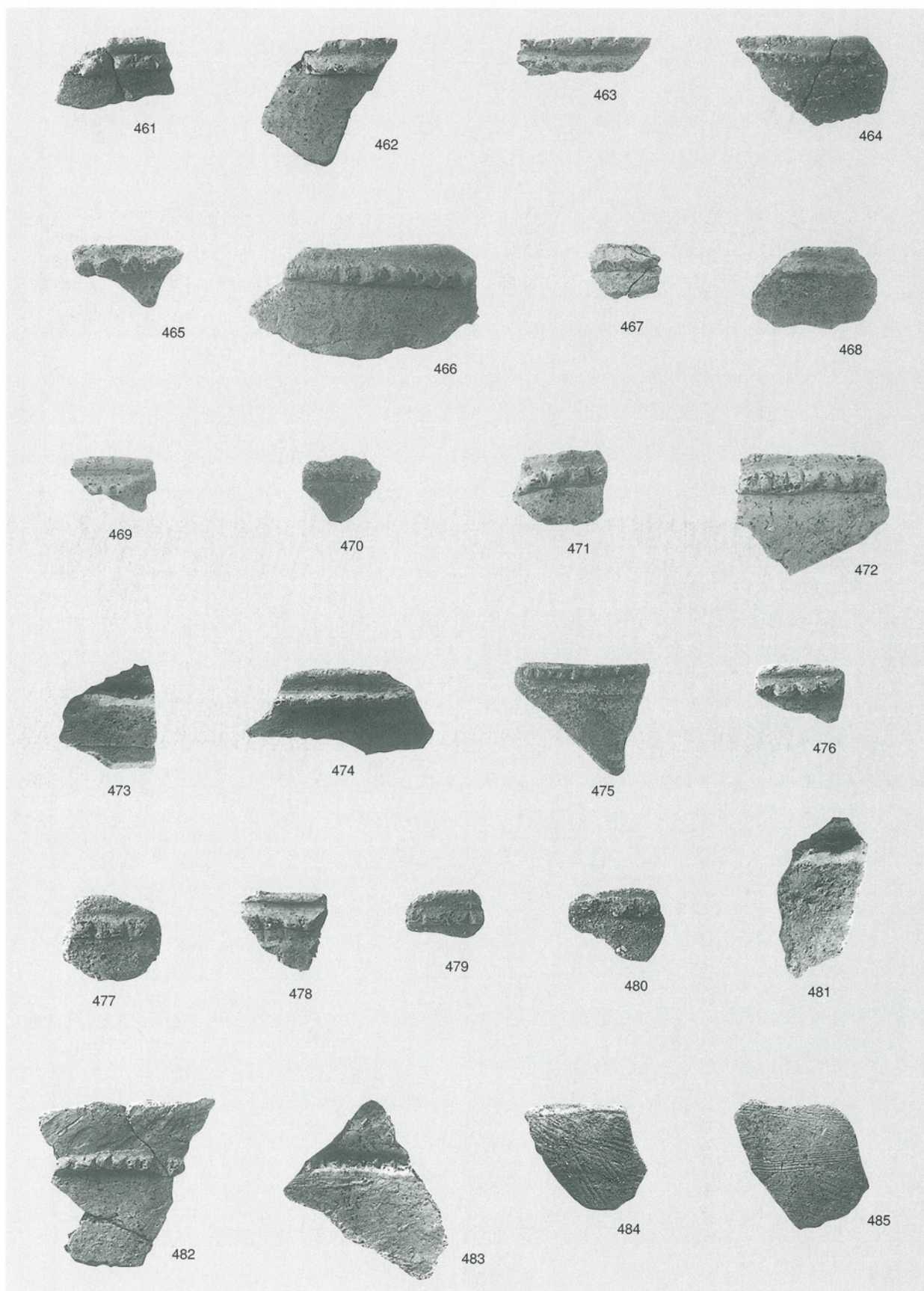
SK1022出土遺物



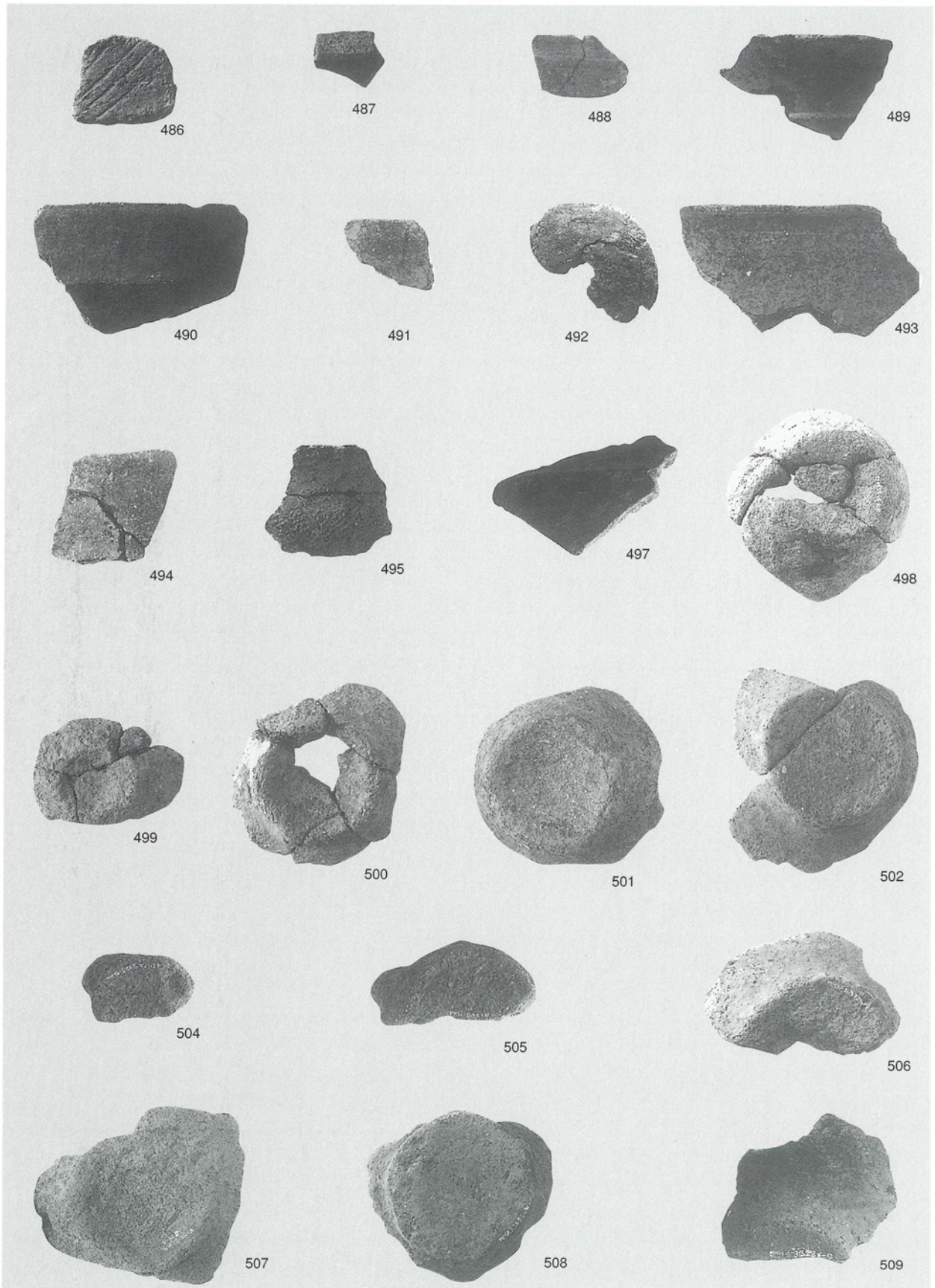
SK1024出土遺物



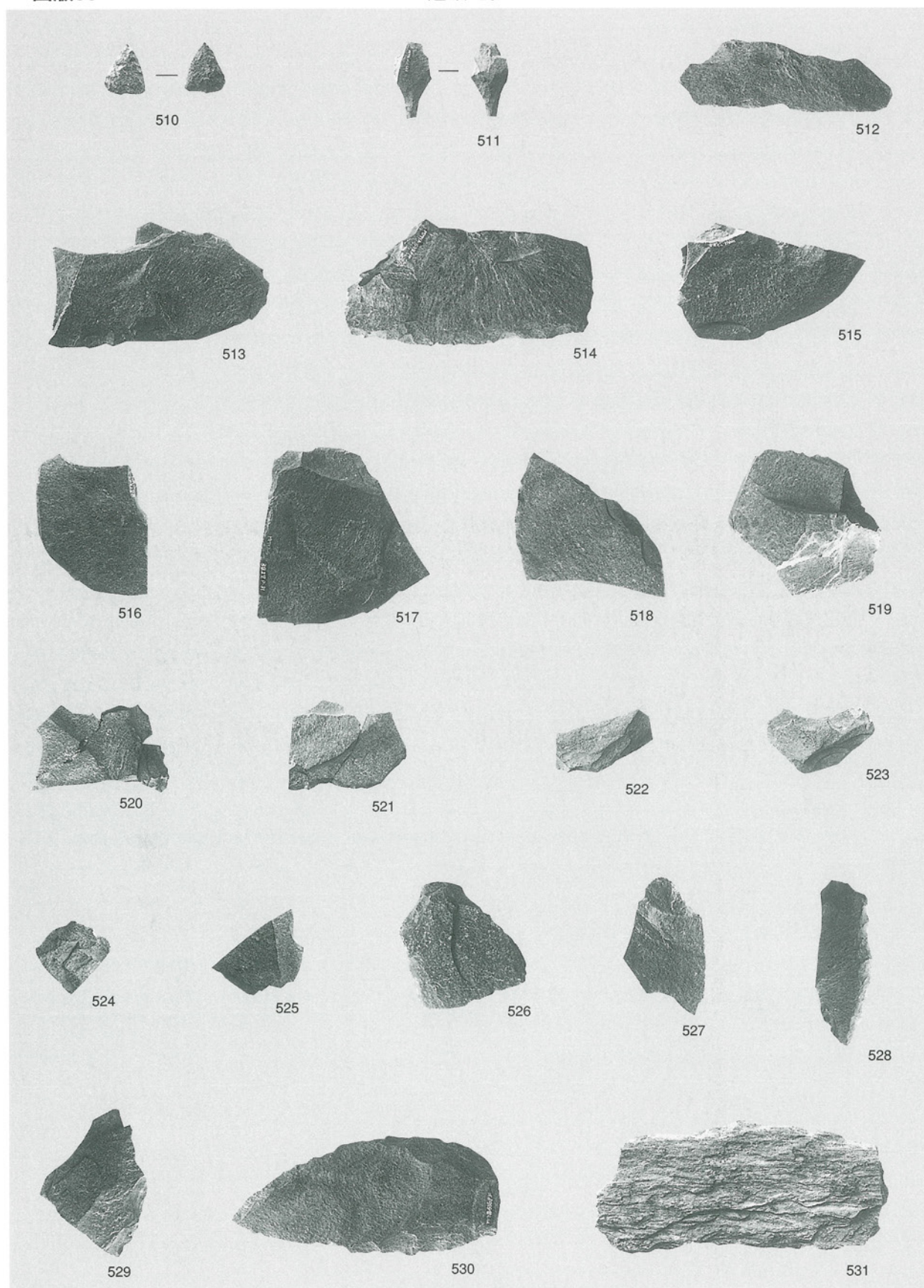
包含層出土遺物(1)



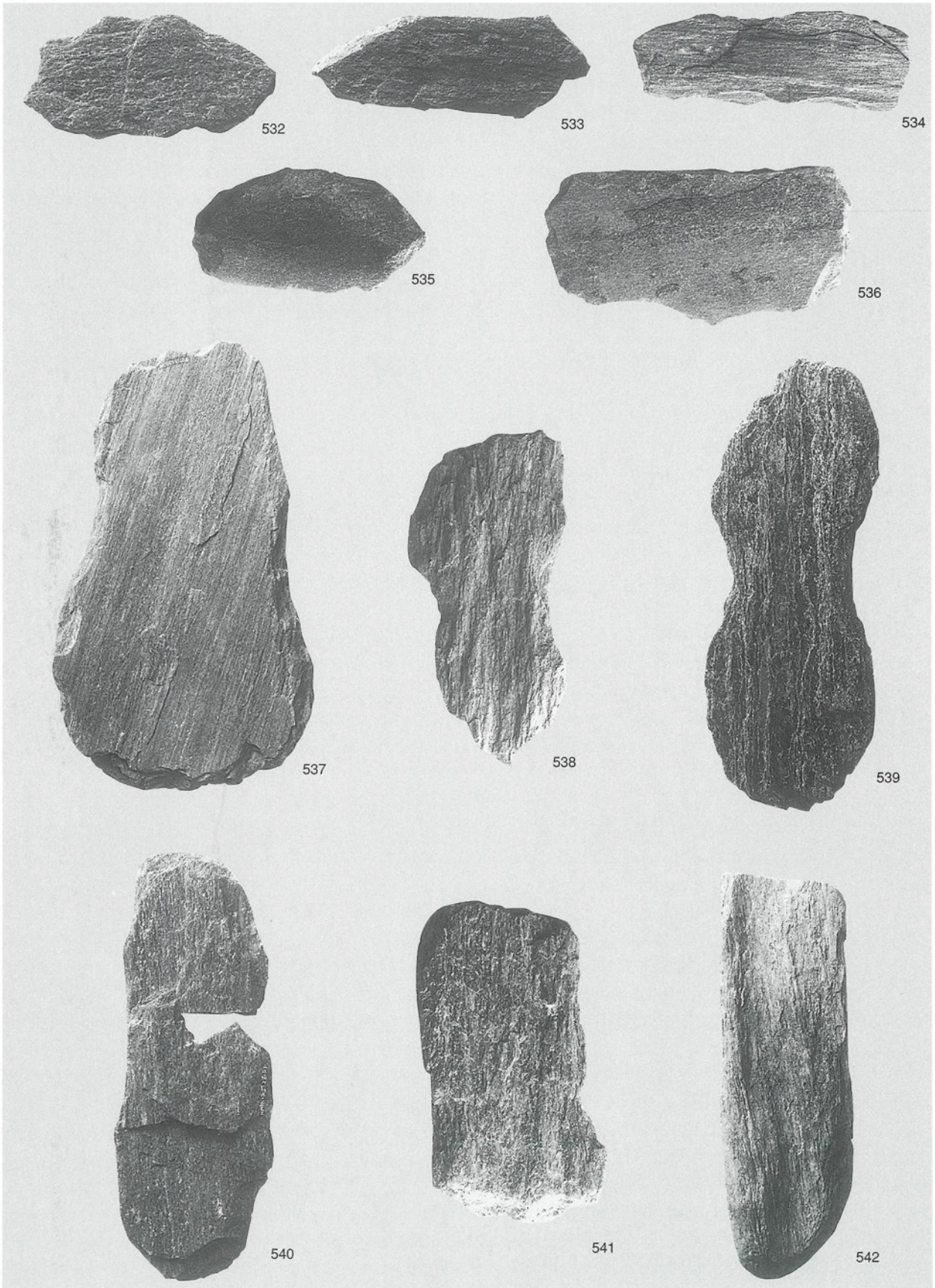
包含層出土遺物(2)



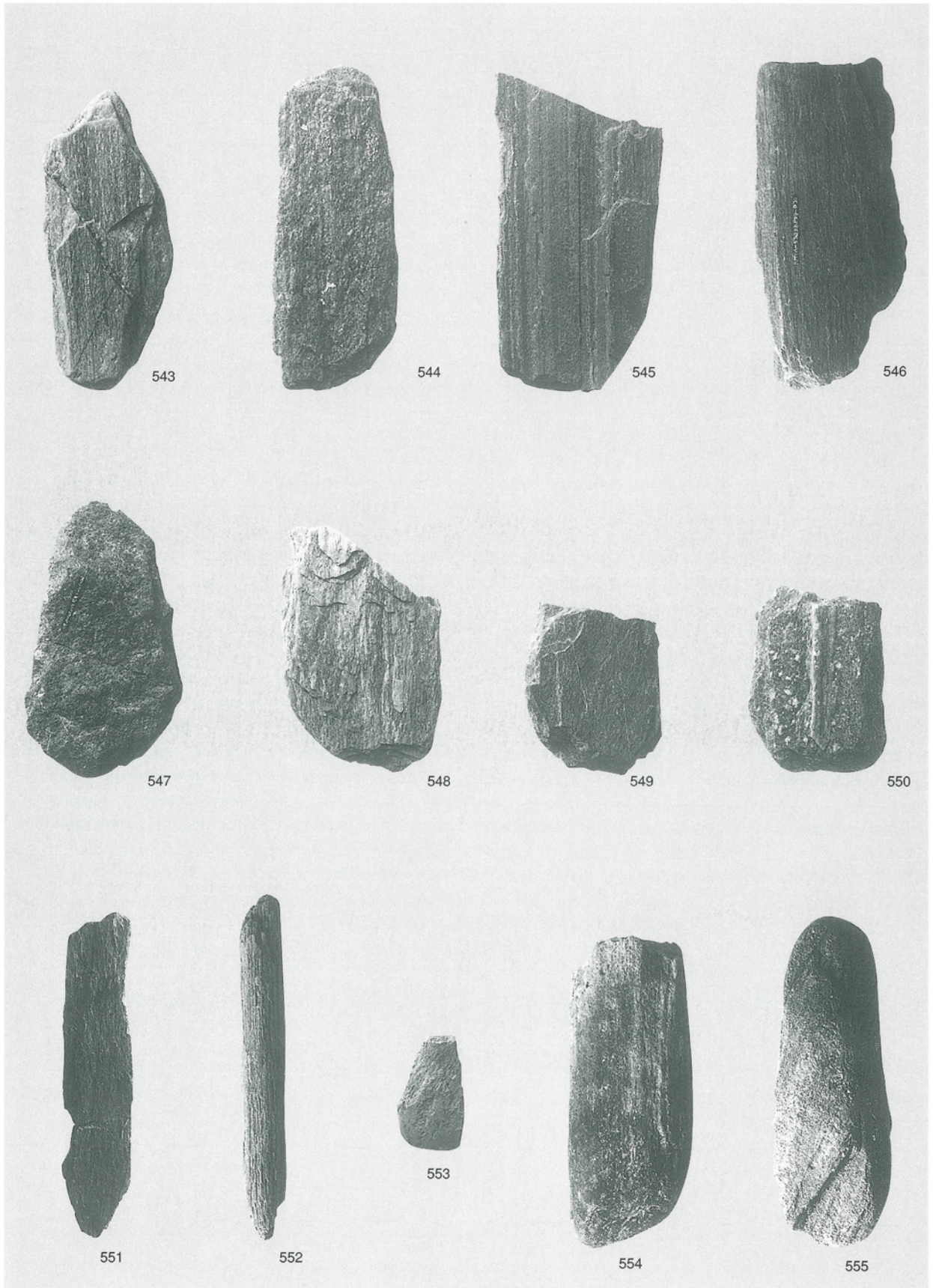
包含層出土遺物(3)



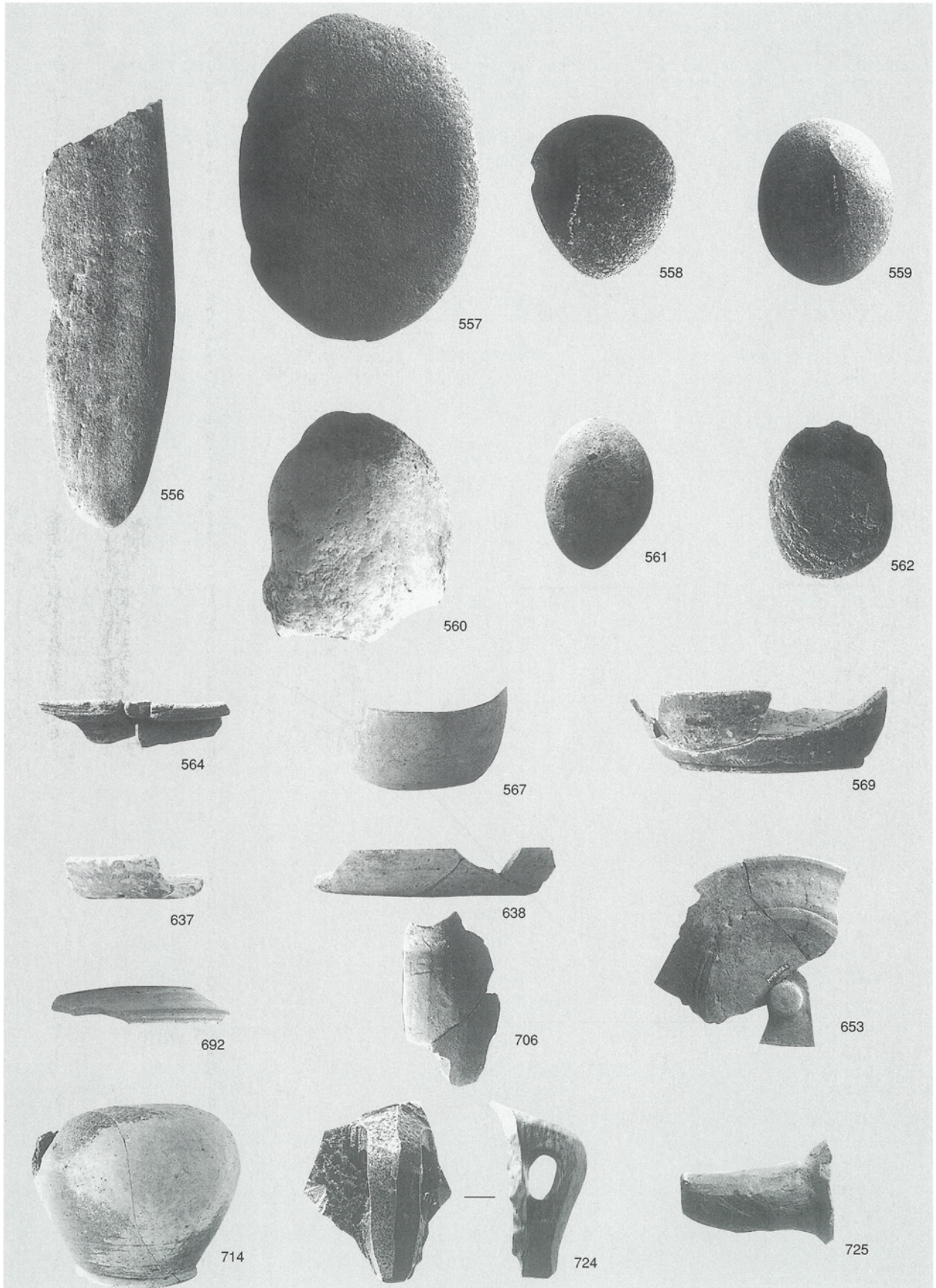
包含層出土遺物(4)



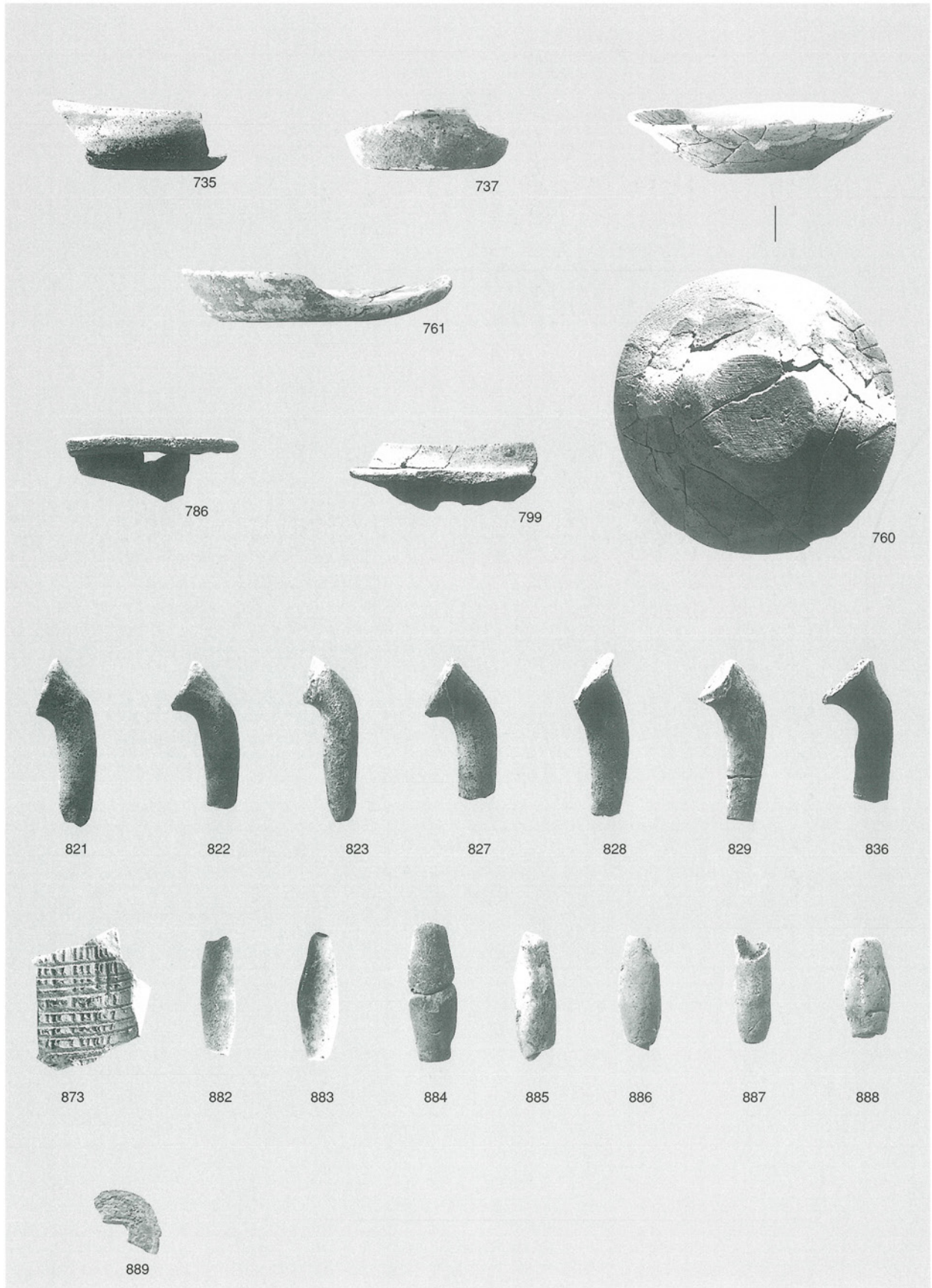
包含層出土遺物(5)



包含層出土遺物(6)



包含層出土遺物(7)



包含層出土遺物(8)

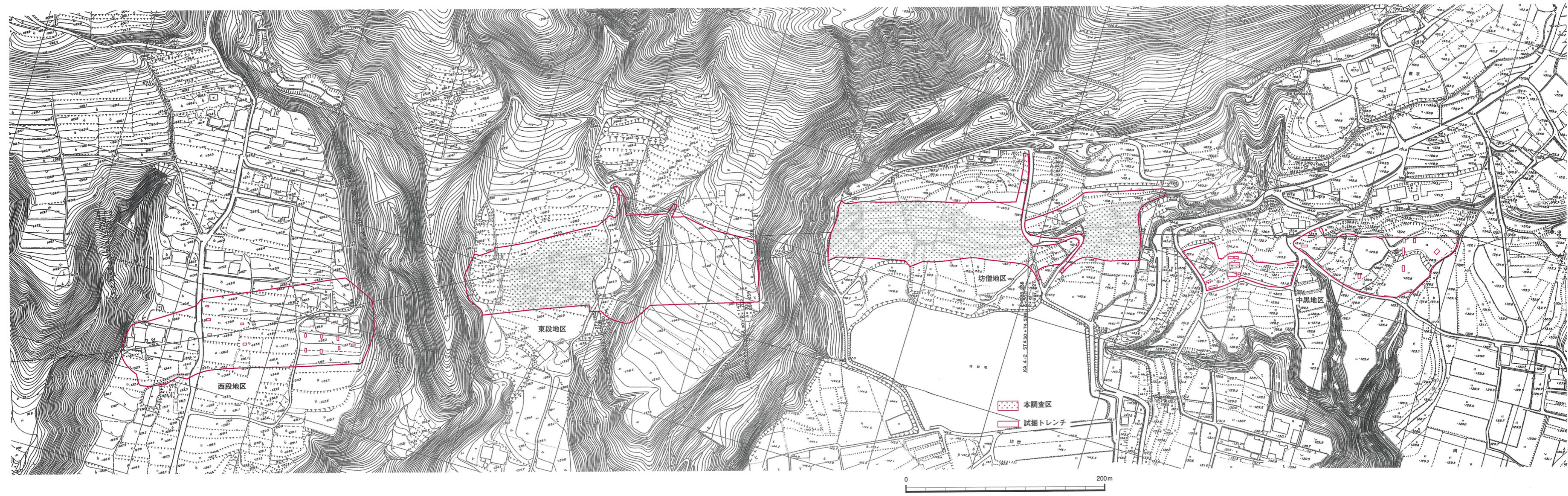
IV 坊僧遺跡

中黒地区

坊僧地区

東段地区

西段地区



第1図 坊僧遺跡調査地位置図

中 黑 地 区

1. 本章は四国縦貫自動車道建設に伴う坊僧遺跡中黒地区の発掘調査報告である。
2. 発掘調査期間及び報告書作成の実施期間は次の通りである。
発掘調査期間 平成7年5月23日～平成7年5月31日
報告書作成期間 平成11年4月1日～平成12年3月31日
3. 本章の遺物番号は通し番号とし、本文・挿図・表・図版と一致する。

遺跡の位置

美馬郡美馬町坊僧字中黒に所在する。調査対象地は吉野川左岸の野村谷川西方の標高約155メートル前後の低位段丘上面に立地する。中黒地区は坊僧地区と薬師遺跡柴坂地区に挟まれた谷部に位置する。坊僧遺跡には瓦窯跡や須恵器窯跡が周知されており、当遺跡の南西約2kmの開析扇状地には群里廃寺が、また直下の段丘下位面には段ノ塚穴古墳群が所在する。

トレンチの設定

調査対象地は中位段丘から低位段丘上位面への変換点に位置し、北側の急傾斜から南側の平坦面への緩傾斜付近に相当する。対象面積は10,089.36㎡を測り17ヶ所の試掘トレンチを設定した。

基本層序

耕作土下にはにぶい黄褐色粘質土や灰黄褐色粘質土が薄く、且つ部分的に堆積している。これら粘質土下は暗灰黄褐色粘質土や黄褐色粘質土が堆積している。

まとめ

TP8トレンチより幅70 cm、深さ20 cmを測る南北方向の溝状遺構が検出された。遺構内覆土より備前産播鉢口縁部が出土した。更にこの溝に切られた状態で3条の溝が検出された。いずれも幅35cm、深さ10 cm程度の浅い南北方向の溝である。TP9トレンチより柱穴が1基検出された。遺構覆土はTP8検出の溝状遺構と同一である。TP8、9トレンチにおいて遺構と遺物が検出されたが、遺構面としては安定しているとは考え難く、その拡がりは一時的なものと推定される。

以上このことから調査対象地は遺跡が存在する可能性は全く否定出来ないもの、希薄であると判断して試掘調査のみで終了した。